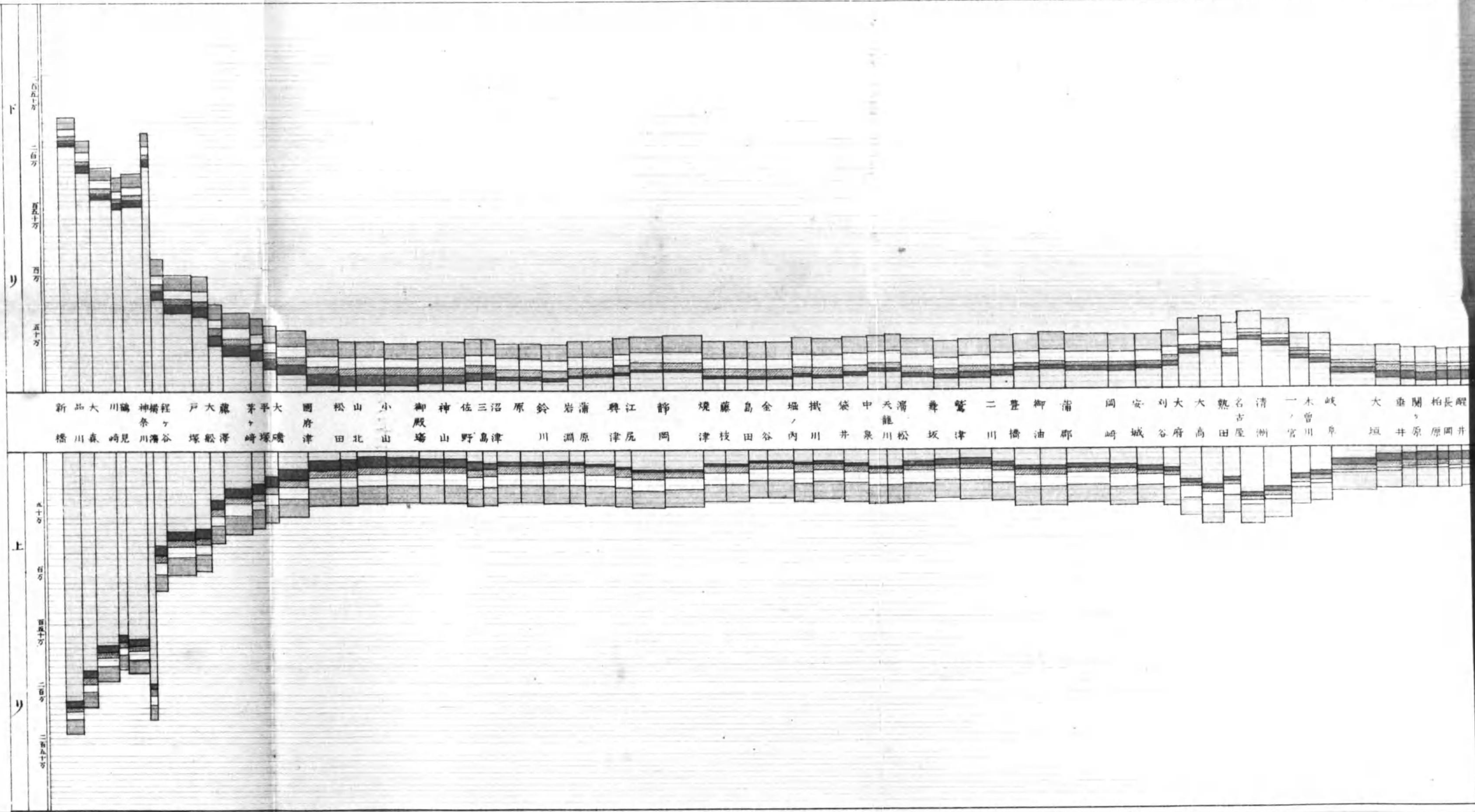
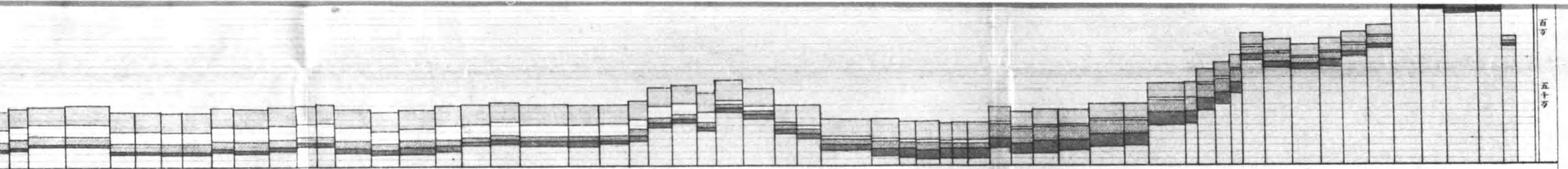


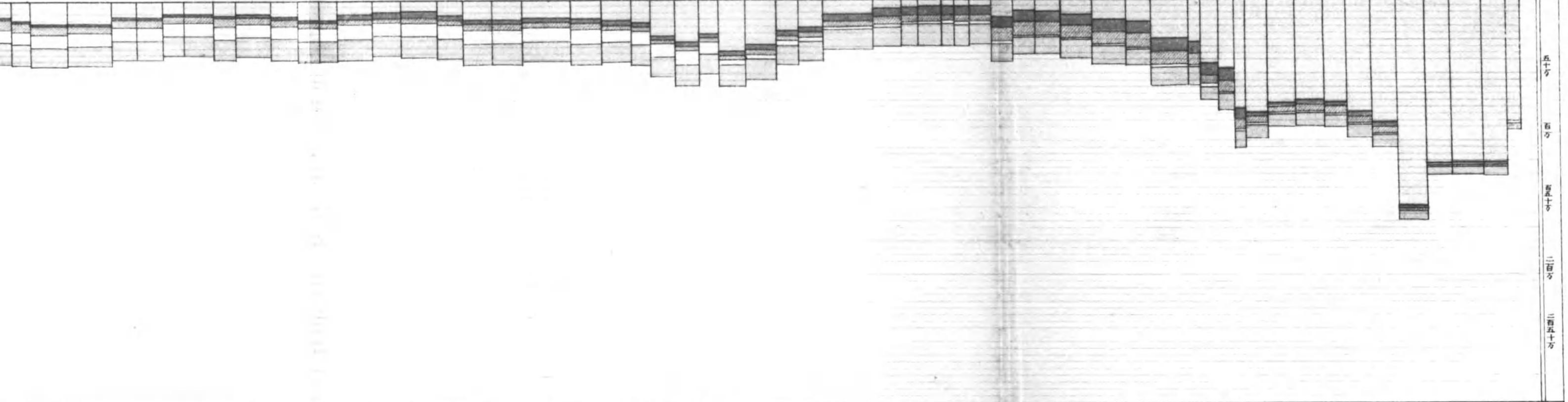
明治三十二年度

旅客哩別通過一覽表





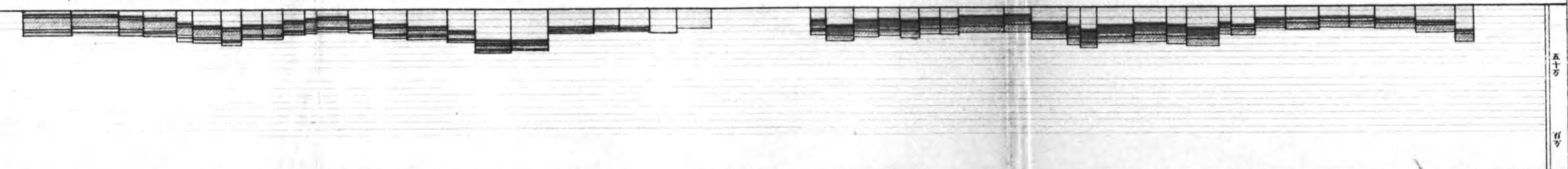
神三住西大神吹茨高山向京山高茨吹大神西住三
 官戸吉宮崎坂田木槻木田坂崎宮崎官戸



神三住西大神吹茨高山向京山高茨吹大神西住三
 官戸吉宮崎坂田木槻木田坂崎宮崎官戸



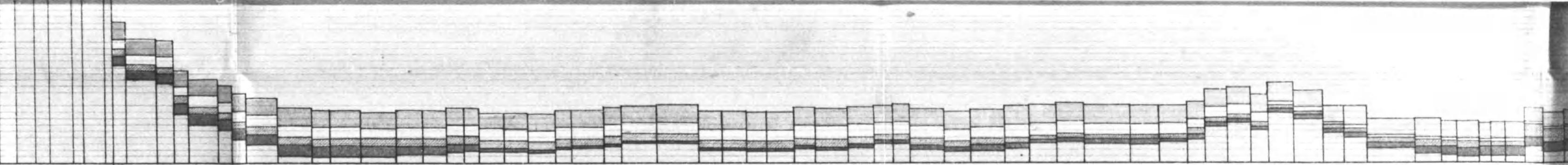
直江高直江高直江高直江高直江高直江高直江高直江高直江
 高直江高直江高直江高直江高直江高直江高直江高直江高直江



高直江高直江高直江高直江高直江高直江高直江高直江高直江
 高直江高直江高直江高直江高直江高直江高直江高直江高直江

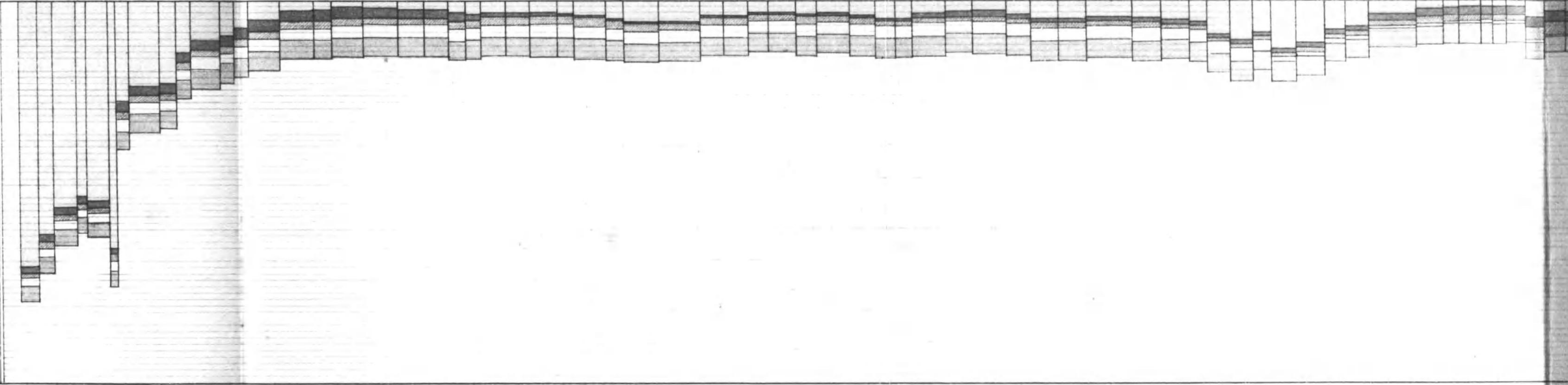
三百哩以上通過
 三百哩以内通過

リ
百万
五十万

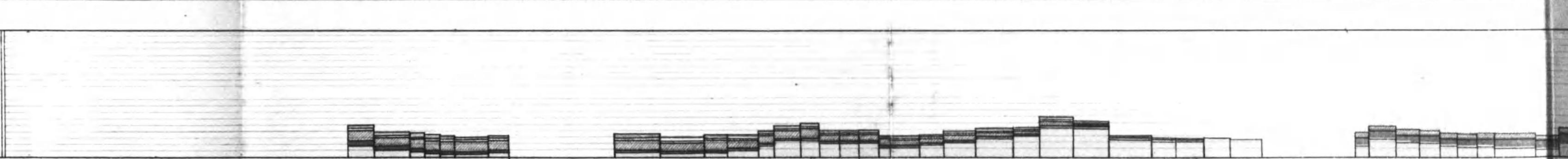


新品大川福神橋經戸大藤茅平大國松山小御神佐三沼原鈴岩蒲興江靜燒藤島全堀撤袋中天瀨舞鸞二豊御蒲岡安司大大熟名清一木岐大垂關柏長殿米彦河
橋川森崎見川溝谷塚松澤崎塚噴津田北山崎殿山野島津川淵原津尻岡津枝田谷内川井泉川松坂津川橋油郡崎城谷府高田屋洲官川阜垣井原岡井原根

上
五十万
百万
百万
二百万
二百万

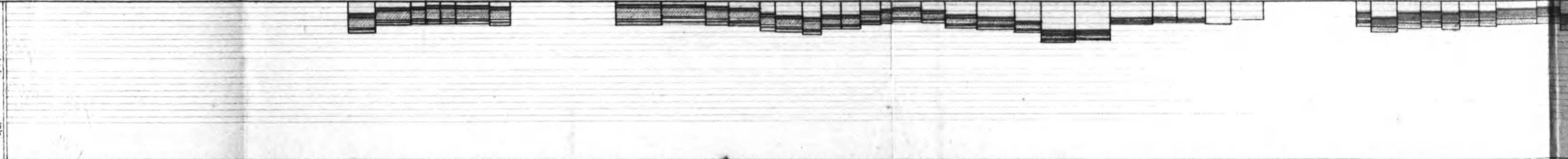


下
リ
五十万



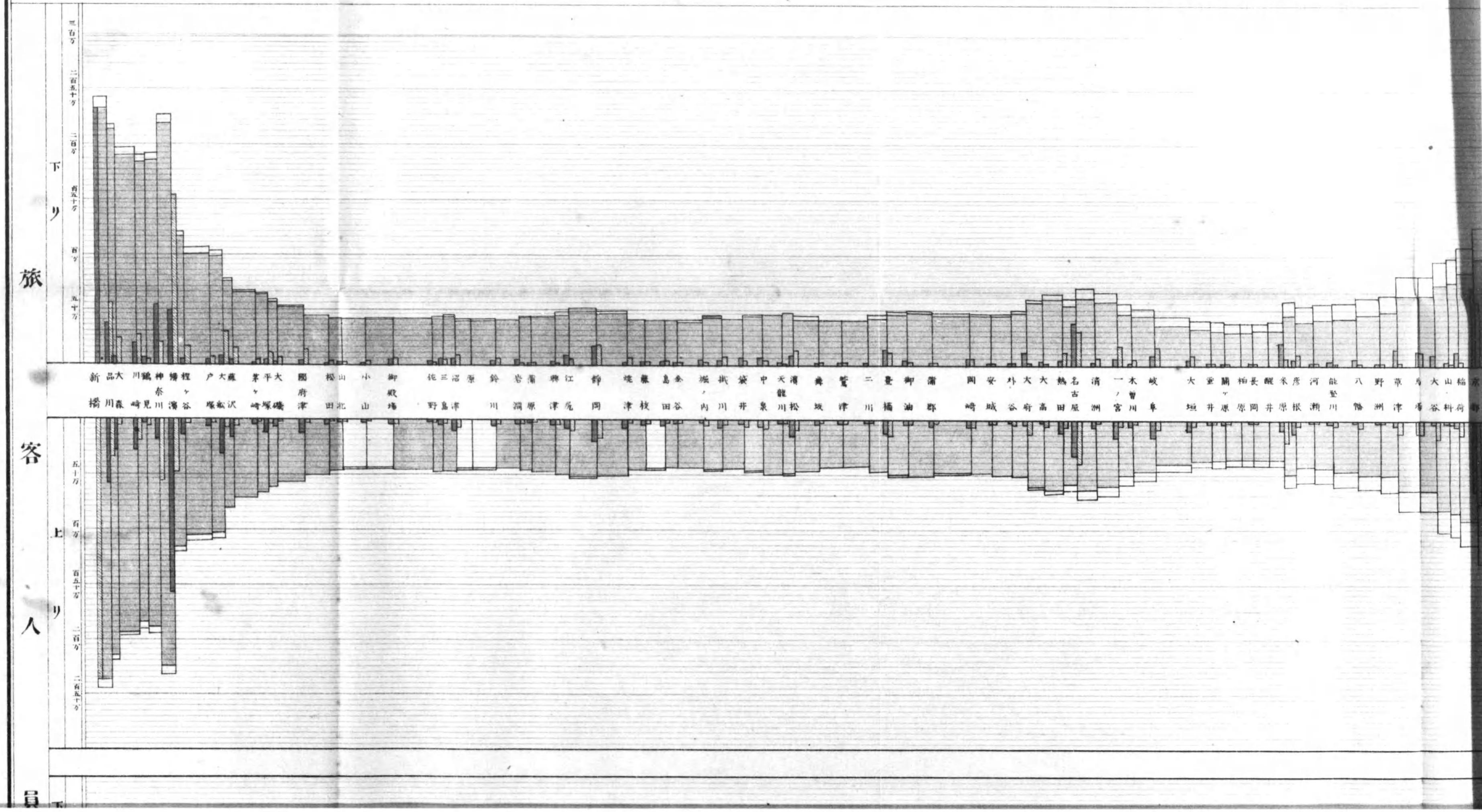
米長高木中柳足敦敦杉今鶴武籍大福森新金細大動小美松金津石福高小富高飯安磯松横熊輕御小
原濱月本御潮田賀賀津庄波生江呂井田庄澤水寺橋松川任澤幡動岡岡杉山崎塚中部田川平澤代田

上
リ
五十万
百万



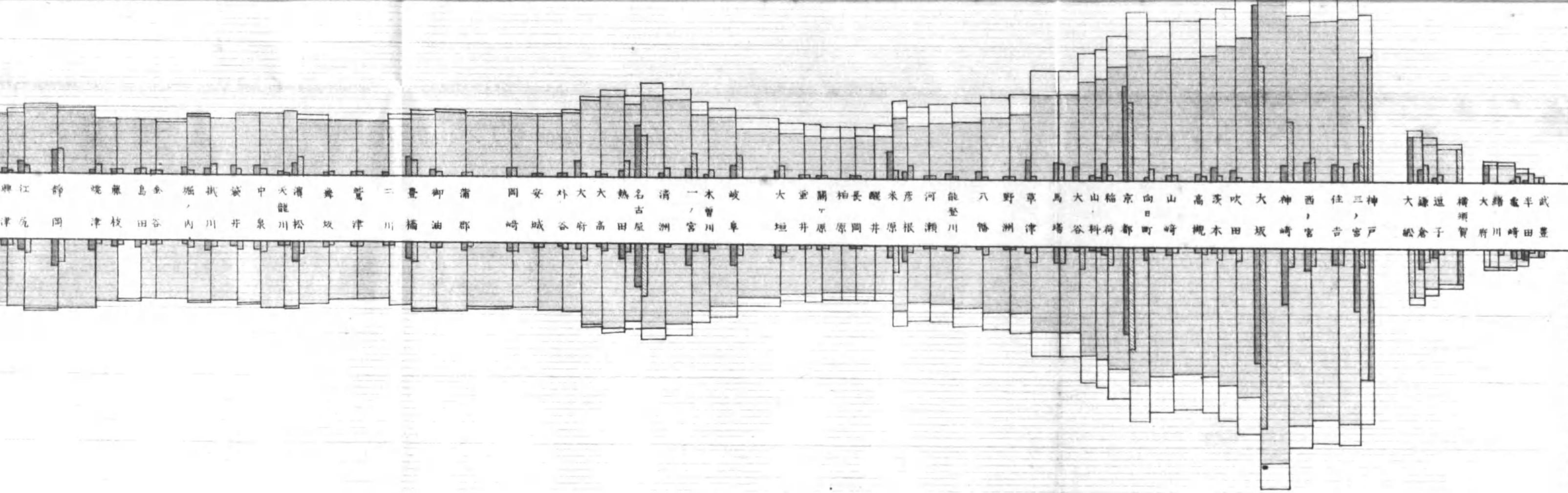
明治三十二年 度

各停車場間通過及發着旅客一覽表



概況数量ヲ示ス

百万
五十万
百万
百万
二百万
三百万

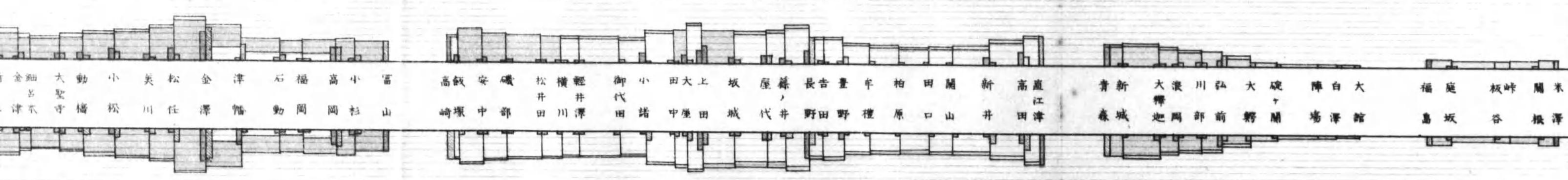


江 崎 茨 鹿 島 香 堀 枳 筑 中 大 濱 舞 菅 二 豊 御 蒲 岡 安 外 大 大 熱 名 清 一 木 岐 大 重 關 柏 長 醍 米 彦 河 能 八 野 草 馬 大 山 福 京 向 山 高 茨 吹 大 神 西 住 三 神 大 津 遠 橋 大 緒 龜 半 武
津 佐 岡 津 枝 田 谷 内 川 井 泉 川 松 坂 津 川 橋 油 郡 崎 城 谷 府 高 田 屋 洲 宮 川 車 垣 井 原 原 岡 井 原 根 瀬 川 陽 洲 津 場 谷 科 荷 都 町 崎 槻 木 田 坂 崎 宮 吉 宮 戸 磯 倉 子 賀 府 川 崎 田 豊

各縣ノ於ケル到着取扱数量ヲ示ス

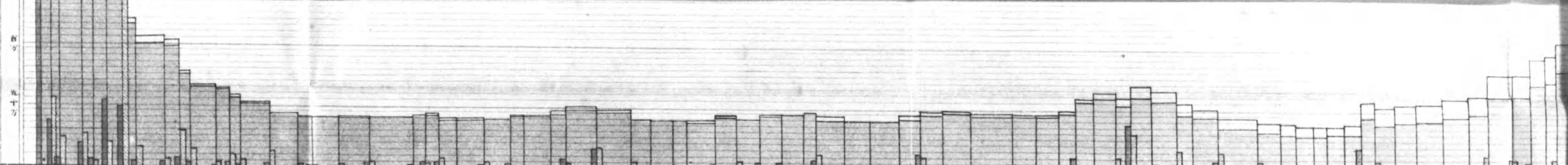
各縣ノ距離ハ其哩數ニ應ジテ割リ
陸ノ間、白澤間ハ三十二年六月、白澤大館間ハ三十二年十月
福島、水澤間ハ三十二年五月ヨリ開始セリ

五十万
百万



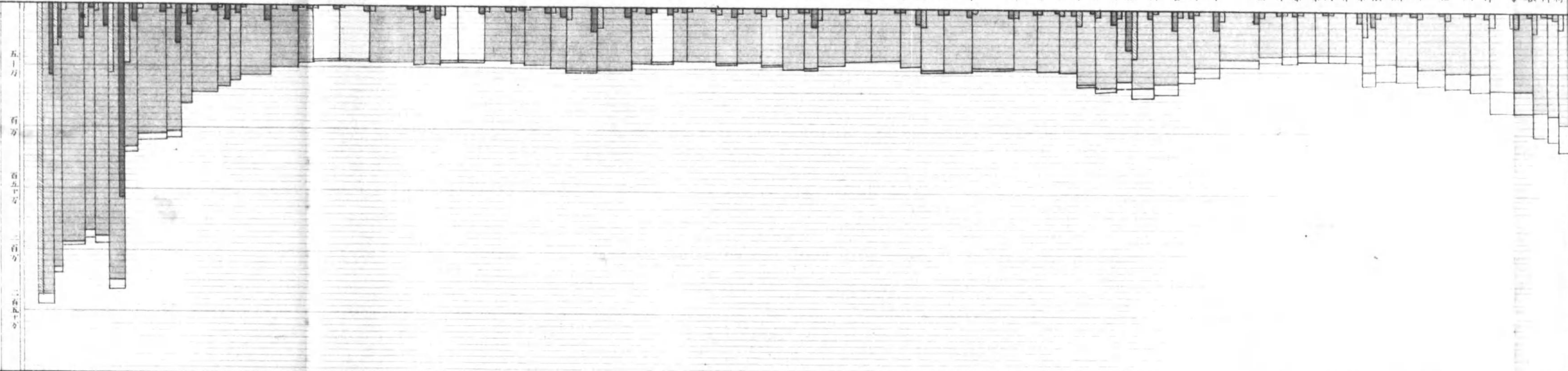
金 大 動 小 美 松 金 津 石 福 高 小 富 青 新 大 浪 川 弘 大 磯 陣 白 大 福 庭 板 峠 關 米
津 聖 橋 松 川 任 澤 幡 動 岡 岡 杉 山 崎 塚 中 部 安 磯 松 横 輕 御 小 田 大 上 坂 屋 篠 長 吉 豊 半 柏 田 關 新 高 蘆 江
崎 塚 中 部 磯 松 横 輕 御 小 田 大 上 坂 屋 篠 長 吉 豊 半 柏 田 關 新 高 蘆 江 津 森 城 津 野 野 禮 原 口 山 井 田 津 島 坂 谷 根 澤

旅



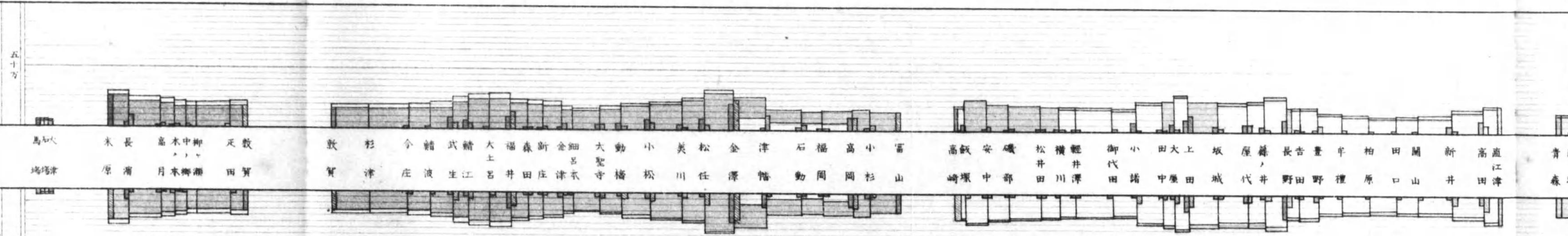
新品大 川鶴神 櫻程 戸大藤 茅平大 國府 松山 小 御 佐三沼 鈴 岩瀬 興江 靜 燒藤 島坐 堀根 袋中 天濱 舞 管 二 登 御 蒲 岡安 外大 大熱 名清 一木 岐 大重 關柏 長醜 米彦 河能 八野 草 鳥 大山 橋
 橋川 森 崎見 川瀨 谷 塚 飯 崎 塚 磯 野 島 津 川 湖 原 津 尻 岡 津 枝 田 谷 内 川 井 泉 川 松 坂 津 川 橋 油 郡 崎 城 谷 舟 高 田 屋 洲 宮 川 車 垣 井 原 原 岡 井 原 根 瀬 川 輪 洲 津 澤 谷 科 向

客



人

員

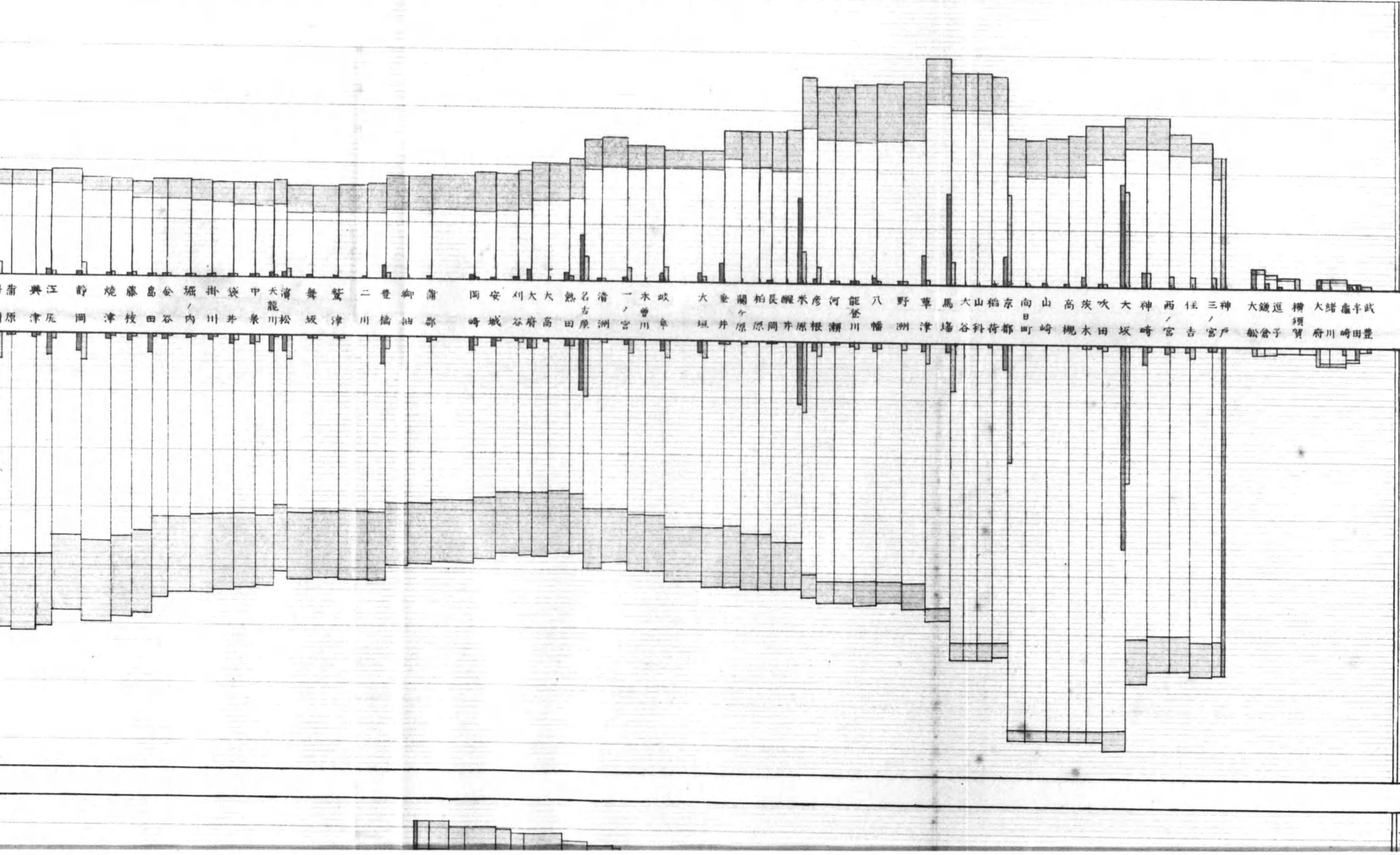


馬知 米長 嘉木中 天敷
 場津 原 瀬 月本 瀬 田 賀
 敷 杉 今 緒 武 緒 大 福 森 新 金 細 呂 大 動 小 美 松 金 津 石 福 高 小 富
 賀 津 庄 波 生 江 呂 井 田 庄 津 衣 大 聖 寺 橋 松 川 任 澤 幡 動 岡 岡 杉 山
 高 飯 安 磯 松 橫 輕 御 小 田 大 上 坂 屋 藤 長 吉 豊 半 柏 田 關 新 高 直 青
 崎 塚 中 部 田 川 澤 田 諸 中 屋 田 城 代 井 野 田 野 禮 原 口 山 井 田 津 森 城

上
 五十万
 百
 五十万

明治三十二年度

各停車場間通過及發着貨物一覽表

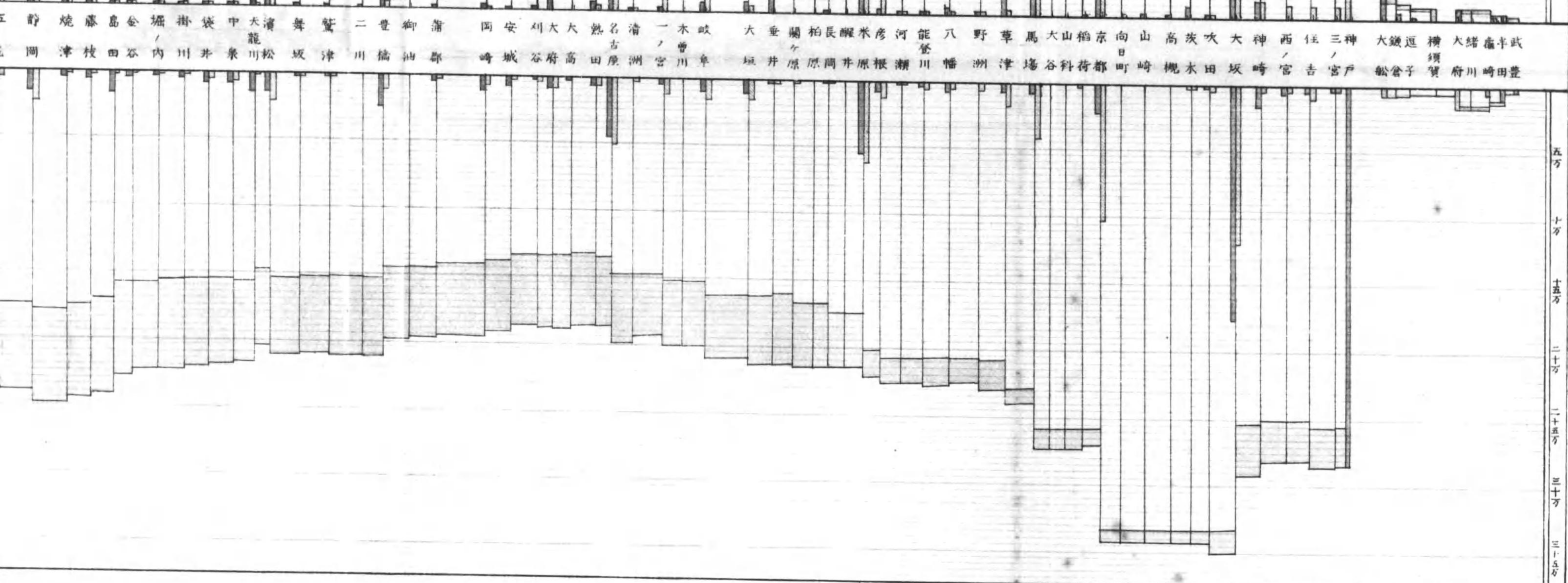


備考

ハ各驛ニ於ケル發送取扱數量ヲ示ス
 ハ前年度通過ヲ示ス
 ハ本年度通過ヲ示ス

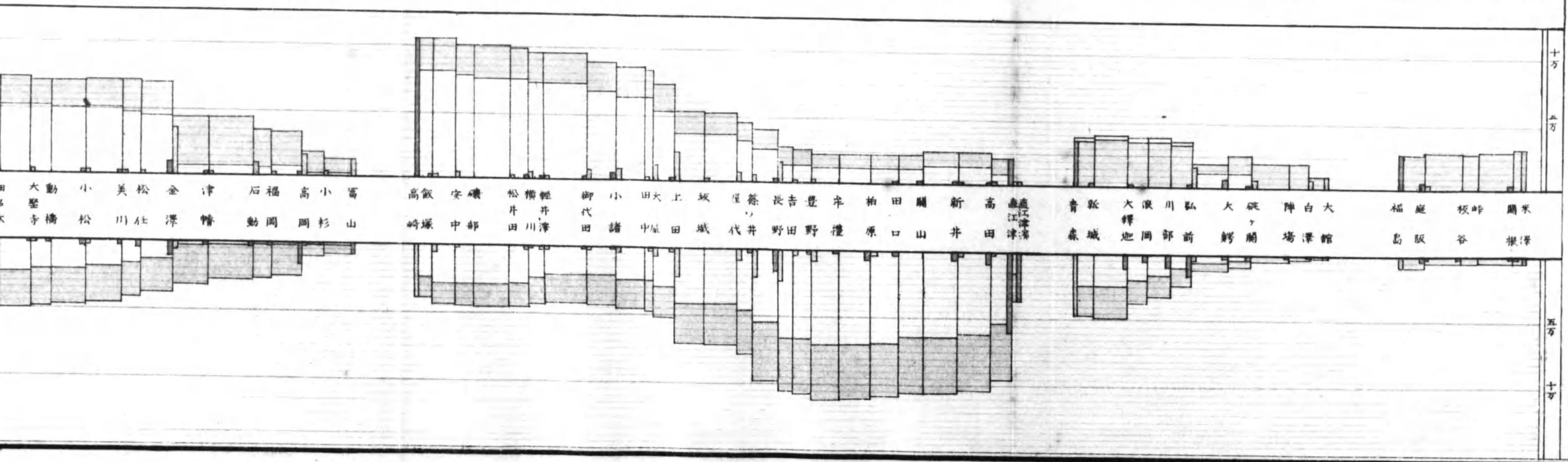
ハ各驛ニ於ケル到着取扱數量ヲ示ス

ハヨリクシヨリ驛ニ於ケル發送
 各驛ノ距離ハ其哩數ニ
 補島米津間ハ三十二年
 發着關白澤間ハ三十二年



五万 十万 十五万 二十万 二十五万 三十万 三十五万

ハ各縣ニ於テハ利着取数量ニ示ス



十万 五万

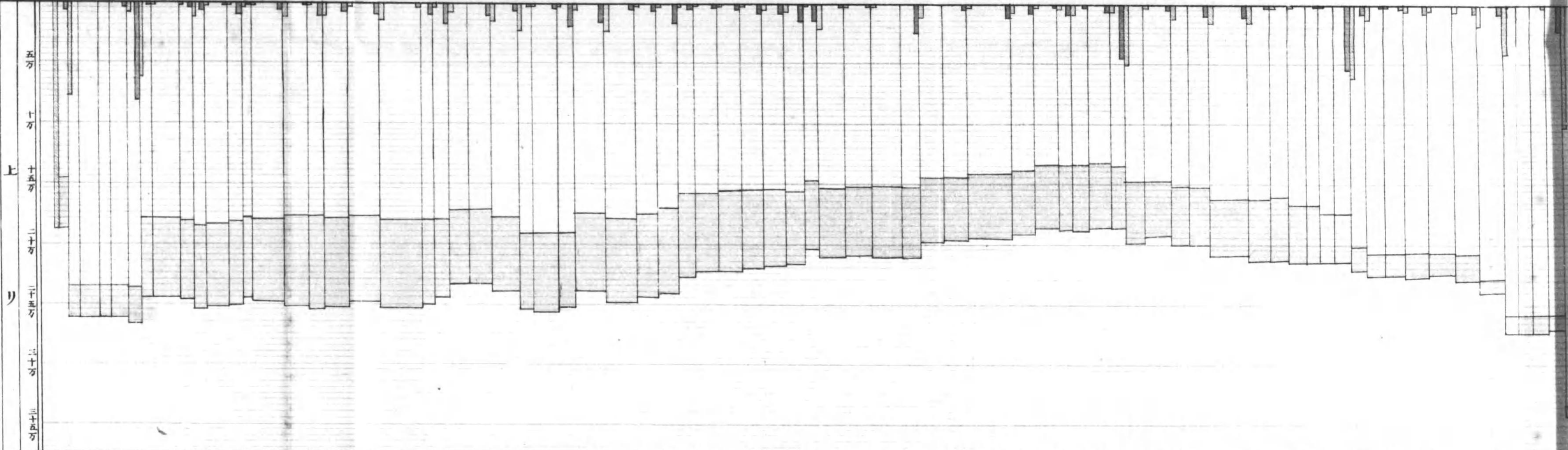
各縣ノ利着取一覽ニ示ス
關東、北陸、東海、近畿、四國、九州ノ各縣ニ於テハ、
三十二年五月ヨリ開始セリ
三十二年六月ヨリ開始セリ
三十二年十一月

貨

新品大 川鶴 神橋 程 户大 藤 芽平大 岡 松山 小 御 佐三 沼 原 鈴 岩 齋 興 江 野 燒 藤 島 金 堀 掛 袋 中 天 清 舞 蟹 二 豐 御 蒲 岡 安 刈 大 大 熱 名 清 一 木 岐 大 垂 關 柏 長 醒 米 彦 河 能 八 野 草 馬 大 山 橋 東
 播川 崎見 川 潘 谷 塚 船 津 鳴 塚 磯 野 島 津 川 淵 原 津 尻 岡 津 枝 田 谷 内 川 井 泉 川 松 坂 津 川 橋 油 郡 崎 城 谷 府 高 田 原 洲 宮 草 原 垣 井 原 岡 井 原 根 瀬 川 幡 洲 津 場 谷 科 荷 都

五
十
十五
二十
二十五
三十
三十五

物



噸

數

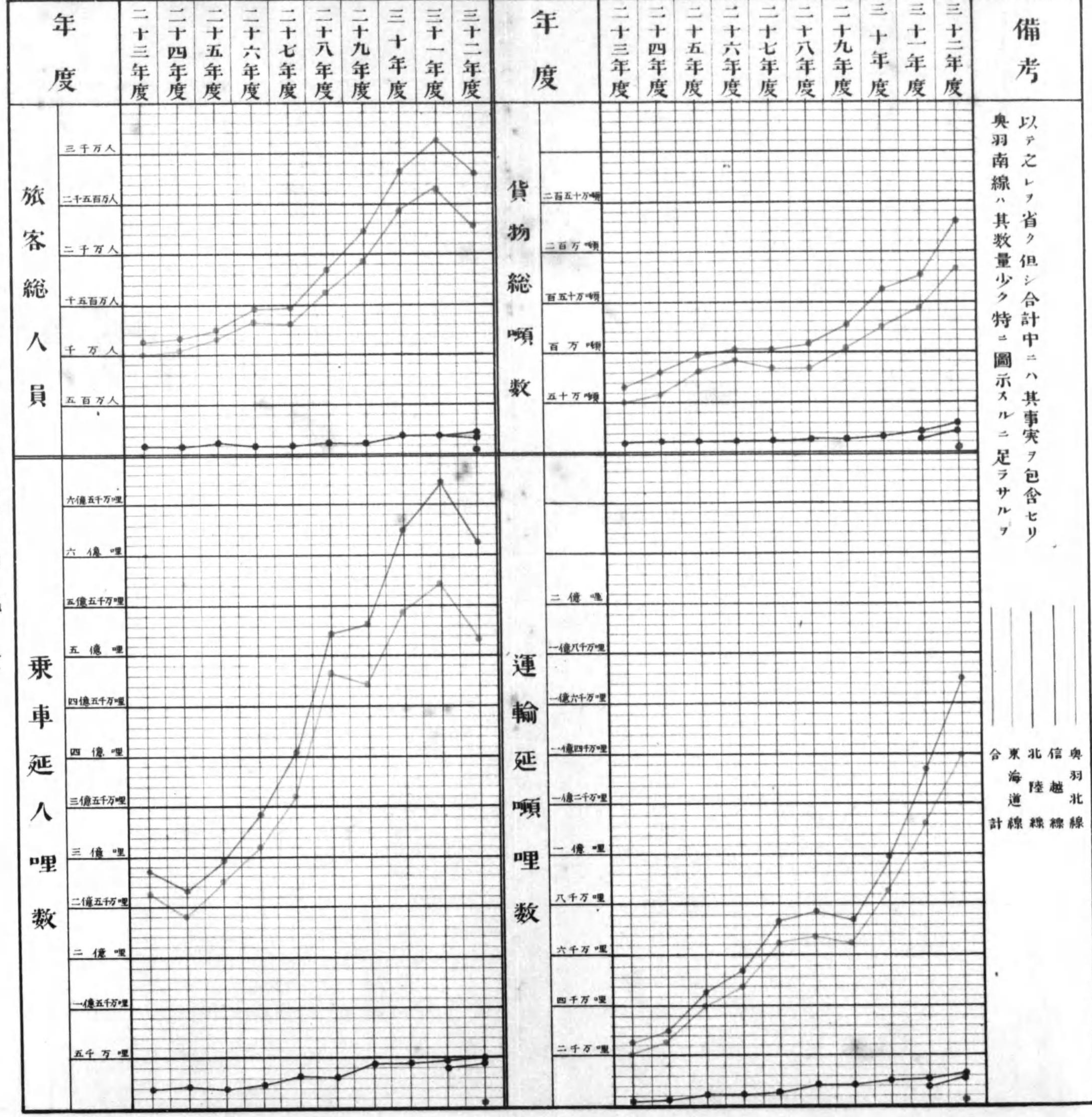
十
五
五

馬石大 米 長 高木 中柳 足 數 金
 場津 原 濱 月本 柳 田 賀 崎 敦 杉 今 齋 武 齋 大 橋 森 紙 金 細 大 勤 小 美 松 金 津 石 福 高 小 富 高 飯 安 磯 松 橋 輕 御 小 田 大 上 坂 尾 蘇 長 吉 豊 牟 柏 田 關 新 高 直 青
 場津 原 濱 月本 柳 田 賀 崎 賀 津 庄 渡 生 江 呂 井 田 庄 津 水 寺 橋 松 川 任 澤 幡 動 岡 岡 杉 山 崎 塚 中 部 田 川 澤 田 諸 中 屋 田 城 代 井 野 田 野 禮 原 口 山 井 田 津 濱 森

五
十

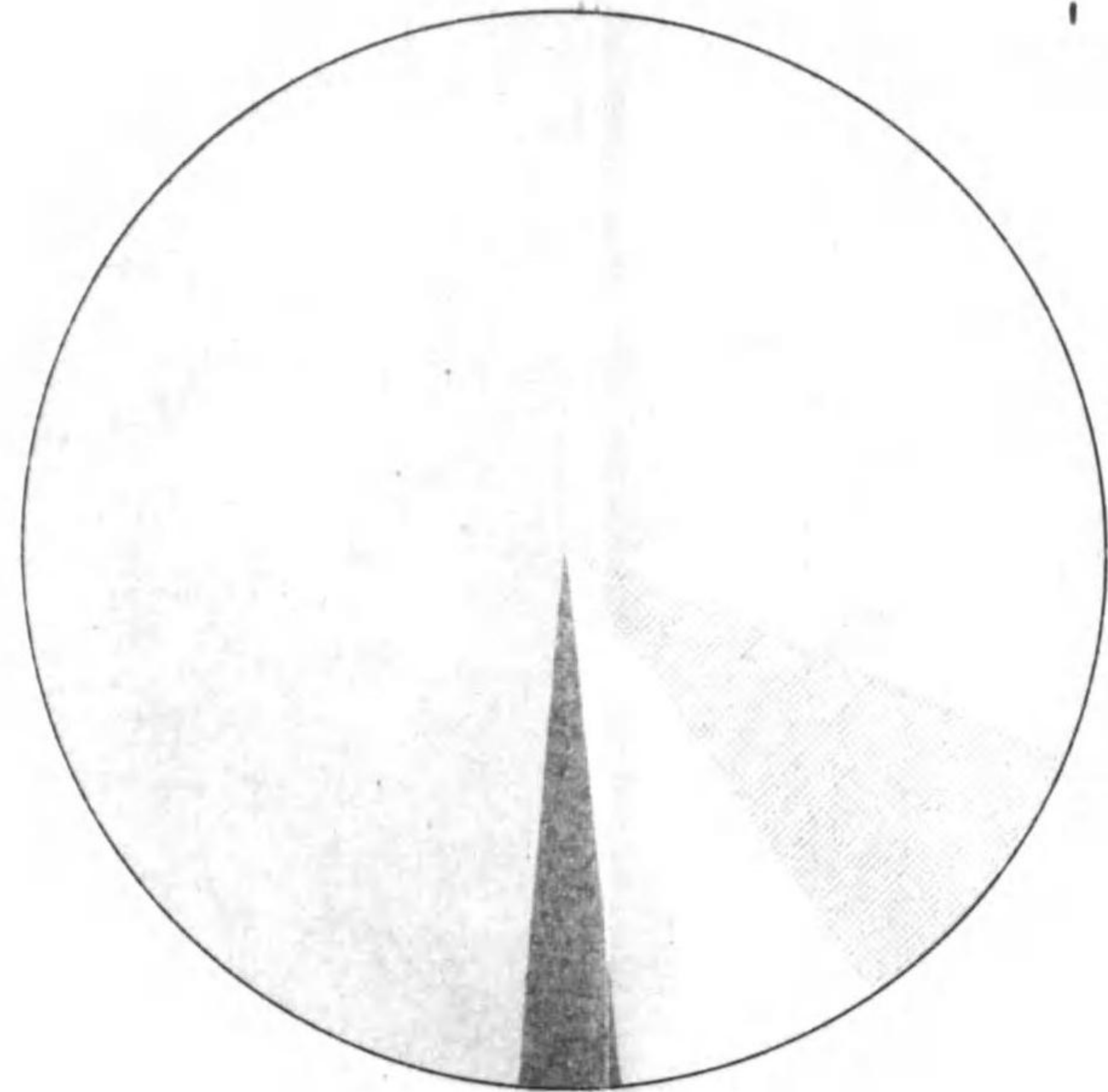


旅客及貨物員數高低表



明治三十二年度旅客及貨物數量圖

旅 客



東海道線	二千二百九十一万人
北陸線	二百六十五万人
信越線	二百二十六万人
奥羽線	七十八万人

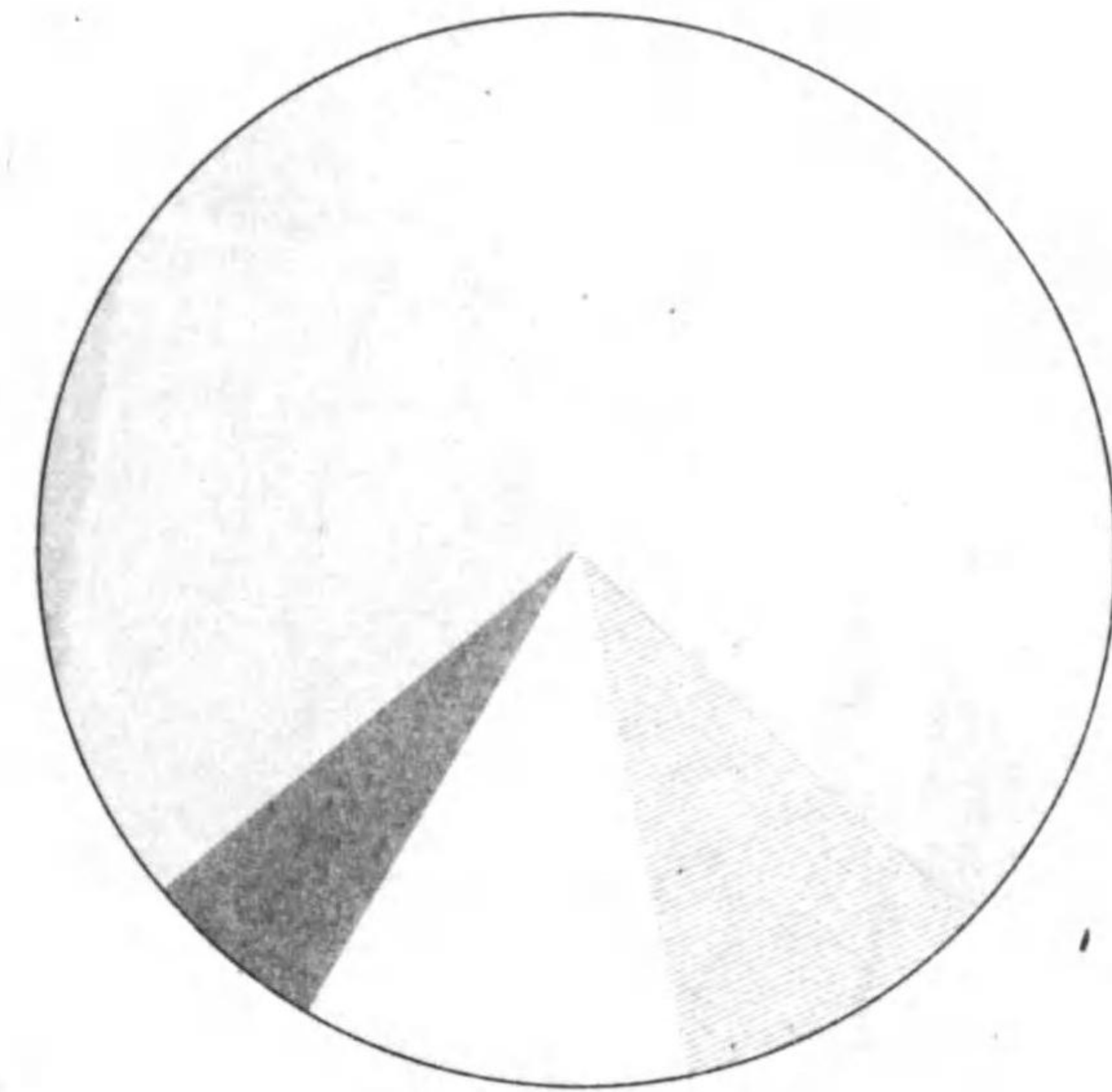
東海道線

北陸線

信越線

奥羽線

貨 物



東海道線	百八十一万八千噸
北陸線	二十二万九千噸
信越線	三十万一千噸
奥羽線	十四万六千噸

東海道線 百八十一万八千噸

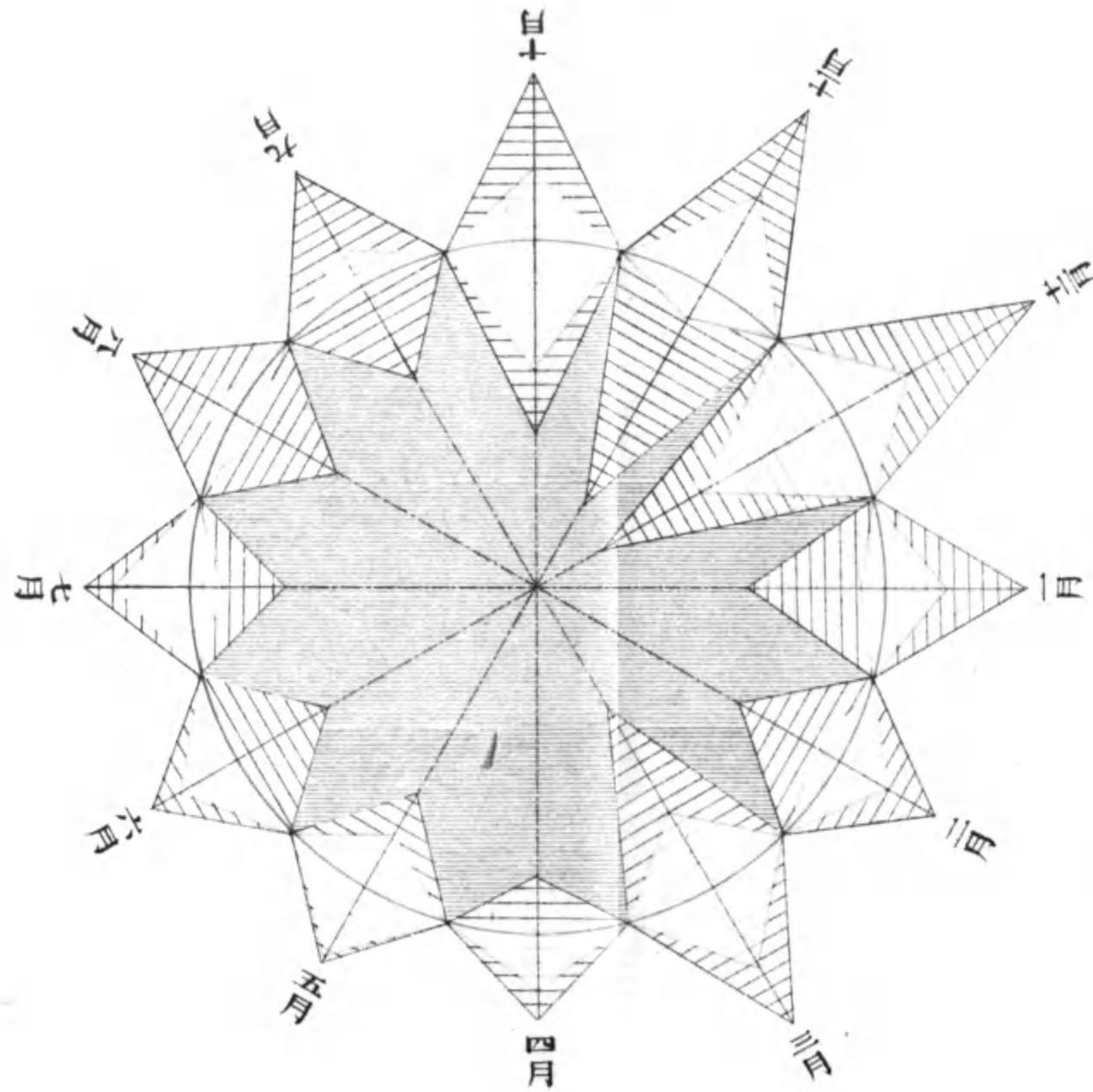
北陸線 二十二万九千噸

信越線 三十万一千噸

奥羽線 十四万六千噸

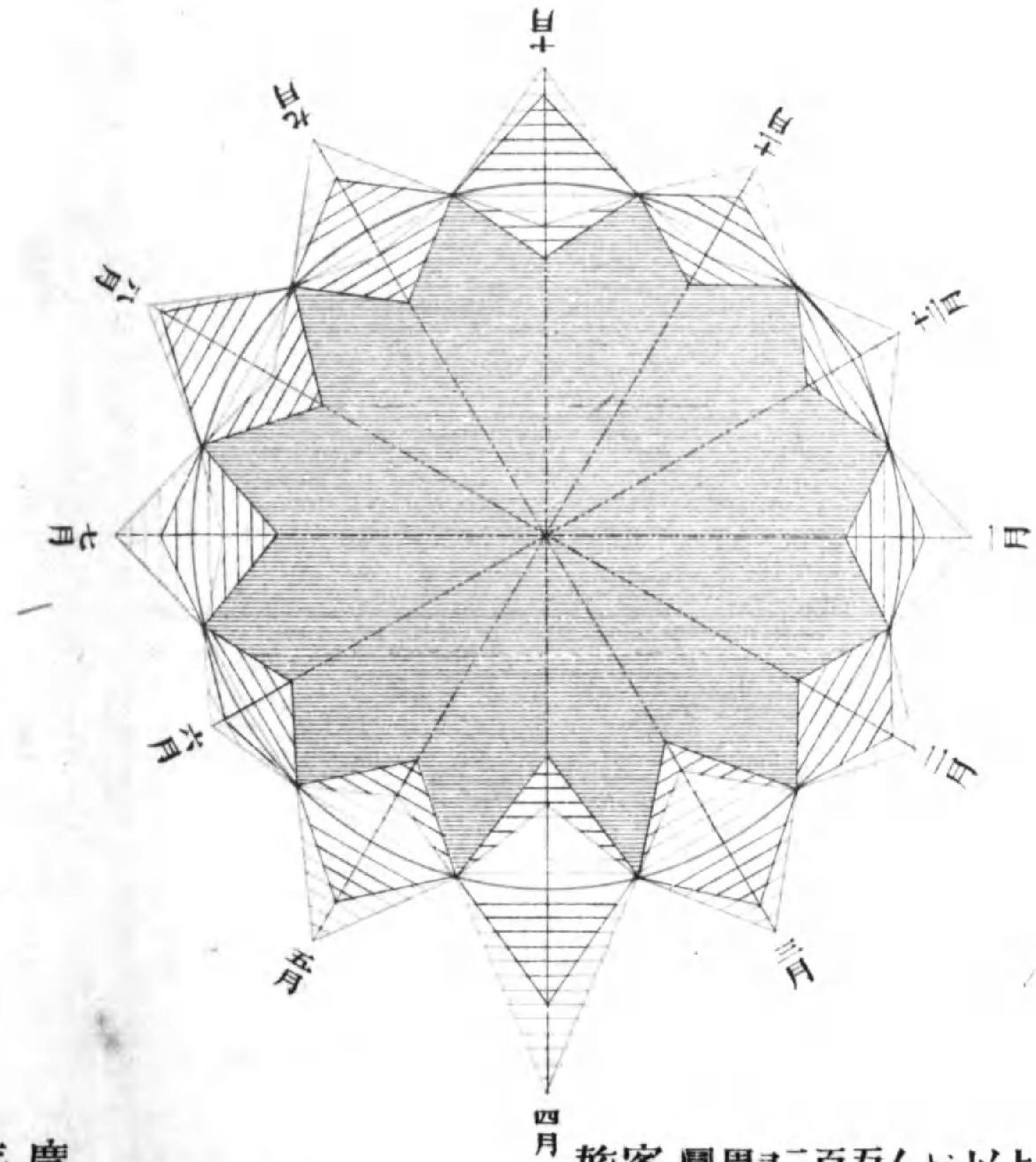
明治三十二年度旅客及貨物月別比較圖

貨物及賃金



貨物 圓周ヲ十萬噸トシ以上一度ニ付
一萬噸ヲ追加ス
賃金 圓周ニ十萬圓トシ以上一度ニ付
一萬圓ヲ追加ス

旅客及賃金

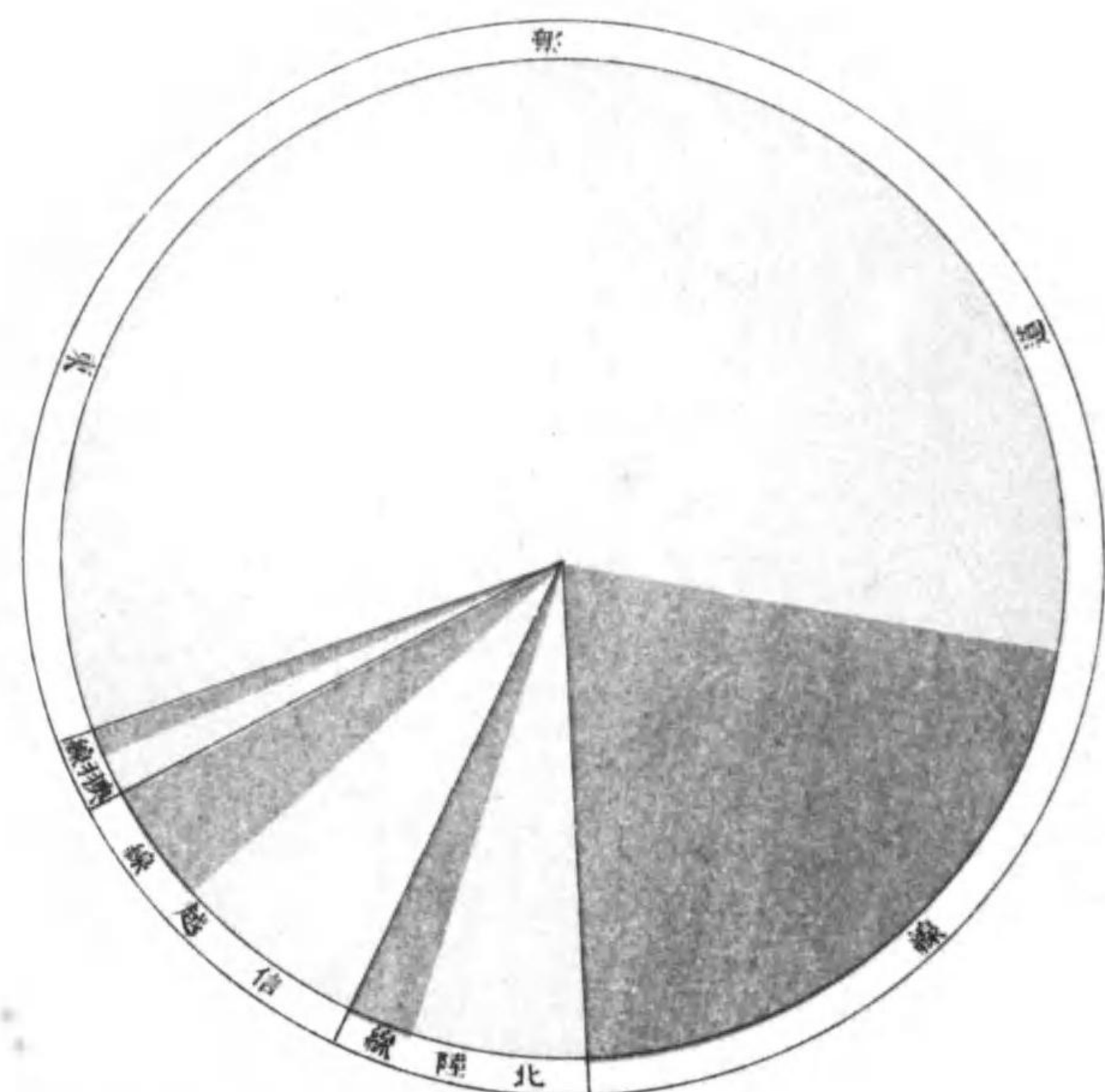


黒線 本年度
赤線 前年度
遠心即外向罫線 數量
求心即内容罫線 賃金

旅客 圓周ヲ二百万人トシ以上一度ニ付
十萬人ヲ追加ス
賃金 圓周ヲ五十萬圓トシ以上一度ニ付
五萬圓ヲ追加ス

前年度四月及九月分貨物賃金ハ孰レモ二十萬圓ニ滿タザレテ以テ比較ヲ表示セズ
(即チ四月分ハ貨物賃金十九萬圓ニシテ九月分ハ十九萬八千圓ナリ)

明治三十二年度旅客及貨物賃金圖

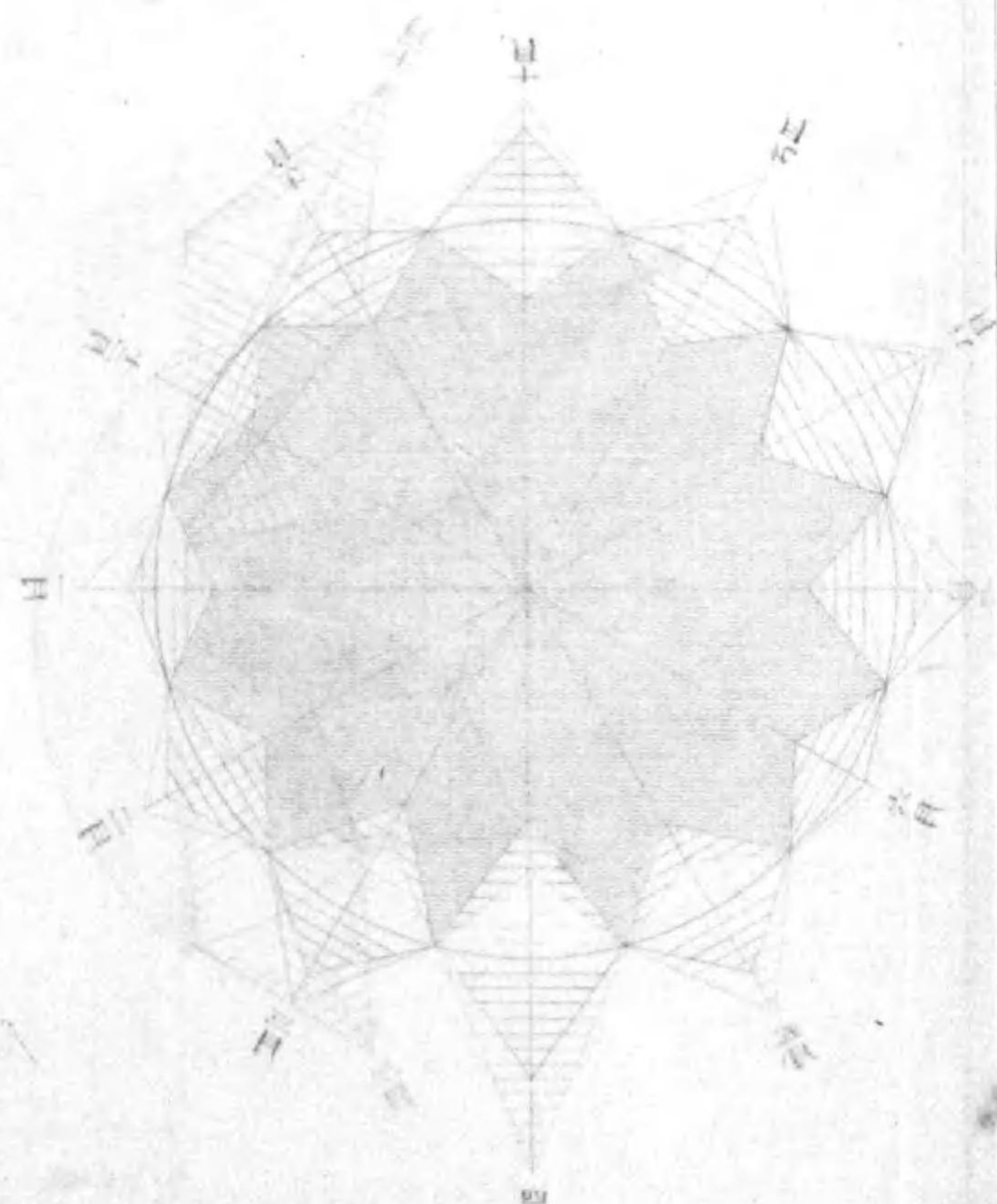


旅客賃 貨物賃

線名	旅客賃	貨物賃
東海道線	七百五十九萬五千圓	二百七十九萬三千圓
北陸線	六十八萬九千圓	二十六萬圓
信越線	七十四萬八千圓	四十八萬九千圓
奥羽線	十七萬九千圓	十一萬二千圓

日三十二圖輝出限月限

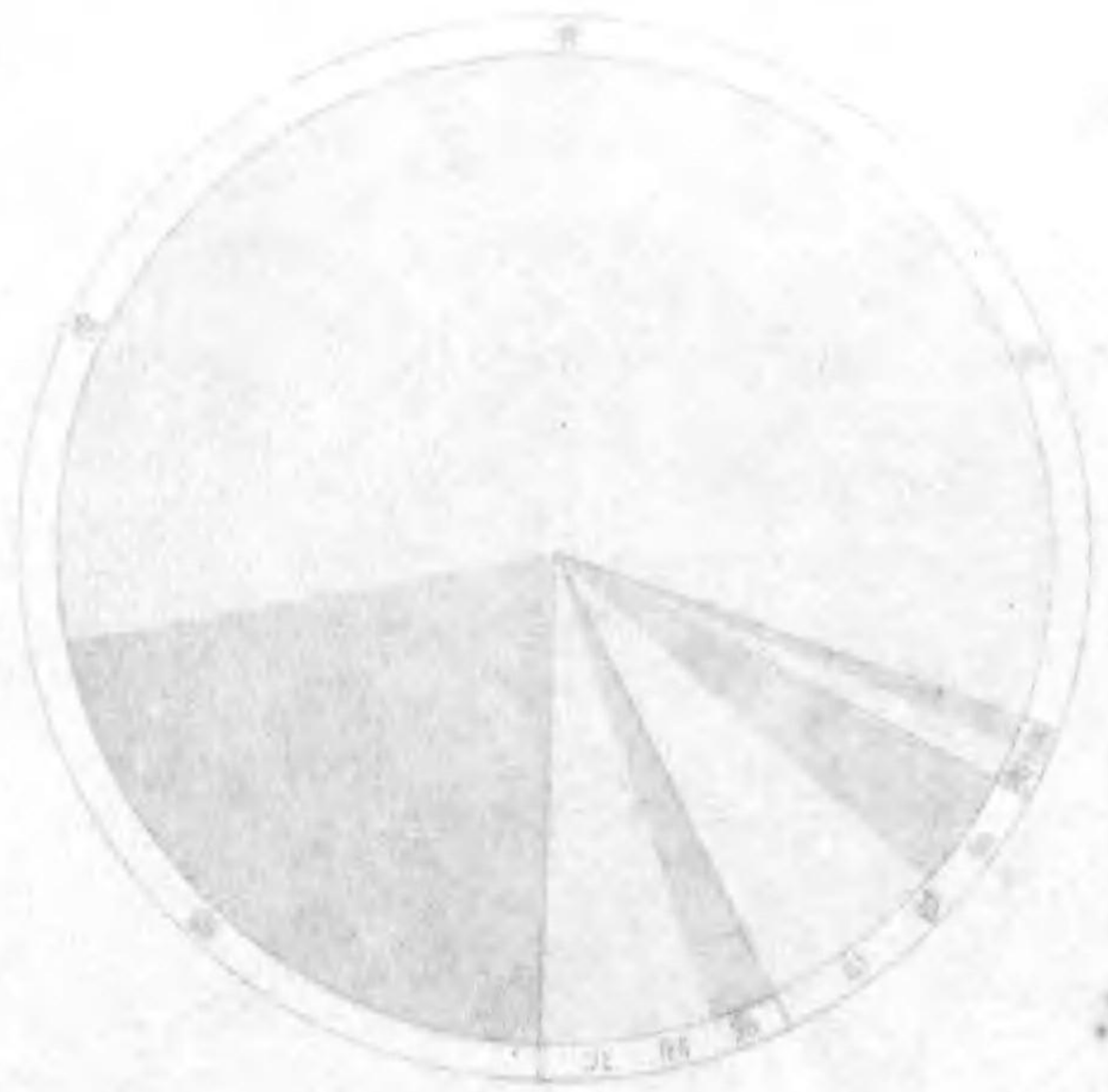
金 賃客貨



計一變一土及... 入氏百二... 圓客貨
 ×圓銀一入氏十
 計一變一土及... 圓銀十... 圓金賃... 圓心即外... 圓量為
 ×圓銀一圓氏正... 圓心即內... 圓容銀金賃

明治三十二年四月...

定期乗車券發行人數



種別	發行人數	金額
東海道線	1,576	1,576,000
北陸線	2	2,000
信越線	3	3,000
奧羽北線	3	3,000
奧羽南線	1	1,000
合計	1,584	1,585,000

定期乗車券發行人數

線路種別	本年度			前年度			比較増減		
	乗車券數	延人員	貨金額	乗車券數	延人員	貨金額	乗車券數	延人員	貨金額
東海道線	1,576	1,576	1,576,000	1,575	1,575	1,575,000	1	1	1,000
北陸線	2	2	2,000	2	2	2,000	0	0	0
信越線	3	3	3,000	3	3	3,000	0	0	0
奧羽北線	3	3	3,000	3	3	3,000	0	0	0
奧羽南線	1	1	1,000	1	1	1,000	0	0	0
合計	1,584	1,584	1,585,000	1,584	1,584	1,585,000	0	0	1,000

入場券發賣員數及料金

線路種別	本年度			前年度			比較増減		
	券數	料金	延人員	券數	料金	延人員	券數	料金	延人員
東海道線	58,957	11,791,580	9,000	58,878	11,780,000	79	10,712	100	
北陸線	85,703	1,714,060	636	85,878	1,717,500	-175	362	-284	
信越線	18,409	3,681,800	1,796	18,409	3,681,800	0	0	0	
奧羽北線	13,540	2,708,000	1,796	13,540	2,708,000	0	0	0	
奧羽南線	7,073	1,414,600	937	7,073	1,414,600	0	0	0	
合計	183,682	37,310,040	12,168	183,778	37,310,040	-96	-800	100	

乘車哩別人員及延哩程

線路種別	乘車人員					乘車延哩程						
	五十哩内	百哩内	二百哩内	三百哩内	三百哩以上	計	五十哩内	百哩内	二百哩内	三百哩内	三百哩以上	計
東海道線	11,711,110	5,688,676	4,121,564	2,600,000	2,989,673	27,010,923	1,744,312	1,454,912	1,042,867	5,242,891	10,484,982	5,688,676
北陸線	2,310,170	654,111	2,333,600	1,003,311	1,688,454	7,989,646	3,778,833	3,144,400	2,244,400	2,161,400	11,328,833	6,541,111
信越線	1,940,300	20,100	9,400	—	2,660,800	5,620,600	3,440,000	—	2,560,000	—	—	5,990,000
奥羽北線	5,200,000	—	—	—	5,200,000	10,400,000	—	—	—	—	—	10,400,000
奥羽南線	1,000,000	—	—	—	1,000,000	2,000,000	—	—	—	—	—	2,000,000
會社線ト連絡ニ係ル人員ハ總テジョンクシヨニテ哩ヲ打切り計算セリ												

哩別乘車人員千人ニ對スル割合

線路種別	乘車人員					計
	五十哩内	百哩内	二百哩内	三百哩内	三百哩以上	
東海道線	9.3%	3.6%	2.6%	1.6%	2.1%	100%
北陸線	1.9%	0.6%	2.3%	1.0%	1.7%	100%
信越線	1.6%	0.2%	0.1%	—	0.3%	100%
奥羽北線	4.2%	—	—	—	4.2%	100%
奥羽南線	1.0%	—	—	—	1.0%	100%

第二款 運輸上ノ施設

本年度中ニ於テ運輸上ニ施設シタル重ナルモノヲ舉グレハ旅客ノ取扱ニ關シテハ勝地ノ遊覽及避暑ノ季節ニ際セハ或區間ヲ限リ乘車賃金低減ノ往復切手ヲ發賣シ私設鐵道會社線ヲ經テ勝地ニ遊フモノ、爲メニハ特ニ連絡割引往復切手ヲ其他神佛等ノ著大ナル祭事アルニ膺リ臨時旅客列車ヲ運轉スルト共ニ割引往復切手ヲ發賣シタリ又旅客ノ請求ニ依リ運轉スル臨時旅客列車ノ賃金規程ハ三十二年十一月一日ヨリ改正實施セリ今之レカ改正ノ要點ヲ舉グレハ(一)該列車ノ賃金ハ現乘車人員及積載荷物ノ普通賃金ノ實額ヲ徵收シ其賃額三等旅客賃二百人分ニ滿タサルトキハ二百人分ヲ往復ノ場合ニハ片道百五十人分ヲ收入スルモノトシ(二)其運轉哩程カ片道二十哩未滿ナルトキハ二十哩分ノ賃金ヲ收入シ往復ノ場合ハ本文ノ二倍トス(三)五十哩以內運轉ノモノニシテ發車時刻夜半十二時ヨリ午前五時迄ノ間ニ係ルトキハ三割増トセリ

又旅客ノ便ヲ圖リ從來許可セル飲食物立賣ノ外重ナル停車場ニ於テ其出店營業ヲ爲サシムルノ要ヲ認メ三十二年十月ヨリ新橋、横濱兩停車場ノ一部ヲ貸與シ和洋料理ノ營業ヲ爲サシメタリ本營業ハ尙之ヲ他ノ重ナル停車場ニ於テモ許可スルノ計畫ナリ
又同年八月一日ヨリ奥羽南線時驛ニ乗客及小手荷物ノ取扱ヒヲ開始シ信越線直江津驛ハ豫テ規模擴張ノ爲メ新築セル停車場落成セシヲ以テ同日ヨリ之ニ移轉シ東海道線品川驛モ亦同年十二月二十五日ヨリ新築停車場ニ移轉セリ三十三年三月一日ヨリ東海道枝線大府龜崎驛間ニ緒川停車場ヲ復舊シ該停車場ニ於ケル乗客ニ對シテハ列車乗務者ニ於テ切手ノ發賣ヲ爲セリ
列車運轉上ノ施設ニ就テハ其合圖ニ關スルモノハ三十二年六月ヨリ部員鐵道書記小出篤次郎同太田信

一郎鐵道技手千手常次郎ノ創意ニ係ル雙信、ブロック機ヲ採用シテ之レヲ新橋品川驛間ニ試用シ續テ漸次從來ノ、ブロック機ト交換シ現ニ前記區間ノ外品川大森驛間、大森鶴見驛間、鶴見神奈川驛間、神奈川程ヶ谷驛間、御殿場神山驛間、神山佐野驛間及京都稻荷驛間ニ之ヲ使用セリ今少シク該機ニ就テ解説センニ從來複線ニ於テ使用セル、ブロック機ハ上リ線及下リ線用トシテ各別ニ一個ノ機械ト之ニ附屬スル特種ノ電鈴ヲ裝置シ電線モ亦隨テ上下兩線用トシテ二條ヲ架設セサルヘカヲサルモ雙信、ブロック機ハ一個ノ機械ヲ以テ上下兩線ニ應用シ得ルモノニシテ電線モ亦一條ヲ架設セハ足ルノミナラス該機ニハ、ハンニングスコーン、送話機ト、ベル氏ノ受話機トニヨリテ成ル電話機ヲモ裝置セルヲ以テ合圖ニ關聯スル通話ハ此機ニ依リテ敏速ニ行ハル、ヲ得而シテ其取扱順序ハ頗ル簡便ナリ即チ此、ブロック機ハ(一)前面ニ表現セル合圖器ノ左右腕木ヲ以テ線路ノ開閉ヲ示シ(二)左腕(赤色)ハ線路閉塞(線路ニ列車アリ)ノ合圖ニ於ケル左腕ト同一ノ合圖ヲ示スモノナリ(三)腕木ノ地平線ニ在ルハ線路閉塞(線路ニ列車アリ)ノ合圖ニシテ四十五度ニ下ルヲ線路開通ノ合圖トス(四)左腕ハ對驛ヨリ電氣作用ニ依リテ上下シ得ルモ當該驛ニ於テハ之ヲ上下スル能ハス而シテ(五)甲驛ヨリ列車ヲ出發セシメントスルトキハ乙驛ニ對シ電鈴一點ノ呼出ヲ爲シ乙驛ニ於テハ又電鈴一點ヲ返送シ直チニ自驛ノ取柄ヲ左回シ右腕ヲ上ケ後チ電鈴ヲ按下セテ甲驛ノ電鈴鳴リ同時ニ左腕上カリ列車ヲ出發セシメ得ルモノトス(六)乙驛ニ列車到着シテ線路開通ノ合圖ヲ甲驛ニ送ルニハ乙驛ニテ電鈴二點ノ呼出ヲナシ甲驛ニ於テハ又電鈴二點ヲ返送シ而シテ乙驛ニテ栓ヲ抜キ右腕ヲ下ケ後電鈴ヲ按下セハ甲驛ノ電鈴鳴リ同時ニ左腕下リ線路開通トナルモノナリ

三十三年一月十五日ヨリ新橋品川驛間赤羽列車專用線ニ於ケル從來ノ、ツレインスタフヲ廢止シ大角式「ツレインスタフ」ヲ使用セリ該「ツレインスタフ」ハ是又部員鐵道書記大角乾ノ創意ニ係リ前年度來橫須賀線ニ於テ使用セル、ワイズ式「ツレインスタフ」ニ據リ之レニ改良ヲ加ヘタルモノニシテ其形狀ハ普通「ツレ

インスタフ」ニ同シ而シテ其一端ニハ上下列車ニ使用スヘキ、パーミット三個ヲ有シ同方向ニ四列車ワイズ式「ツレインスタフ」ハ三列車ヲ續發セシメ得ルモノナリ尙、ワイズ式ニ優ルノ點ヲ擧グレハ、ワイズ式ハ其頭部(パーミット)ヲ保有スル、ボックスノ形狀一様ナルモ大角式ハ所屬區間ニ依リ其形狀ヲ異ニシテ製作スルヲ得ベク又、ワイズ式ハ上下兩端ニ「パーミット」ヲ有スルモ大角式ハ只一端ニノミ之ヲ有スルヲ以テ其柄ニハ、スターチングシグナルノ鍵ニ利用シ得ラルヘキ裝置ヲナスコトヲ得ルモノナリ

又列車車輛等ノ取扱ニ關スルモノハ三十二年七月十五日ヨリ「リンキカッピング」(一)「スクリューカッピング」(二)「ハンドスコッチ」(三)「スブラッグ」ノ取扱方ヲ改正施行セリ其取扱方ノ概要ヲ擧グレハ、(一)「リンキカッピング」(二)「スクリューカッピング」ハ特ニ指定シタル驛ニ、(三)「ハンドスコッチ」(四)「スブラッグ」ハ傾斜線ニ在ル驛及貨物取扱驛ニ限リ備附ケ(二)列車前後ノ緩急車ニハ、(五)「リンキカッピング」(六)「スクリューカッピング」各一個及「ハンドスコッチ」(七)「スブラッグ」各三個ヲ備附ケ(三)旅客列車混合列車及傾斜甚シキ線路ヲ運轉スル貨物列車並ニ二車以上跨リノ貨物ヲ搭載セル車輛ニハ、(八)「スクリューカッピング」及「リンキカッピング」ヲ必ス二重ニ使用スヘキモノトシ(四)第一項ノ指定驛以外ニ於テ「カッピング」ヲ要スル場合ハ列車ニ備附ケタルモノヲ使用スヘキモノトセリ

私設鐵道會社所屬車輛ノ聯結器ハ品質寸法共ニ一定セス故ニ運轉上ノ安全ヲ保タンカ爲メ國府津沼津間、静岡濱松間、名古屋米原間、馬場京都間、米原今庄間及津幡高岡間ニ於テハ後部ニ補助機關車ヲ使用スル場合又ハ推進ノ場合ヲ除ク外右車輛ハ之ヲ列車ノ後部ニ聯結シ其車數ハ機關車牽引定數ノ半數迄ヲ聯結シ得ルモノトセリ國府津沼津間ニ於テハ御殿場驛ニテ補助機關車ヲ前頭ニ附換ユルモ之カ爲メ車輛ノ組換ヲ要セサルコト、セリ三十三年一月一日以後東海道線第百十三直行旅客列車ノ傾斜線ニ於ケル聯結車數ハ緩急車共十九輛ヲ超過セサルコト、シ平坦線ハ機關車牽引定數ノ範圍内トセリ又四十分一

以上ノ勾配線ニ於テハ列車ニ自動力ヲ有スル機關車三臺ヲ聯結スルヲ許サス然レトモ急速回送ノ必要アリテ次回列車ヲ待ツ能ハサルトキニ限り特ニ自動ヲナサシメサルモノハ聯結スルモ妨ケナキモノトセリ

列車運轉時刻ニ關シテハ三十二年十月北越鐵道會社線ト貨物列車接續ノ便ヲ圖ランカ爲メ信越線ノ運轉時刻ヲ改正シ且高崎横川間ニ不定期貨物列車輕井澤長野間ニ定期貨物列車各往復一回長野直江津間ニ定期貨物列車往復二回不定期貨物列車往復一回ヲ増設シ同年十二月廿四日ヨリ東海道線米原神戸間ニ於テ貨物列車ノ遅延ニ由リ直行旅客列車ニ影響ヲ及ホサ、ラシメンカ爲メ同區間ニ於ケル僅少ナル停車時間タリシ貨物列車ノ時刻ヲ變更シ且近江鐵道株式會社線發着貨物ノ輸送ニ便ナラシメンカ爲メ米原彦根間ニ不定期貨物列車一回ヲ増設シタリ
又本年度中既成線ニ停車場ヲ新設セシモノハ前記東海道線緒川停車場ノ外同線關ヶ原長岡間ニ柏原、長岡米原間ニ醒井、沼津、鈴川間ニ原ノ三停車場ヲ新設シ柏原、醒井兩停車場ハ三十三年二月二十一日ヨリ原停車場ハ同月二十五日ヨリ運輸營業ヲ開始セリ

第三款 連帶運輸

本年度中旅客貨物ノ連帶運輸ヲ開始セシハ合計五十四件ニシテ前年度ニ比シ七件ヲ減少セリ
本年度中新ニ營業ヲ開始シテ官私線ト連帶運輸ヲナセシハ北越鐵道會社線ト及官線タル奥羽南線ニシテ北越鐵道會社線ハ官線タル信越線及同線ヲ經テ日本鐵道會社線ニ連帶シ又貸切貨物ニ限り信越線及日本鐵道會社線ヲ經テ官線タル東海道、北陸兩線ト連帶シ奥羽南線ハ日本鐵道會社線ト及同線ヲ經テ他ノ官線ト連帶セリ尾西鐵道會社線ハ其未成線ナリ森上一ノ官間ノ工ヲ竣ヘ官線一ノ官驛ニ連絡セシナ

以テ從來官線トノ間ニ關西鐵道會社線ヲ經テ連帶セルモノ、外更ニ一ノ官驛ヲ經テ連帶ヲ開始セリ尙本年度末ニ於ケル連帶運輸ノ現況ヲ示スコト左ノ如シ

会社名	線名	駅名	備考
京和鐵道會社 大坂鐵道會社	大坂鐵道會社線 (大坂ヨリ接續)	大坂	各駅
		高槻	各駅
		茨木	各駅
		八尾	各駅
		河内長野	各駅
		堺	各駅
		天王寺	各駅
		新大阪	各駅
		新大塚	各駅
		天王寺	各駅
		天王寺	各駅
		天王寺	各駅
		天王寺	各駅
		天王寺	各駅
		天王寺	各駅
山陽鐵道會社	山陽鐵道會社線 (神戸ヨリ接續)	山陽小野田	各駅
		山陽門司	各駅
		山陽北門司	各駅
		山陽美祿	各駅
		山陽厚狭	各駅
		山陽徳山	各駅
		山陽姫川	各駅
		山陽長門	各駅
		山陽徳山	各駅
		山陽姫川	各駅
		山陽長門	各駅
		山陽徳山	各駅
		山陽姫川	各駅
		山陽長門	各駅
		九州鐵道會社	九州鐵道會社線
門司	各駅		
北九州	各駅		
福岡	各駅		
宇都宮	各駅		
大宮	各駅		
池田	各駅		
新大塚	各駅		
天王寺	各駅		
天王寺	各駅		
天王寺	各駅		
天王寺	各駅		
天王寺	各駅		
天王寺	各駅		

京和鐵道會社線
大坂鐵道會社線
山陽鐵道會社線
九州鐵道會社線

和歌山鐵道會社線
西成鐵道會社線
北越鐵道會社線

關西鐵道會社線
近畿鐵道會社線
中越鐵道會社線

東武鐵道會社線
東武東上線
東武東横線

東武東上線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

東武東横線
東武東横線
東武東横線

乗客及荷物運送一覽二

鎌 國 平 藤		横	品 新	東 海 道 線 驛 名
府			川 橋	名
倉 津 塚 澤	濱	各	各	
同	同	各	各	信 越 線 (日本線品川高輪間ヲ經テ)
前	前	驛	驛	奥 羽 北 線 (同上品川青森間ヲ經テ)
		川 部、弘 前、大 舘、 磯 ヶ 關、陳 場、大 館	川 部、弘 前、大 舘、 米 澤、庭 阪	奥 羽 南 線 (同上品川福島間ヲ經テ)
	同			
	前			

東 海 道 線	信 越 線	奥 羽 北 線	奥 羽 南 線
品川	品川	品川	品川
高輪	高輪	高輪	高輪
...

乘客及手荷物連帶運輸一覽ノ三

鐵道會社線	會社名	驛名	山陽		日本		鐵道會社線	會社名	驛名
			山陽	山陽	日本	日本			
官 過 區 間 通	神戶	兵庫、須磨、垂水、姫路、岡山、	品川、古、皇、間	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	西	四日市、桑名、愛甲	桑名、四日市、新、大、津、藤、島、
	神戶		品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	西		桑名、四日市、新、大、津、藤、島、
	神戶		品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	西		桑名、四日市、新、大、津、藤、島、
	神戶		品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	西		桑名、四日市、新、大、津、藤、島、

乘客及手荷物連帶運輸一覽ノ二

鐵道會社線	會社名	驛名	山陽	山陽	山陽	山陽	山陽
官 過 區 間 通	神戶	兵庫、須磨、垂水、姫路、岡山、	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關
	神戶		品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關
	神戶		品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關
	神戶		品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關	品川、大、阪、關

乘客及手荷物運送帶運輸一覽ノ三

鐵道會社線		會社名	山陽		大阪	阪鶴	日本	
過官區間		驛名	兵庫、須磨、垂水、姫路、岡山、尾道、廣島	德山、柳井津、岩國、宮島、三田尻	兵庫、須磨、舞子、明石、姫路、岡山、廣島	塚口、柏原間各驛及石生、黒井、市島、竹田、福知山南口	熊谷、大宮、浦和、赤羽、上野	
鐵道會社線		會社名	關西		大阪	西成	北越	
過官區間		驛名	四日市、桑名、愛知		港町、天王寺、桃山、京橋、天満、奈良、今宮、櫻ノ宮	伊丹、池田、中山、寶塚、生瀬、武田尾、道場三田、廣野、相野、藍本、市、篠山、大山、下灘、谷川、黒井、市島、竹田、福知山南口	伊丹、池田、中山、生瀬、三田、廣野、相野、藍本、市、篠山、大山、下灘、谷川、黒井、市島、竹田、福知山南口	沼垂、新津、加茂、三條、見附、長岡、來迎寺、柏崎、柿崎
品川名古屋間	品川神戸間	直江津高崎間	神崎大阪間	大阪神崎間	神戸神崎間	神戸大阪間	品川名古屋間	
關西	山陽	北越	西成	阪鶴	大阪	關西	山陽	
桑名、四日市、津、大佛、網島	宇品、徳山、三田尻	兵庫、姫路、岡山、尾ノ道、廣島	各驛	各驛	各驛	各驛	赤羽、小山、郡山、宇都宮、福島、仙臺、盛岡、青森、高崎、前橋、栃木、水戸	

Table with multiple columns and rows, containing detailed station names and line information, likely a continuation of the railway schedule or a detailed map reference.

貨物連帶運輸一覽ノ一

長 欽 道 會 社 線	大 阪 鐵 道 會 社 線	西 成 鐵 道 會 社 線	山 陽 鐵 道 會 社 線	阪 鶴 鐵 道 會 社 線	中 越 鐵 道 會 社 線	甲 武 鐵 道 會 社 線	川 越 鐵 道 會 社 線	本 宮 鐵 道 會 社 線	尾 西 鐵 道 會 社 線	播 磨 鐵 道 會 社 線	南 和 鐵 道 會 社 線	河 南 鐵 道 會 社 線	紀 和 鐵 道 會 社 線	中 國 鐵 道 會 社 線	九 州 鐵 道 會 社 線	豐 前 鐵 道 會 社 線	北 越 鐵 道 會 社 線
各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各

大久保(甲武)京口、溝口、仁豊野(播磨)各駅。於「レ」キハシ「レ」積ノ大荷物ニ限リ取扱フ
天王寺、今宮、櫻ノ宮(大阪)大宮、丹波口(京都)須島(関西)誕生寺(宇都宮)各駅ニ貨切車扱貨物ノ取扱ヲナサス

二ノ覽一輸運帶連物貨

北越	阪鶴	西成	關西	山陽	鐵道 社會 鐵道 社會
各驛 (官線高崎直 江津間ヲ經テ)			各驛 (官線品川 古屋間ヲ經テ)	各驛 (官線品川 戸間ヲ經テ)	日
		各驛 (官線草津大 阪間ヲ經テ)		各驛 (官線草津 戸間ヲ經テ)	關
		各驛 (官線神崎大 阪間ヲ經テ)		各驛 (官線神崎 戸間ヲ經テ)	西
				各驛 (官線京都 戸間ヲ經テ)	阪
	各驛 (官線大阪 神間ヲ經テ)	各驛 (官線大阪 神間ヲ經テ)		各驛 (官線大阪 神間ヲ經テ)	鶴
		各驛 (官線京都大 阪間ヲ經テ)	各驛 (官線京都 津間ヲ經テ)	各驛 (官線京都 神間ヲ經テ)	奈
				各驛 (官線大阪 神間ヲ經テ)	瓦
					大
					阪
					京
					都
					西
					成

貨物運送帶一覽

一、二 雜帶惠寶

日	本	關	西	蘇	奈	瓦	大	瀨	京	瀨	西	京
各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)

東	北	蘇	西	關	本	日
各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)	各縣(官製)

九州鐵道會社線	豐州鐵道會社線	北越鐵道會社線
山陽鐵道會社線(山陽線) 新橋、大板、神戶、大板、神戶	全上(全上)九州鐵道會社 新橋、大板、神戶、大板、神戶	各縣(官製)

小荷物連帶運輸一覽ノ一

備考	奥羽南線	奥羽北線	信越線	北陸線	東海道線	官社線
	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	日本鐵道 關西鐵道 京都鐵道 大阪鐵道 奈良鐵道 山陽鐵道 豆相鐵道 近江鐵道 西成鐵道 坂鶴鐵道 中越鐵道 甲武鐵道 川越鐵道 參宮鐵道 尾西鐵道 河南鐵道
〇九州鐵道及豐州鐵道會社線ト、連帶小荷物、旅客ニ附隨シテ運送スルモノニ限ル 〇東海鐵道大津及信越線熱ノ平、松ノハ小荷物ノ取扱ヲナサス 〇關西鐵道線愛知駅ト、連帶運輸ハ東海道線馬場神戸間各駅ニ限ル	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各 各	日本鐵道 關西鐵道 京都鐵道 大阪鐵道 奈良鐵道 山陽鐵道 豆相鐵道 近江鐵道 西成鐵道 坂鶴鐵道 中越鐵道 甲武鐵道 川越鐵道 參宮鐵道 尾西鐵道 河南鐵道

二ノ覽一輸運帶連物荷小

北 越	京 都	大 阪	阪 鶴	關 西	山 陽	道 路 會 社 線 日 本 山 陽 大 阪 京 都 西 成
沼津、新三浦、熊谷、大宮、加茂、三條、浦和、赤羽、見附、長岡、上野、柏崎、柿崎、(官線)江津高崎間、(官線)江津高崎間				各驛(官線品川、古屋間、經テ)	各驛(官線品川、戸間、經テ)	日本
	各驛(官線神戶、京、經テ)	各驛(官線神戶、大、經テ)	各驛(官線神戶、草、經テ)	各驛(官線草、津、經テ)		山陽
			各驛(官線大、阪、經テ)			大
				各驛(官線草、津、京、經テ)		阪
	各驛(官線大、阪、京、經テ)		各驛(官線大、阪、經テ)		各驛(官線神戶、大、經テ)	京都
						都
						西
						成

小荷物運送表

This is a large grid table used for small cargo transport. The columns are labeled vertically on the right as 山陽, 大, 阪, 京, 都, 西, 成. The rows are labeled vertically on the left with station names and lines. The grid contains numerous small text entries, likely representing specific routes or conditions, and is marked with diagonal lines to indicate connectivity between stations.

二、第一節 臨時列車

山	關	大	京	井
各線(臨時列車)	各線(臨時列車)			
	各線(臨時列車)	各線(臨時列車)	各線(臨時列車)	
		各線(臨時列車)		
		各線(臨時列車)		
	各線(臨時列車)			
各線(臨時列車)		各線(臨時列車)		各線(臨時列車)

第四款 臨時列車

本年度ニ於ケル臨時列車ノ運轉度數ハ一萬七千八百六十二回ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ二百二十七回ノ減少ヲ見ル而シテ該臨時列車ハ多クハ建築列車ニシテ主トシテ改竄工事及補充工事用品運搬ノ爲メニシタルモノナリ其旅客列車貨物列車運轉ノ事由ニ至テハ之ヲ表中ニ詳記セリ

臨時列車及機關車運轉度數

△印ハ減ヲ示ス以下同シ

種類	事由	宮内省 御用		軍用兵員輸送ノ爲メ		旅客	
		前年度合計	比較増減	前年度合計	比較増減	請求ニヨリ	其他
東海道線		九五六	△	三三三	△	一四三	一
北陸線		一一一	△	一一一	△	一一一	六
信越線		一一一		一一一		一一一	一
奥羽北線		一一一		一一一		一一一	一
奥羽南線		一一一		一一一		一一一	一
合計		九一六	△	一〇五	△	一八九	六

種類 車事	由		東海道線		北陸線		信越線		奥羽北線		奥羽南線		合計	
	前年度	合計	前年度	合計	前年度	合計	前年度	合計	前年度	合計	前年度	合計		
貨物	比較	増減	△	九五	△	九	△	二四	△	二	△	二	△	八
	前年度	合計	三六四	四七九	一五	三	一	二	二	二	二	二	五二六	五二八
貨物運送ノタメ	比較	増減												
	前年度	合計	三〇七	三〇七	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇
貨車回送ノタメ	比較	増減												
	前年度	合計	一九六	一九六	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
局用品運送ノタメ	比較	増減												
	前年度	合計	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
其他	比較	増減												
	前年度	合計	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
合計	比較	増減	△	三三五	△	三三	△	三〇三	△	一四八	△	七〇三	△	一五
	前年度	合計	二二八五	二六六〇	一〇八六	七五八	五三四	六六四	八三	七〇三	七〇三	四七	四九三	四七九
建築	比較	増減												
	前年度	合計	七二四	六七〇	二二八	二二八	二二八	二二八	二二八	二二八	二二八	二二八	二二八	二二八
建築用品運送ノタメ	比較	増減												
	前年度	合計	五三	五三	一七	一七	八三	八三	一四	一四	二四	二四	七	七
機關車	比較	増減												
	前年度	合計	一五	一五	五	五	六	六	七	七	七	七	一五	一五
試運	比較	増減												
	前年度	合計	三三	三三	七	七	五〇	五〇	六	六	六	六	六	六
前年度合計	比較	増減												
	前年度	合計	三三	三三	七	七	五〇	五〇	六	六	六	六	六	六

第五款 線路上及運轉上ノ事故

本年度中線路及運轉上ニ發生セシ事故ノ重ナルモノヲ擧ケレハ左ノ如シ
 一三十二年六月三十日東海道線下り第二百二十七混合列車ハ客車五輛空貨車三輛盈貨車一輛旅客緩急車二輛合計十一輛ノ編成ニシテ午後四時十分線路百九十九哩二十鎖御油蒲郡間ニ至ルヤ俄然猛烈ナル旋風同列車ノ中腹ヲ襲ヒシタメ前部旅客緩急車一輛客車五輛ハ線路左方約二十呎ノ堤防下ニ轉落シ之ニ聯結シタル無蓋貨車四輛ハ線路上ニ顛覆シ之ニ次キタル後部緩急車ハ前部車輪脱線シテ線路ニ存在シ機關車ハ客車ノ位置ヨリ約二鎖ヲ離レタル前方線路上ニ在リテテンダーノミ脱線シ本列車ノ旅客凡五十人中二十三人ハ輕傷ヲ負ヒ前部乗務車長一人及線路工夫長一人ハ重輕傷ヲ負ヒタリ依テ後部乗務ノ車長ハ先ツ火夫ヲシテ此事變ヲ蒲郡驛長ニ急報セシメ自己ハ線路ノ防護ニ齊ルト共ニ近傍ニ居合セタル農夫ノ協力ヲ受ケテ旅客ノ救護ニ從事セリ而シテ此報ニ接スルヤ蒲郡驛長ハ驛員人夫等ヲ率ヒテ現場ニ向ヒ且上り第八列車ヲ蒲郡驛ヨリ臨時列車トナシ三等客車二輛及旅客緩急車一輛ヲ牽引シテ現場ニ至ラシメ負傷者中ノ重體ナルモノ及乗客荷物等ヲ蒲郡驛ニ廻送シ負傷者ニハ同驛ニ於テ更ニ相當ノ手當ヲ施シタリ脱線車輛ハ翌日午前一時迄ニ復線シ且線路ノ修理ヲ了ヘル

種類	由		東海道線		北陸線		信越線		奥羽北線		奥羽南線		合計	
	前年度	合計	前年度	合計	前年度	合計	前年度	合計	前年度	合計	前年度	合計		
貨物	比較	増減	△	一八五	△	三六	△	一〇七	△	三五	△	九四	△	三七
	前年度	合計	一〇二	一〇二	七	七	五	五	一	一	一	一	一	一
貨物運送ノタメ	比較	増減												
	前年度	合計	一〇二	一〇二	七	七	五	五	一	一	一	一	一	一
貨車回送ノタメ	比較	増減												
	前年度	合計	一〇二	一〇二	七	七	五	五	一	一	一	一	一	一
局用品運送ノタメ	比較	増減												
	前年度	合計	一〇二	一〇二	七	七	五	五	一	一	一	一	一	一
其他	比較	増減												
	前年度	合計	一〇二	一〇二	七	七	五	五	一	一	一	一	一	一
合計	比較	増減	△	一八五	△	三六	△	一〇七	△	三五	△	九四	△	三七
	前年度	合計	一〇二	一〇二	七	七	五	五	一	一	一	一	一	一

ヲ以テ同日上下り第百十八列車ヨリ開通シタリ

一 九月六日ヨリ九日ニ涉リ各地ニ猛烈ナル風雨アリ東海道及北陸道ノ雨量ハ殊ニ多ク就中金澤福井地方ヲ最トス爲メニ東海道北陸信越三線中ニ水害ヲ被リシ箇所尠カラス即チ東海道ニ在テハ八日夜半垂井大垣間ノ福田川及大垣岐阜間ノ犀川氾濫シテ線路ニ浸水シタルニ依リ此前後ニ運轉スル列車ハ或ハ前驛ニ逆行シ或ハ前驛ニ於テ前途ノ運轉ヲ休止セリ而シテ垂井大垣間ノ修繕工事ハ十日午前竣成シ大垣迄ノ線路ハ開通セシヲ以テ上り列車ハ同驛マテ運轉セシメ更ニ之ヲ折返ヘシテ下り列車トナスコトトシ同日午後ニ至リ大垣岐阜間ノ假工事モ亦竣成シ同日下り第百七列車ヨリ開通スルニ至レリ右列車不通ノタメ途中運轉ヲ休止セシ列車ノ旅客及手荷物小荷物ハ草津又ハ名古屋驛ヨリ關西鐵道株式會社線ヲ迂回シテ各其到着先ニ運送セリ此他馬場大谷間大谷山科間山科稻荷間及信越線柏原田口間等ニ於テモ線路破損シ一時列車ノ運轉ヲ休止セシモ幾許モナク之ヲ修理了ヘ運轉復舊シタリ而シテ東海道枝線及北陸線ニ於ケル水害ハ全線各驛間殆ント其害ヲ被ラサルハナク就中今庄鰯波間及津幡石動間ノ被害ヲ最モ甚シトス又敦賀驛ノ如キハ同驛附近ノ木ノ芽川堤防決潰シテ水流驛内ニ漲溢シ八日午後ニ在テハ水深四尺五寸ニ迫ヒタリ是ヨリ先キ本月四日北陸線下り第一列車津幡石動間第十五號隧道口ニ進入セントスルノ際同隧道西口崩壞ノ虞アリシヲ以テ本列車ハ同所ニ十七分間停止ノ上前途ノ運轉ヲ危險ト認メ更ニ津幡驛ニ逆行シ爾後運轉ノ各列車ハ石動驛ヨリ折返シ下り列車トシテ運轉セシメタリ依テ翌五日該隧道ノ東西ニ假停車場ヲ設置シ金澤富山間ノ列車運轉時刻ヲ變更シ「バイロット」規程ニ依リ上下各列車ヲ右兩假停車場マテ運轉シ旅客ヲシテ國道ヲ步行セシメ各列車ニ接續セシメタリ爾來連日降雨ノ爲ニ崩壞ノ虞アリシ箇所ハ七日午前八時七分頃大鳴動ヲ起スト共ニ崩落シテ隧道ヲ埋没シ軌條約五十間ヲ損傷シ爲ニ此修繕工事ハ益々困難トナレリ又今庄

鰯波間ノ破損箇所是亦修繕容易ナラサルタメ假停車場ヲ設置シ旅客ヲシテ破損箇所ヲ步行セシメ列車ハ假停車場附近迄運轉シテ之ヲ接續輸送ヲ爲シタリ該不通區間ノ内其損害ノ甚シカラサルモノハ直チニ修理工事ヲ施シ七日乃至十一日ノ間ニ於テ漸次開通シ其被害ノ大ナル前記今庄鰯波間ハ十七日上下り第百五十七列車ヨリ開通セリ即チ津幡石動間ヲ除キ自餘ノ前後各驛間ハ全通スルヲ得タリ而シテ津幡石動間ノ破損箇所ハ三十日ニ至リ漸ク修理了ヘ同日上下り第百五十七列車ヨリ開通シ茲ニ全線列車ノ運轉復舊セリ

一 十月七日風雨太々猛烈且駿河灣ニ海嘯アリテ鈴川驛附近ヲ襲ヒ頗ル慘狀ヲ極メ其駿河灣及相模灘ニ近接セシ線路ハ概チ海水ノ浸害ヲ被リタリ即チ大磯國府津間ハ築堤一ヶ所崩潰シテ上り線ヲ閉塞シ上り第百二列車通過後ヨリ列車不通トナリシモ暫時ニシテ修理工事了ヘ又九十三哩六十九哩ヨリ同哩七十一哩(即チ沼津鈴川間海嘯ノ箇所間線路ハ破壞セラレ九十五哩ヨリ以西ハ一面ノ浸水ニテ鈴川驛プラットホームノ如キハ僅ニ水面ヨリ露出シ水深約三尺ニ達セシ箇所アリ且沼川橋脚九十六哩十九哩(ハ挫折シ又百五哩ヨリ洞隧道蒲原興津間迄ハ激浪ノ爲メ線路ヲ洗ヒ流サレ或ハ土砂ニ埋沒セラレ且數十箇所ノ波除石垣ハ破壞シ右兩區間ハ線路不通トナレリ是ヨリ先キ上り第百四旅客列車ハ風雨ヲ冒シ興津驛ヲ出發洞隧道迄進行セシモ前途ハ激浪奔騰シテ將ニ線路上ニ達セントシ狀況太々危險ナリシヲ以テ同列車ノ乗務車長ハ列車ノ前進ヲ危險ナリトシ直ニ退行ヲ命ジ興津驛ニ逆行シ又下り第百十一旅客列車ハ沼津驛出發線路九十三哩三十哩ニ於テ前同一ノ事故ニ遭遇シ是亦前進ヲ危險ト認メ同シク沼津驛ニ逆行シタリ右兩列車ノ進退ハ頗ル機宜ニ適シタルモノニシテ兩列車ノ退行後須臾ニシテ海嘯ハ線路ヲ襲ヒタリ而シテ右不通區間ノ内蒲原興津間ハ翌八日正午上り線ノミ開通セシヲ以テ上り第百二十列車及下り第百九列車ヨリ單線運轉ヲナシ沼津岩淵間ハ同十二日修繕了

了へ下リ第百十三列車及上リ第百六列車ヨリ運轉復舊シ同十五日ニ至リ前記蒲原與津間下リ線ノ修繕竣成シタリ

一三十三年一月十五日北越地方ニ多量ノ降雪アリ殊ニ直江津驛ハ吹雪烈シク積雪數尺ニ迫ヒ上リ第三十二混合列車ハ二時間餘ノ遅延ヲ來シ各貨物列車ヲ着發セシムルニ困難ナルヲ以テ悉ク之ヲ休止シ且第三十五列車ヲ第四十六列車トシテ新井驛ヨリ折返ヘシ運轉セシム翌十六日風雪倍々烈シク上リ第十八列車ヲ除雪車トシテ直江津驛ヲ出發セシムルニ方リ積雪ノタメスウキッチバツク線ニ於テ牽引機關車ノ前部二輪脫線シ容易ニ復線セシムル能ハサルニヨリ第五十三列車ノ機關車ヲ除雪ノタメ直江津驛迄進行セシメタリ然ルニ同機關車ハ構内通稱北越中線ノ除雪ヲナシ更ニ下リ本線ニ進入セントシテ第一號ポイント外迄退行スルヤ炭水缺乏シテ運轉困難ナリシモ辛フシテ炭水ヲ供給シ午後四時十分漸ク同驛プラットホームニ入ルヲ得タリ斯ル狀態ナルヲ以テ各混合列車ハ總テ高田驛ヨリ折返ヘシ運轉セシメタリ翌十七日モ尙天候險惡加フルニ直江津驛内ノ除雪進捗セサルヲ各列車ヲ同驛ニ着發セシムル能ハス午前八時四十五分ニ至リ漸ク除雪車ヲ高田驛ニ向ケ出發セシメ此區間ヲ往復除雪シタル結果第十五混合列車ヨリ直江津驛ニ着發セシムルコトヲ得タリ

又同月二十五日柏原直江津間風雪烈シク屢列車ノ進行ヲ阻碍シ爲メニ三四ノ貨物列車ヲ休止シタリ翌二十六日除雪ノタメ機關車重聯ニテ高田驛ヲ發シタル第二十列車ハ關山驛到着ノ際積雪多量且寒氣劇シクシテ氷雪線路ニ凝結セルタメ前部一輛ノ客車ヲ存シ他ノ客車四輛及貨物緩急車ヲ脱線セシメタルニヨリ脱線車輛中二等客車ノミヲ復線セシメ他ハ其儘解放シ置キ更ニ二輛ノ客車ヲ牽引シテ同驛ヲ發シ線路百五十九哩ニ至リ排雪ニ三時間餘ヲ費シ進ント約十五鎖ニ至リシニ尙亦客車二輛共積雪ノタメ脱線セシテ以テ田口驛ニ於ケル第七列車ノ機關車ヲシテ赴援セシメ午後九時十四分漸ク

之ヲ田口驛ニ救援セリ此日二三ノ混合列車長野直江津間ニ於テ小區間ノ運轉ヲナシタルノミニテ貨物列車ハ悉皆休止セリ其後數回ノ除雪車ヲ運轉セシメ除雪ニカメタル末上リ第三十八及下リ第二十三各混合列車ヨリ線路開通シタリ

又三十三年二月五日ヨリ長野以北ニ多量ノ降雪アリ翌六日午前新井直江津間ノ積雪最モ夥シク大ニ列車ノ運轉ヲ阻碍シ同五日第四十五第五十兩貨物列車ハ孰レモ三時間乃至四時間ノ遅延ヲ來セリ依テ六日第五十三貨物列車ヲ除雪ノタメ長野驛出發線路百七十四哩七十鎖新井高田間ニ至リシニ五尺以上ノ積雪ニ會シ進退ヲナス能ハス遂ニ同所ニ露宿セリ爲メニ當日各混合列車ハ田口以北ノ運轉ヲ休止シ七日天候稍平穩ニ復シタルヲ以テ第五十三貨物列車ハ機關車重聯ニテ除雪ヲ兼テ前日露宿ノ第五十三貨物列車救援ノタメ長野驛ヲ發シ午前七時二十五分漸ク之ヲ高田驛ニ救援セシモ同驛田口間尙除雪ヲ要スルヲ以テ更ニ機關車重聯田口驛迄折返シ除雪シ第十五混合列車ヲシテ高田驛迄進行セシムルヲ得タリ而シテ更ニ高田直江津兩驛ヨリ除雪車ヲ發シ第二十三及第三十八兩混合列車ヨリ全通シタリ

尚ホ各線ニ於ケル事故ノ詳細ヲ舉グレハ左表ノ如シ

事故類別

線路	脱線車數			衝突車數			故障車數			線路故障度			列車進行妨害度			ポイントスタフ取扱過誤		
	回數	機關車	客車	貨車	機關車	旅客車	貨物車	車輛	機關車	客車	貨車	天災	人為	天災	人為	爲取扱過誤	取扱過誤	
東海道線	六	三五	三	六	二	一	二	二	二七	五	二	一	一	一	一	二	六	
北陸線	七	九	二	九	四	一	二	二	三	四	三	一	三	二	四	三	三	

線路	回数	脱線車數		衝突車數		故障車數		線路故障度數		列車進行妨害度數		ポイントスタフ取扱過誤	
		機關車	客車	貨車	機關車	客車	貨車	機關車	客車	貨車	天災	人為	天災
信越線	四〇	三	三	〇	一	二	二	二	二	二	二	二	二
奥羽北線	六	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
奥羽南線	三	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
合 計	四九	三	三	〇	一	二	二	二	二	二	二	二	二
前年度合計	三三	三	三	〇	一	二	二	二	二	二	二	二	二
比較増減	一六	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

第六款 死傷人員

本年度中死傷人員ハ死三百四人傷百九十八人ニシテ前年度ニ比シ死四十三人傷十八人ヲ増加セリ之ヲ細別セハ左表ノ如シ

線路	旅 客		職 員		其 他		合 計
	死	傷	死	傷	死	傷	
東海道線	三	三	〇	〇	〇	〇	三
北陸線	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
信越線	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
奥羽北線	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
奥羽南線	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
合 計	三	三	〇	〇	〇	〇	三

第七款 鐵道略則違反

本年度中鐵道略則違反者ノ總數ハ三百三十五人ニシテ前年度ニ比シ三十二人ヲ増加セリ之ヲ細別セハ左表ノ如シ

線路	乘越貨金		無切手乗車		運轉中線路ニ飛降ル		車中ヨリ放尿ス		暴行		驛内ニテ發砲ス		切手面ヨリ乗車ニ乗リ込ミ高價ヲ付シテ乗ハス		客車外部ノ金具ヲ踏リ		其 他	合 計
	前年度	比較増減	前年度	比較増減	前年度	比較増減	前年度	比較増減	前年度	比較増減	前年度	比較増減	前年度	比較増減	前年度	比較増減		
東海道線	二四三	△	八三	△	三	△	三七	△	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	二四三	
北陸線	二	△	四	△	三	△	七	△	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	二	
信越線	二	△	六	△	三	△	四	△	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	二	
奥羽北線	〇	△	〇	△	〇	△	〇	△	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
奥羽南線	〇	△	〇	△	〇	△	〇	△	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
合 計	二四七	△	九三	△	九	△	四七	△	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	二四七	
前年度合計	二四三		八三		三		三七		〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	二四三	
比較増減	四		一〇		六		一〇		〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	四	

第八款 電氣通信

本年度末現在官設鐵道用電氣通信取扱所ハ百六十七個所ニシテ前年度ニ比シ十四個所ヲ増加シ公衆電
 信ノ取扱ヲナス停車場ハ六十六個所ニシテ前年度ニ比シ十二個所ヲ増加セリ而シテ電信回線ニ就テハ
 去ル二十八年十一月ヨリノ計畫ニ係ル新橋神戸間ノ直通線竣成シ之ニ新橋名古屋、米原及神戸ヲ接續セ
 シヲ以テ新橋神戸間ニ於ケル電信ノ遅延ハ大ニ減少シ又通信法ニ於テハ從來開電路式ナリシヲ三十二
 年三月ヨリ新橋横濱間ノ回線ニ初メテ閉電路式ヲ試用セシニ其成績良好ナリシニ依リ爾來東海道、北陸
 信越ノ各線ニ於ケル短區間ノ回線ハ悉皆之レニ變更セシヲ以テ大ニ電池ヲ減少スルコトヲ得タリ則チ
 從來ノ電池數ハ五千百十六個ナリシカ該式ニ變更ノ結果減シテ二千六十一個トナレリ尙電信機械ハ從
 來モールス現字機ヲ専用セシモ是亦三十二年三月ヨリ新橋横濱間ノ回線ニ音響電信機ヲ試用シ現今ハ
 新橋神戸線及静岡米原線ニ於ケル新橋、静岡、堀ノ内、濱松、名古屋、大垣、米原及神戸ノ各驛ニ實施セリ而シテ
 電信機械ノ現在數ヲ舉ケレハ左ノ如シ

機 械 種 類	員 數		比 較 增 減
	三十一年度	三十二年度	
現 字 機	2,332	2,332	
音 響 機	1,231	1,231	
電 話 機	5,678	5,678	
音 響 機	3,456	3,456	
電 音 機	2,345	2,345	
現 字 機	1,234	1,234	

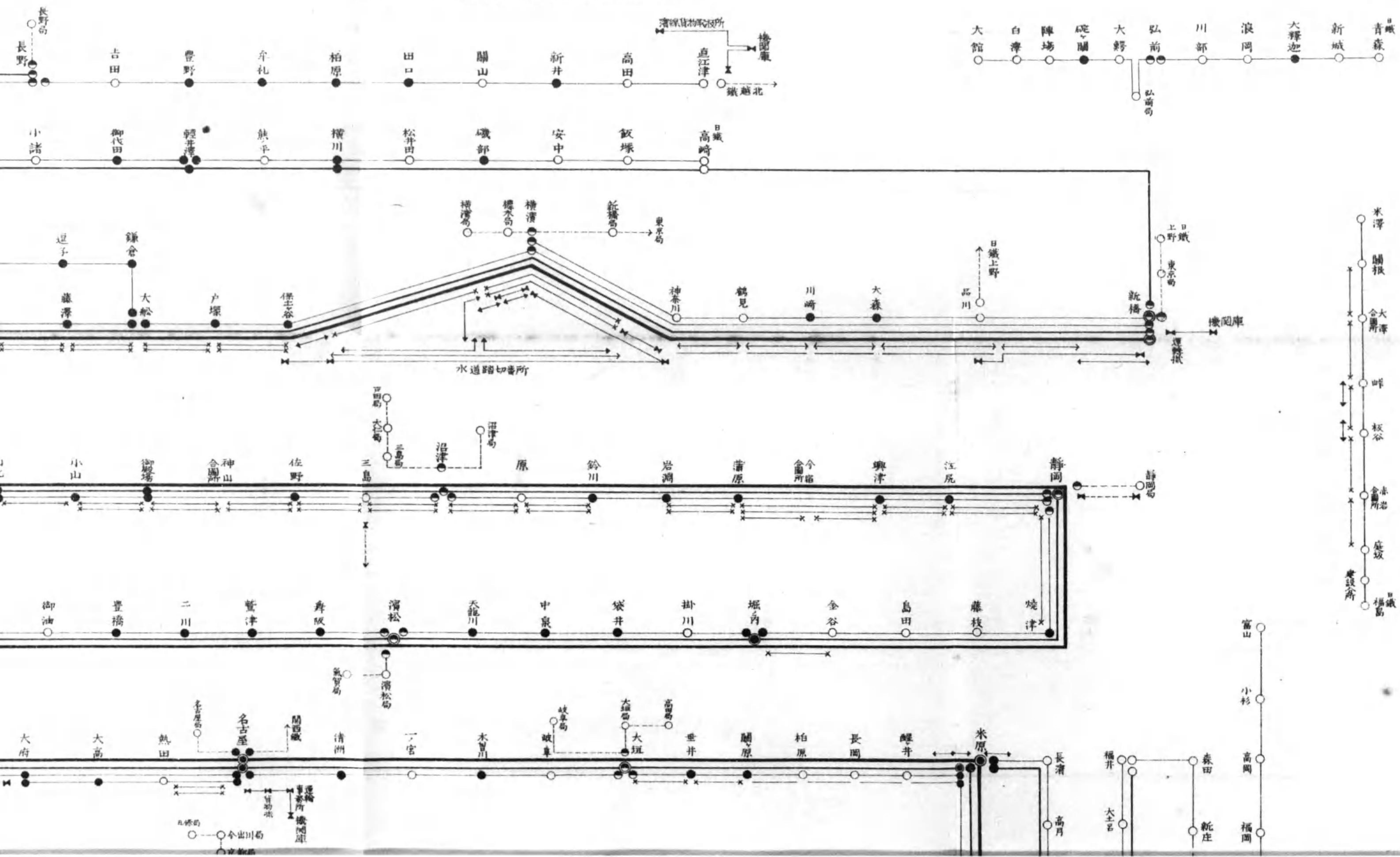
此内他ノ所屬ノモノ現字機二十二、電話機九、ブロック機四アリ
 又本年度中ノ電報取扱數並ニ公衆電報料金割賦收入額及各停車場内電機保守費ヲ舉ケレハ左ノ如シ

種 別	員 數		比 較 增 減
	三十一年度	三十二年度	
鐵 道 電 報 通 數	2,455,134	2,455,134	
公 衆 電 報 通 數	3,945,566	3,945,566	
計	6,400,700	6,400,700	
公衆電報料金割賦收入額	1,839,700	1,839,700	
各停車場室内電機保守費	1,869,433	1,869,433	
尙回線ノ現況及裝置機械等ヲ示スコト別表ノ如シ	1,035,275	1,035,275	



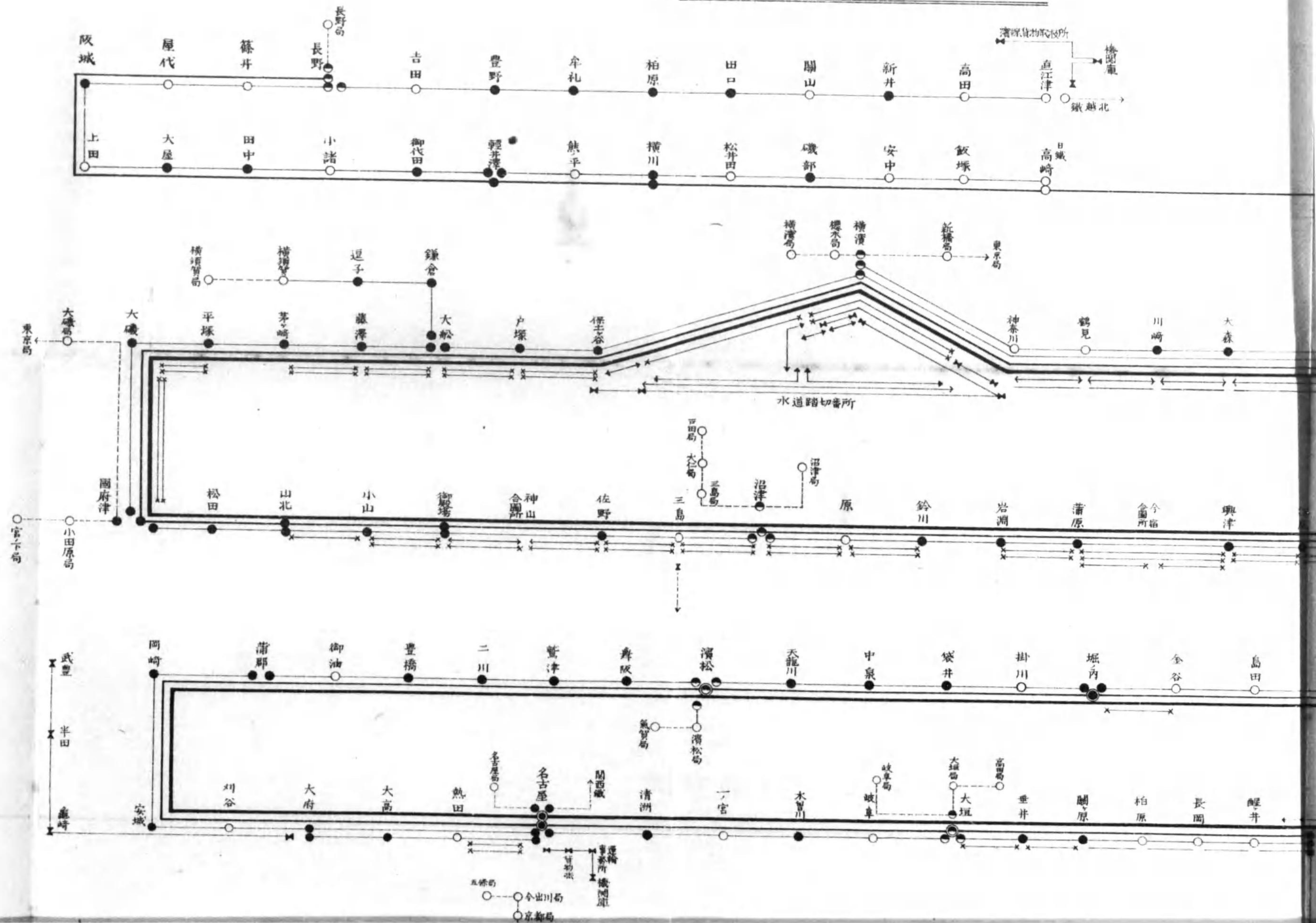
運輸部所屬電機通信線路圖

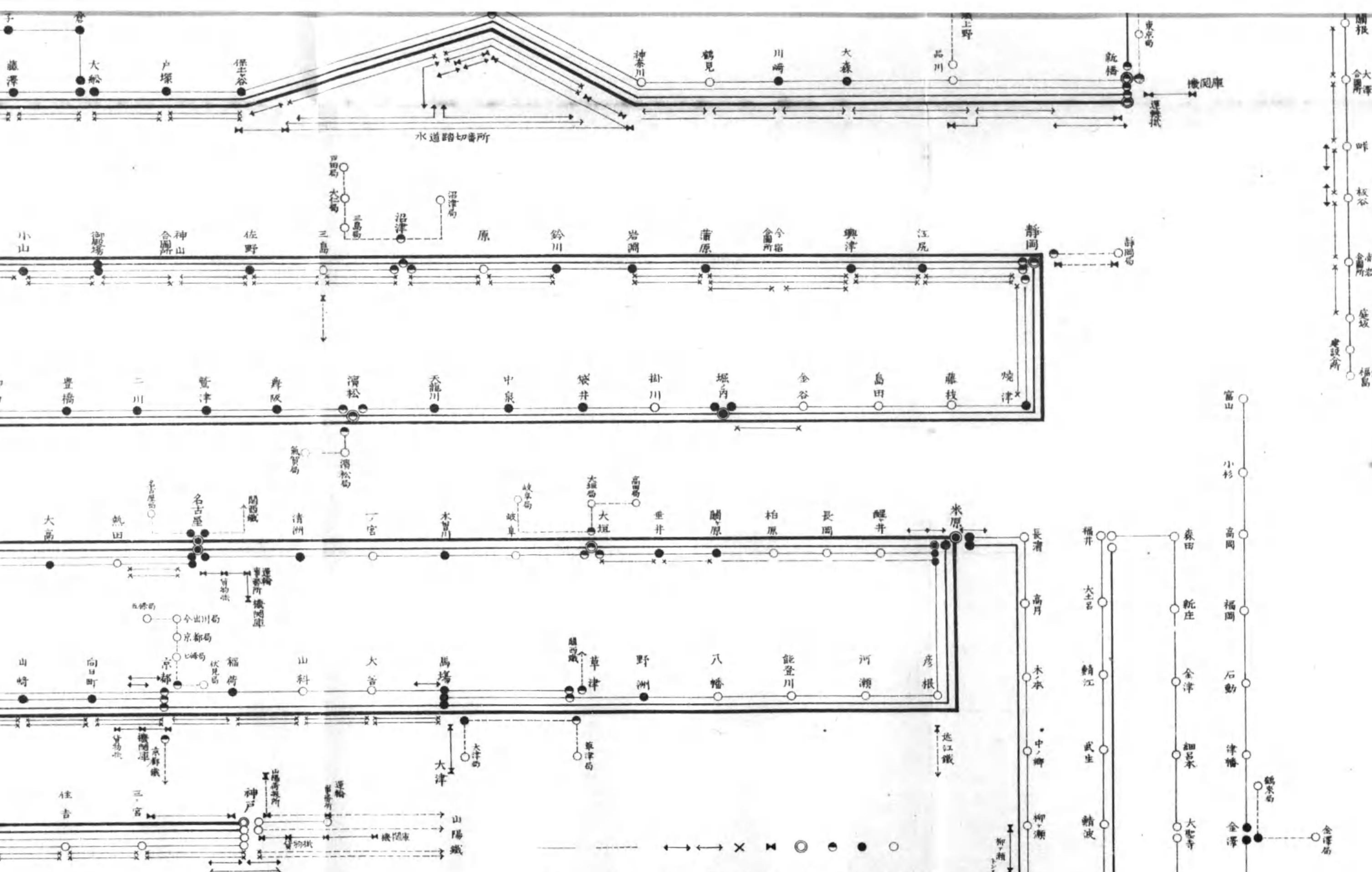
明治三十三年三月十一日現在



運輸部所屬電氣通信線路圖

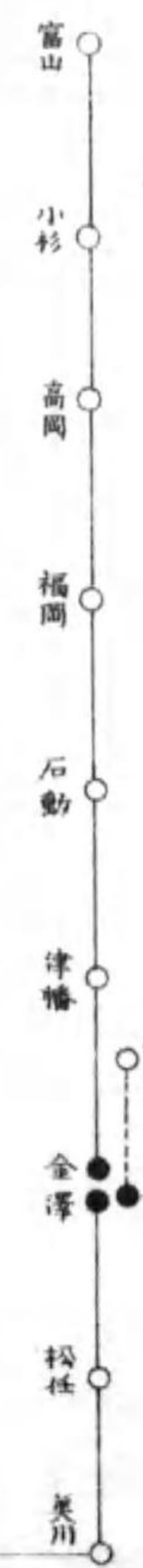
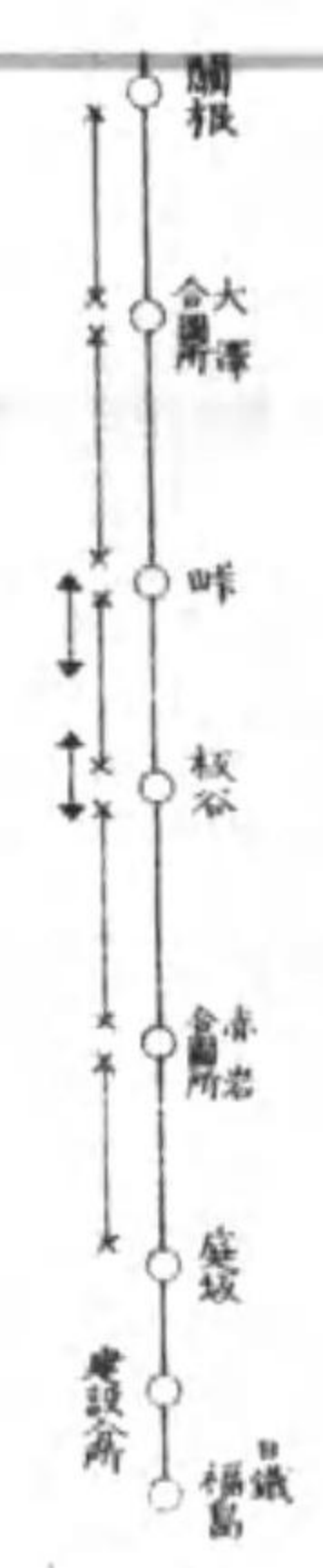
明治三十三年三月十一日現在

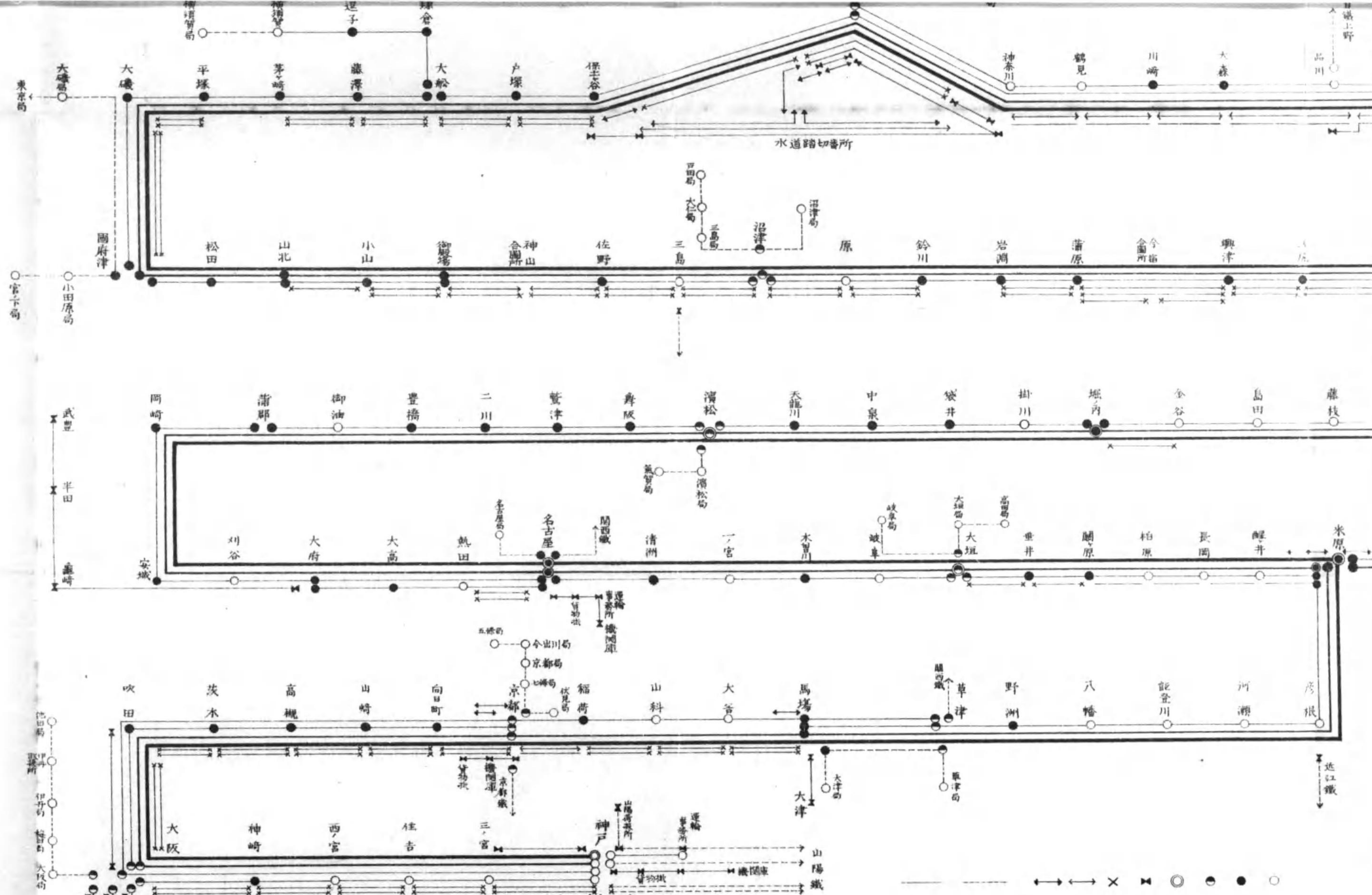




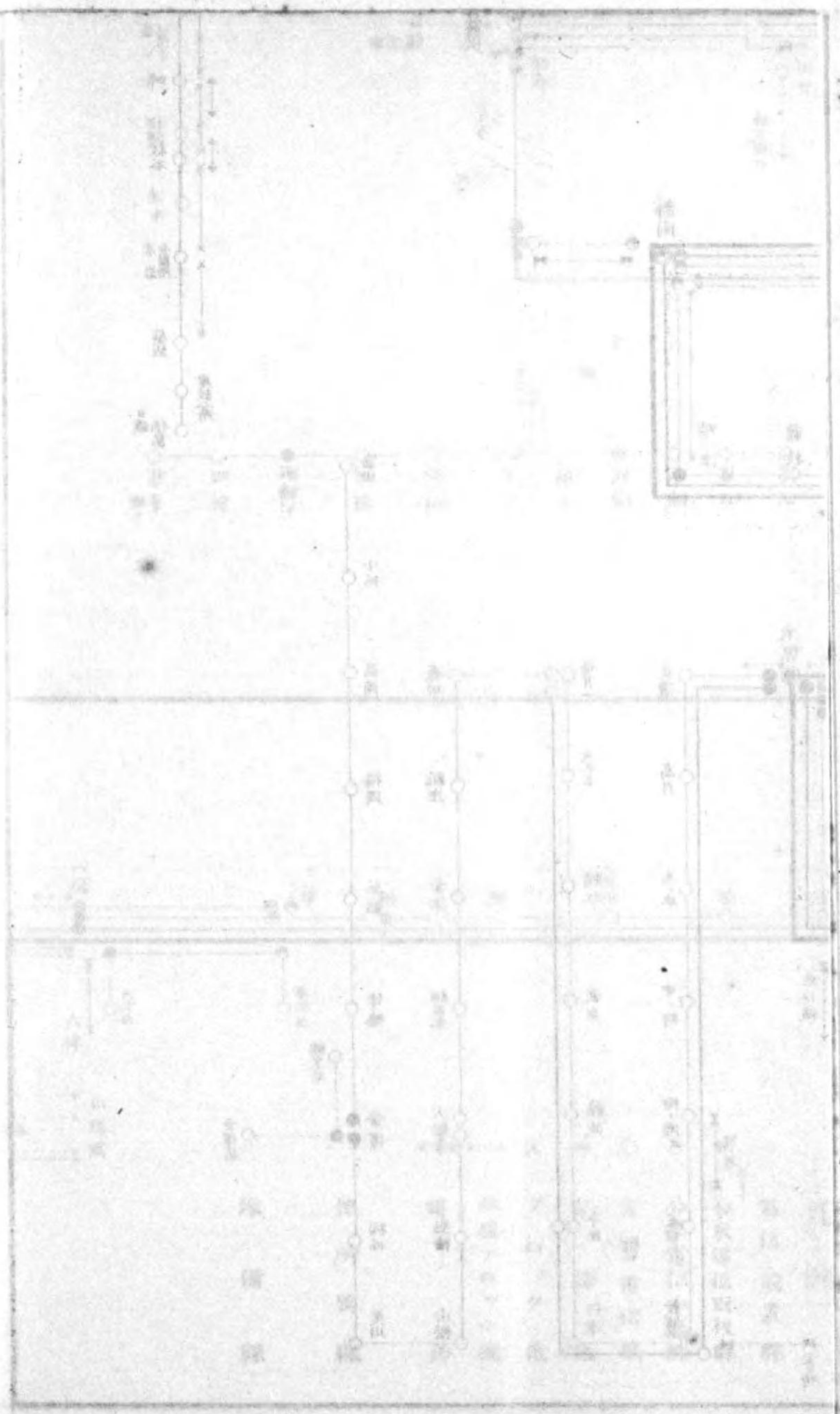
凡例

- 電信設置驛
- 公衆電信取扱驛
- 公衆電信中継驛
- 音響電信機
- 電話機
- プロック機
- 双信プロック機
- 電鈴
- 他所屬線
- 豫備線





- 凡例
- 電信設置駅
 - 公衆電信取扱駅
 - 公衆電信中継駅
 - 音響電信機
 - 電話機
 - フロックス機
 - 双信フロックス機
 - 電鈴
 - 他所属線
 - 豫備線



明治三十二年 度當部主管ニ係ル事業ノ成績ヲ調査シ茲
ニ及報告候也

明治三十三年七月

鐵道作業局計理部長圖師民嘉

鐵道作業局長官松本莊一郎殿

第一款 鐵道建設費豫算決算

本年度ニ於ケル鐵道建設費年割豫算總額ハ九百二十一萬二千八百七十四圓ニシテ之ヲ前年度繰越額百四十萬二千八百六圓餘ヲ加フレハ其總額千六十一萬五千六百八十圓餘此豫算ニ對シ本年度ニ於テ決算シタル金額ハ八百二十三萬四千五百九十四圓餘ナルヲ以テ差引二百三十八萬八千五百圓餘ハ翌年度へ繰越スヘキモノナリ而シテ本年度ノ豫算及決算ヲ前年度ニ比スレハ豫算額ニ於テ百九十六萬五千四百十三圓餘決算額ニ於テ九十八萬七千三百三十四圓餘ヲ増加セリ是レ既定年割額ニ於テ北陸線ハ百十三萬二百十七圓ヲ減少スト雖モ奥羽、中央、篠ノ井及ヒ鹿兒島ノ各線ニ於テ合計百九十七萬八千二百七十八圓ヲ増加シタルカ爲メ差引八十四萬八千六十一圓ト及ヒ繰越額ニ於テハ各線分ヲ併セテ百一十一萬七千三百五十二圓餘トヲ増加スルカ爲メ合計前記ノ増加ヲ見ル又決算額ニ於テ北陸線ハ前年度マテニ工事ノ大部分ヲ完成セシムル爲メ多額ノ費用ヲ要セシモ本年度ニ於テハ唯殘工事ノ爲メニ費用ヲ要セシニ過キサルヲ以テ其結果百二十三萬八千九百二十四圓餘ヲ減少スト雖モ奥羽、中央、篠ノ井及ヒ鹿兒島ノ各線ニ於テハ盛ニ工事ヲ進行セシメタル結果二百二十二萬六千五百五十八圓餘ヲ増加シタルニ依リ差引前記ノ増加ヲ見ルニ至レリ其詳細ハ左表ノ如シ

鐵道建設費豫算決算

區間	科 種 別	豫 算			決 算 額	
		前年度繰越額	本年度當初豫算額	本年度末豫算現額	決 算 額	翌年度へ繰越額
俸給及諸給		10,110,000	11,000,000	11,110,000	11,000,000	1,100,000

區間	科目	豫算			決算額	翌年度へ繰越額
		前年度繰越額	本年度當初豫算額	本年度末豫算現額		
福島青森間	應給費	三、八〇九、六〇四	一、四七〇、〇〇〇	四、一八八、八〇四	四、〇五〇、二四八	一、一三六、三二九
	旅費	二、八五九、五五四	七、六〇〇、〇〇〇	三、八〇九、九五四	三、〇九六、六二六	六、五二一、三三八
	雑給費	六、三三、三四三	一〇、九九〇、〇〇〇	七、五、三五三	六、八、四四六、八〇〇	六、七七八、五四二
	用地費	六、九四一、七〇〇	六、三、八二二、〇〇〇	四、〇九、〇九七、〇〇〇	三、七九、六九五、六六〇	二、九三二、〇四〇
	土工費	五、九八五、八三三	七、六、五二二、〇〇〇	五、四九、八七六、七〇八	四、三、四、七八四、七八二	一、一五〇、九一九二六
	橋梁費	七、四二九、四六三	五、八、六五三、〇〇〇	四、八、七六二、〇九八	二、六二九、〇八、六五七	一、五五八、七三、四四二
	コルベルト	四、四、六八、六六八	一、五七、六三二、〇〇〇	一、八九、七八三、二一九	一、〇八〇、一四、七五二	八、一七六、三五、五六八
	伏樋費	三、四九一、八六八	一、六、九四八、〇〇〇	四、五、二五六、九五三	四、一、九七九、〇七四	三、二七七、八七八
	隧道費	九、六四八、〇〇六	二、八、六六六、〇〇〇	六、六、四八〇、二二二	一、四、六七一、三二六	五、二八〇、八八、三五
	軌道費	一、六三三、三五	三、五、六六三、〇〇〇	三、五、四一六、一九七	三、〇、二九六、四五	一〇、五、一、八六、五五二
	停車場費	九、六七七、六〇八	一、八、九七七、〇〇〇	八、六、〇三三、六〇八	七、七、五三三、〇三三	八、七、五、五六六
	車輻費	二、六三、二三八	二、五、四八四、〇〇〇	一、五、七、四七、一三八	三、四、三、六五八	二、五、四、〇、三、四八〇
	器械場費	八、八、五三六	二、六、二七、〇〇〇	一、八、二、五五、三六	四、四、七、七、七九	一、三、八、七、七、五七
	諸建物費	一、五、四七、七二	九、四、四八、〇〇〇	一、〇、六、七、五、一八	九、六、九、九、一、四、五四	九、七、三、三、六、四
運送費	一、九、四、四、五、二九	一、〇、四、四、三、五、〇〇〇	九、八、六、七、五、二九	七、七、〇、九、七、二、三三	二、一、七、〇、二、九、七	
建築用汽車費	三、二、五、六、四、四	二、三、五、〇、〇〇〇	三、〇、〇、六、四、二、四	二、八、八、八、八、三、七	一、二、〇、八、〇、二、七	
建築用具費	四、六、七、二、四、三	一〇、八、三、〇、〇〇〇	一、五、五、四、四、四、三	九、五、〇、一、四、四、三	六、〇、三、〇、〇、〇〇	
柵垣及境界杭費	一、二、五、五、八、九	二、二、六、六、〇〇〇	八、四、五、八、九	六、四、八、九、五、三、六	一、八、五、三、〇、五、三	
電信線架設費	一、九、二、五、八、四	五、九、一、〇〇〇	二、一、五、七、六、四	一、八、四、四、六、六、七	三、九、一、〇、六、七	

區間	科目	豫算			決算額	翌年度へ繰越額
		前年度繰越額	本年度當初豫算額	本年度末豫算現額		
敦賀富山間	應給及諸給	三、九、九、七、一、三三	四、九、七、四、〇〇〇	一〇、四、七、一、三三	一〇、二、〇、九、〇、三八	二、六、二、〇、八、四
	旅費	九、一、八、七、二、五	六、三、〇、〇、〇、〇〇	一、四、四、六、六、九、七五	五、七、七、一、五、六一	八、六、九、五、四、四
	雑給費	七、二、五、〇、二、九	一、九、〇、〇、〇、〇〇	一、四、四、六、五、〇、二九	八、三、一、二、三三	六、一、五、三、八、一六
	用地費	九、二〇八、三、五、六	五、九、〇、〇、〇、〇〇	二、五、五、一〇、一〇、六	二、三〇、七、五、三、三六	三、四、三、四、八、七〇
	土工費	一、九、四、一、九、七、三	三、一、五、〇、〇、〇〇	五、〇、九、一、九、七、三	二、六、八、八、四、二二	二、四、〇、三、五、六〇
	橋梁費	一、四、三、八、七、二、四〇	一、四、〇、九、八、〇、〇〇	四、八、四、八、五、二、四〇	三、一、〇、四、八、六、六一	一、七、四、三、六、五、七九
	コルベルト	三、三、四、六、八、〇、八七	二、〇、二、〇、〇、〇、〇〇	一、六、二、七、五、八、七、二八	六、八、〇、七、八、五、九	九、四、七、三、〇、八、六九
	伏樋費	六、二、九、五、五、〇〇	八、八、〇、〇、〇、〇〇	一、七、〇、九、五、五、〇〇	一、三、四、一、七、三、八八	三、六、七、六、一、二二
	隧道費	二、六、九、七、一、九、二	三、二、六、四、二、二	三、二、六、四、二、二	三、二、六、四、二、二	—
	軌道費	三、六、六、六、七、三	—	三、五、〇、〇、〇、〇〇	一、三、九、四、一、五、四	二、一、〇、五、八、四、六
	停車場費	二、八〇六、六	一、一、〇、〇、〇、〇〇	二、三、一、二、八、〇、六六	一、四、一、六、七、八、〇、四	八、九、六、〇、二、六、二
	車輻費	五、六、三、六、三、二	四、五、〇、〇、〇、〇〇	五、〇、六、七、一、七、四、七	四、八、五、〇、二、九、三、八	二、一、六、八、八、〇、九
	諸建物費	八、九、六、二〇	三、三、〇、〇、〇、〇〇	三、三、〇、〇、〇、八、九、六、二〇	一、八、五、〇、二、七、〇、七	一、四、五、〇、七、一、九、二
	運送費	五、九、一、九、〇、六	三、〇、〇、〇、〇、〇〇	一、七、七、九、一、九、〇、六	一、六、〇、一、一、三、三、一	一、七、八、〇、五、七、五
建築用汽車費	二〇、九、六、一、九、二、四	四、六、三、七、八、〇〇〇	四、三、二、五、四、九、二、四	四、三、二、二、〇、八、〇、六	三、四、一、二、一、八	
建築用具費	四、〇、三、二、七、九	七、二、〇、〇、〇、〇〇	四、三、三、二、七、九	三、四、二、一、九、八、三	九、〇〇、二、九、七	
柵垣及境界杭費	八、七、五、〇、一、四	八、〇、〇、〇、〇、〇〇	四、四、七、五、〇、一、四	三、九、八、二、一、七、四	四、九、二、八、四、〇	
電信線架設費	一、六、三、九、一	—	—	—	—	
計	三、八、三、六、四、二、〇、四	二、五、〇、〇、〇、〇、〇〇	二、八、一、八、三、八、四、二、〇、四	三、〇、六、六、一、七、五、一、一九	七、五、二、一、〇、九、〇、八、五	

區間	科	種	別	算			決算額	翌年度へ繰越額	
				前年度繰越額	本年度當初豫算額	本年度末豫算現額			
八王子名古屋間鐵	計	目	別	二五八,九四九	六五〇,〇〇〇	七七五,八九四	四七七,五八四	二九八,三〇九	
				俸給及諸給	一,五五五,四四五	五〇〇,二四〇	六四四,五七九	六二〇,七三三	二五〇,六二〇
				旅費	七,八一六,〇〇〇	四一,三六〇	五八,一五四	五三,〇八四	六〇,六八八
				雜給	五,三七四,七六四	四〇,〇三〇	四三,九一四	三八,一四九	五七,六五三
				用地費	四〇,一六七,五三三	三三,三三〇	六四,五〇一	六〇,九九三	三五,九一六
				土工費	四七七,一三五	一一九,五二四	三〇七,九九一	二九七,五二七	一〇,四六三
				橋梁費	九六,四四四,三六	七九,一二六	四七五,五三九	四二四,四一五	五一,二四〇
				伏樋費	一,四四二,七四二	四〇,九三三	二九八,六四七	二〇,五六三	九九,二七三
				軌道費	一,九三三,四九〇	一三,九七六	一,六六五,三九三	一,三四三,七五五	三二七,六三三
				隧道費	二〇八,三五七,六七	一,九六八,四八〇	一,九〇六,二八四	一,八〇三,三二一	一〇三,〇三三
				停車場費	一,六二四,三三四	二七,一四九	一一二,四二〇	七七,七四九	三四,六七〇
				車輛費	二〇〇,二九,二四五	一七,〇〇四	五六,六八九	四一,九三七	一四,七五三
				器械費	八四,七五五,五八七	一三,〇〇〇,〇〇〇	二四,六三二	四一,九三七	一四,七五三
				運送費	一六,一〇〇	五,九六一	—	—	—
				建築用具費	九六,一〇九	九四,一五〇	二九,二一八	二〇,五九〇	八,六二七
計	四四三,三三五	一六六,〇四五	三三三,四四九	二二一,六三三	一〇八,四九六				
計	一,〇六六,六六八	一五,六四〇	一八,五八九	一一,四七〇	七,二八七				

區間	科	種	別	算			決算額	翌年度へ繰越額	
				前年度繰越額	本年度當初豫算額	本年度末豫算現額			
篠ノ井鹽尻間鐵	計	目	別	一,五七八,一六〇	一,一七三,四〇〇	七八二,〇二一	五七四,三〇三	二〇,七〇一	
				建築用具費	八四二,五九九	二,一九八,〇〇〇	三,〇四〇,五九九	一,三三三,六八四	一,六五七,九一五
				橋垣及境界杭費	一,四六三,三〇九	五,六二八,〇〇〇	七,八九一,二〇九	五,六六三,七五六	二,二二七,四三四
				計	三五六,五七二	三,四五〇,〇〇〇	三,八〇六,五七二	三,三三三,〇九一	四三,四八〇
				俸給及諸給	一九七,二八一	一六,三八〇,〇〇〇	二七,三五二,八一六	二三,三三三,三一九	四〇〇,〇四七
				旅費	三〇,九八四,四六〇	二,九四九,六〇〇	一,五九九,四〇六	一,一六三,〇三三	三,九六四,三三三
				雜給	二,九五九,三〇九	二五,二〇〇,〇〇〇	一,四,一五九,三〇九	一,一五七,六七〇	二,五八二,六三九
				用地費	八九六,六〇三	二八,一〇〇,〇〇〇	二九,〇九八,六〇三	二五,八〇三,〇七一	三,二九五,五三三
				土工費	七,七四八	六四,二六六,〇〇〇	三七,一四三,七四八	三七,〇三七,二六〇	一〇,六四八
				橋梁費	一三,七三三	二五,六一八,八〇〇	七,三四〇,一七三	七,三三〇,二四一	八,一四九
				コルベルト費	九〇七,九六三	五八,九〇〇,〇〇〇	四三,七七七,九六三	四一,八九一,五三二	一,八二六,四三一
				伏樋費	一,五八七,七九二	四,五八四,〇〇〇	三,五〇四,七九二	三,四一三,〇五六	一,三七四,七六六
				隧道費	五三,三二四	四,五一八,〇〇〇	二七,一三二	二二,五四七	五,七七七
				軌道費	八七〇,七〇八	九三,四六六,〇〇〇	一一,二六三,〇七〇	一一,九七〇,八二七	一九,三三〇
				停車場費	五〇九,八三七	二八,六七〇,〇〇〇	二七,九九九,八三七	二六,六七四,〇三五	一,一〇五,八〇三
車輛費	三三九,六四五	六,四〇〇,〇〇〇	二,八九六,四五	一,六六五,三三八	一,一四四,三三七				
運送費	三〇,三六九,五三三	四,七五〇,〇〇〇	一六,七三六,九五三	一五,七九二,八七七	九四四,〇七六				
諸建費	二八,七一〇	三,一〇〇,〇〇〇	四,七二八,七一〇	四,六七九,〇七八	四九,六三三				
建築用具費	八八,八二八	六,六〇〇,〇〇〇	九四,六〇八,七〇九	九三,六三三,二二二	九七五,五八七				
計	一,四五六,九七一	二,八〇〇,〇〇〇	八,四四五,九七一	七,三八一,四〇九	一,〇四四,五六二				

區間	科目	算		決算額	翌年度へ繰越額		
		前年度繰越額	本年度當初豫算額				
八代鹿兒島間	計	俸給及諸給	二七,〇七九,九四九	二二,六三三,〇〇〇	四八,八三九,九四九	一九,五八六,六〇三	
		旅應	二四,六二八,〇五五	一七,四四四,〇〇〇	四一,八〇五,八〇五	一九,〇八四,〇〇六	二二,七二一,七九九
		雜用	二二,五三四,三五一	一六,七三三,〇〇〇	三六,二四六,三五一	一六,四二三,二五四	二〇,八三三,九九七
		用地	一七,九四二,五七三	一三,四二七,〇〇〇	三二,三六七,一七三	一六,四八三,三三四	一四,八八三,八四八
		土工	一八,四九八,〇九五	一五,七七六,〇〇〇	二四,〇七六,四九五	一三,六六九,一九七	一〇,四〇七,三八九
		橋梁	一三,三〇六,〇〇〇	一九,六四八,〇〇〇	三三,七三三,〇〇〇	八〇,八四一,五四七	一五,二八九,四五三
		伏樋	六二,四九九,〇〇〇	一一,二二八,〇〇〇	一五四,二六七,〇〇〇	三三,二四八,六三三	一三,〇三八,三六九
		軌道	一五,三五〇,〇〇〇	二四,六五六,〇〇〇	四〇,〇〇八,〇〇〇	八五,〇〇二,九三	三三,五〇七,七〇八
		停車場	一,四八八,〇〇〇	五,二二二,〇〇〇	八,六三三,〇〇〇	三,二八二,六六九	五,三四八,三三二
		車輛	二六,八九九,〇〇〇	二九,六〇六,〇〇〇	三〇,四九五,〇〇〇	五九,一八五,三三六	二四,三三〇,九六四
		諸物	二八,一〇一,〇〇〇	七,七七五,〇〇〇	二七,三二六,〇〇〇	一五,三二四,八二九	一九,九五四,七〇七
		運送	九,九一七,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	二一,〇〇〇,〇〇〇	一,九三三,八三四	一,一六一,六六
		器機	四,六三〇,〇〇〇	二八,五〇〇,〇〇〇	四,一五八,〇〇〇	四,一五八,〇〇〇	四一,五八五,〇〇〇
		運送	二八,八〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	二二,六九九,〇〇〇	一九,五六二,八八三	四六,二〇〇,〇〇〇
計	四三三,六〇〇,九八	一,六一三,八七四,〇〇〇	一,六五六,三三四,〇九八	一,六一三,八二五,六二一	四二,四〇八,四七七		

道	鐵	算		決算額	翌年度へ繰越額	
		前年度繰越額	本年度當初豫算額			
道	建築用具費	一,四八九,〇〇〇	六,一四三,〇〇〇	七,六三二,〇〇〇	七,六三二,〇〇〇	
	柵垣及境界杭費	九六,〇〇〇	七五八,〇〇〇	八,九四八,〇〇〇	一,九四九,六四五	
	電信線架設費	五五八,五九五,六七三	一,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇	一,三九〇,〇〇〇	七三〇,九一〇	六六九,四九〇
	計	六一六,〇四四,〇七三	六,九〇一,〇〇〇,〇〇〇	一,八三九,〇〇〇,〇〇〇	一,三六五,〇〇〇,〇〇〇	二,六五八,〇〇〇,〇〇〇
合	計	一,六一三,八七四,〇〇〇	一,〇六二,五八〇,四四〇	八,三三四,五九四,九四二	二,三六一,〇八五,四六八	

前年度年報ニ掲載セシ三十一年度決算額ノ内本年度ニ於テ科目更正ノ結果増減ヲ生セシ金額左ノ如シ但シ之ニ該當スル豫算ヲ彼此流用シタルニ由リ繰越額ニ異動ヲ生セス

八王子名古屋間鐵道

土工費	減	五,〇一〇,六一五
橋梁費	同	一,五一七,七〇二
コルベルト費	同	三七七,六二八
隧道費	増	六,九〇五,九四五

更ニ參考ノ爲メ鐵道建設費各區間總豫算ニ對シ本年度末迄ニ決算シタル總額及豫算殘額ヲ示スコト左ノ如シ但シ豫算ノ部ニ於テ前年度ニ掲載セシ總豫算額ニ比シ二千六百六十八萬六千三百三十四圓ヲ増加シタルハ第十四議會ニ於テ福島青森間鐵道ニ千九百五十二萬九千八百八十六圓ノ追加及海田市吳間鐵道建設費トシテ新タニ二百十五萬六千二百四十八圓ヲ増加スルノ協賛ヲ經タルモノアルニ由ル

區間別	繼續年間	總豫算額	總決算額	差引豫算殘額
福島青森間鐵道	二十六年度ヨリ三十一年度マテ十三ヶ年間	三三,一三三,八〇〇	九,九〇六,二八〇	三三,一四一,八八九

區間別	繼續年間	總豫算額	總決算額	差引豫算殘額
敦賀富山間鐵道	二十六年度ヨリ三十三年度マテハケケ年間	九、四一四、四八〇〇〇	八、七〇六、三三九	七〇七、八四二
八王子名古屋間鐵道	二十八年度ヨリ三十四年度マテハケケ年間	二、七二〇、七二一、〇〇〇	八、九六五、二九八八八	一八、三四二、五二二
篠ノ井鹽尻間鐵道	二十八年度ヨリ三十五年マテハケケ年間	七、六七七、五二〇〇〇	四、四〇五、〇六一、五三三	三、二七二、六八九四七
八代鹿兒島間鐵道	三十年度ヨリ三十五年マテハケケ年間	八、三六、九三〇〇〇	七、三三三、二七〇	七、五〇一、四六九八三〇
姫路境間鐵道	三十三年度ヨリ三十七年度マテハケケ年間	七、九四八、七四〇〇〇		七、九四八、七四〇〇〇
海田市吳間鐵道	三十三年度ヨリ三十五年マテハケケ年間	二、五五、四八〇〇〇		二、五五、四八〇〇〇
海田市吳間鐵道	二十六年マテ二七年度ヨリ二十七年マテハケケ年間	一、七四、四七〇〇〇		一、七四、四七〇〇〇
合	計	九四、八四四、四九九、〇〇〇	三三、〇〇三、九四四、五三三	六一、八四〇、五四四、四六八

備考 ×ハ豫算超過支出ナリ又前年度年報ニ掲載セシ福島青森間鐵道ノ繼續年限ハ八ヶ年度ナリシテ十三ヶ年度トシタルハ豫算追加ト共ニ繼續年間ヲ延長セラレタルニ由ル

第二款 官設既成鐵道改良費豫算決算

本年度ニ於ケル官設既成鐵道改良費ノ年割額ハ三百六十萬圓ニシテ之ニ前年度繰越額百三十萬八百五十三圓餘ヲ加フレハ其總額四百九十萬八百五十三圓餘此豫算ニ對スル決算額ハ百九十五萬四百九十六圓餘ニシテ差引二百九十五萬三千五百七十七圓餘ハ翌年度へ繰越スヘキモノナリ而シテ本年度ノ豫算及決算ヲ前年度ニ比スレハ豫算額ニ於テ二十六萬七千三百十五圓餘ヲ増加シ決算額ニ於テ百三十八萬二千八百八十七圓餘ヲ減少セリ是レ既定年割額ニ於テハ前年度ト同一ナルモ繰越額ニ於テ前記ノ如ク増加シ決算額ニ於テハ豫期ノ如ク用地ヲ買收シ又ハ材料ヲ購入スルニ至ラサリシヲ以テ其結果多額ノ減少ヲ來シタルニ由ル其詳細ハ左表ノ如シ

官設既成鐵道改良費豫算決算

科 種 別	豫 算		決 算 額	
	前年度繰越額	本年度當初豫算額	本年度末豫算現額	翌年度繰越額
俸給及諸給	七、四一五、九三三	四、一〇〇、〇〇〇	一、二二五、五九三	七九、四四七、一五
旅費	三、五二〇、〇九七	一、九七四、七一〇	四八、二四、八〇七	三六、〇一五、二八九
雜給及雜費	四、六七三、九三三	三、三三三、〇〇〇	七八、九三五、九一三	六、一九一、七五
用地及雜費	四、六五三、八六一	四、三三三、二九〇	八四、〇三三、一五一	二四、八四三、七四〇
土工費	一、八一九、四四三	九、二七九、〇〇〇	四四、〇三三、八四三	三五六、三三、八一
橋梁費	六、八〇〇、〇七四	一、一七二、四〇〇	二六九、二四八、四三六	一〇、五九一、二二七〇
コルベルト	四、四三、九六、二〇〇	七、五六、九一四、〇〇〇	八、五八、四一六、三六一	二、九七〇、四七、三二一
伏樋費	九四、七三四、二九六	四八、四八、〇〇〇	一、四三、四七七、八五三	六、三三五、三九〇
隧道路費	六、三五七、八〇四	二、三六五、〇〇〇	八、七二五、四〇四	六、三三九、五八三
帆道費	一、〇八〇、六六三	二、三三八、五〇〇	二、八三〇、四〇〇、三六三	四、七八七、九三九二
停車場費	五、〇八〇、九七八	六、九九〇、五六、〇〇〇	七、五四四、四〇三、二六	一、一三五、四二、五九〇
停車費	八〇〇、九〇、二九五	二、四四四、七八、〇〇〇	三、三四三、七二、〇九七	二〇、六七六、一四、九四
車輻場費	九、五四七、六八一	一、一九九、四七〇、〇〇〇	一、二九四、九四六、〇八一	四六〇、五四七、三五九
器械場費	一、九三三、二一一	一、三三三、〇〇〇	三、三六五、四二、一一	一、一四四、二九三

科 目 種 別	豫		算		決 算 額	翌 年 度 繰 越 額
	前 年 度 繰 越 額	本 年 度 當 初 豫 算 額	本 年 度 末 豫 算 現 額	決 算 額		
諸 運 送 物 費	一四、七三〇、九六六	七、一〇〇、〇〇〇	二、八六〇、〇九六	一一、九〇六、二〇一	九、九三九、八九五	
建 築 用 汽 車 費	四、八九二、七六二	一、五八七、〇〇〇	七〇、七四四、七六二	五五、四〇二、七三〇	一五、三六二、〇三三	
建 築 用 具 費	九、二九三、〇三三	九、〇三六、〇〇〇	一八、三三八、七〇三	一七、七三三、三六	五五、五四七、五	
柵 垣 及 境 界 杭 費	五、一六八、五四五	三、四一四、〇〇〇	八、五八二、五四五	三、五五三、七二	五〇、二八八、二四	
電 信 線 架 設 費	一、八七七、二七	三、三二七、〇〇〇	五、〇一四、二二七	一、八五九、〇〇五	三、一五五、二二	
合 計	一、三〇〇、八五三、六一	三、六〇〇、〇〇〇、〇〇〇	四、九〇〇、八五三、六一	一、九五〇、四九六、五〇一	二、九〇〇、三三七、一八〇	

前年度年報ニ掲載セシ三十一年度決算額ノ内本年度ニ於テ科目更正ノ結果増減ヲ生セシ金額左ノ如シ但シ之ニ該當スル豫算ヲ彼此流用シタルニ由リ繰越額ニ異動ヲ生セス

更正科目

土 工 費	増	二、三九、一〇〇
橋 梁 費	同	〇、〇〇〇
隧 道 費	減	一、三九、一〇〇
停 車 場 費	同	〇、七三、〇〇〇
柵 垣 及 境 界 杭 費	増	〇、七三、〇〇〇

更ニ參考ノ爲メ官設既成鐵道改良費ノ總豫算ニ對シ本年度末マテニ決算シタル總額及豫算殘額ヲ示ス左ノ如シ但シ繼續年限ハ二十九年ヨリ三十五年度マテ即チ七ヶ年度間ナリ

官設既成鐵道改良費

豫算額	決算額	東 海 道 線	信 越 線	市 街 線	概算渡現在額	差引豫算殘額
二、六、五三、〇〇〇	二、三、四九、三、八一〇	一、〇、一三、七、五〇、〇〇〇	五、五八、四、九八、五七三	二、三、七、九、六、二二三	一、四、二〇、三、五七、一八〇	
					五、四九、九、五三、九九八	

第三款 淀川新流架橋費豫算決算

本年度ニ於ケル淀川新流架橋費ノ年割額ハ四十九萬七千三百九圓ニシテ之ニ前年度繰越額十九萬六千八百圓餘ヲ加フレハ其總額六十九萬四千九百九圓餘此豫算ニ對スル決算額ハ十萬七千六百六十二圓餘ニシテ差引五十八萬六千九百四十七圓餘ハ翌年度へ繰越スヘキモノナリ而シテ本年度ノ豫算及決算ヲ前年度ニ比スレハ豫算額ニ於テ四十九萬四千九百九圓餘決算額ニ於テ十萬三千九百六十三圓餘ヲ増加セリ是レ既定年割額及繰越額ヲ併セテ前記ノ如ク増加シ決算額ニ於テハ工事ノ進行ニ伴ヒ増費ヲ要シタルニ由ル其詳細ハ左表ノ如シ

科 目 種 別	豫		算		決 算 額	翌 年 度 繰 越 額
	前 年 度 繰 越 額	本 年 度 當 初 豫 算 額	本 年 度 末 豫 算 現 額	決 算 額		
應 旅 費	一、三三、一、三三、〇〇〇	一、三、七、九、〇〇〇	一、三、三、一、〇、〇〇〇	一、八、〇、五、一、五	三、三、二、九、九、一〇	
雜 給 費	一、五、五、六、〇〇〇	一、八、八、二、〇〇〇	一、三、一、〇、〇〇〇	六、六、四、四、三九	三、六、五、〇、五六一	
用 地 費	一、五、三、五、〇〇〇	一、	一、五、五、五、〇〇〇	三、五、六、八、二二	六、七、四、六、五七九	
土 工 費	一、五、〇〇、〇〇〇	一、三、〇、〇、〇〇〇	一、五、〇、〇、〇〇〇	一、五、〇、〇、〇〇五	一、〇、一、五、〇、〇〇五	

科 目 種 別	豫		算		決算額	翌年度へ繰越額
	前年度繰越額	本年度當初豫算額	本年度未豫算現額	決算額		
橋梁費	一五三、七五九、〇八五	四九三、四四五、〇〇〇	六〇七、二四〇、〇〇五	九〇、五三四、六九〇	五、一六六、九三九、五	
コルベルト費	二七三、〇〇〇	一、七三三、〇〇〇	三、九〇一、〇〇〇	—	三、九〇一、〇〇〇	
伏樋費	五五、〇〇〇	—	五五、〇〇〇	—	五、一四〇、〇〇〇	
合計	一九六、八〇〇、九〇一	四九七、三〇九、〇〇〇	六九四、一〇九、九〇一	一〇七、一六三、二九〇	五、八六九、四七、六一	

更ニ参考ノ爲メ淀川新流架橋費ノ總豫算額ニ對シ本年度未マテニ決算シタル額及差引豫算殘額ヲ示ス
左ノ如シ但シ繼續年限ハ三十一年度ヨリ三十四年度ニ至ル四ヶ年度間ナリ

淀川新流架橋費
 豫算總額 一、〇〇〇、〇〇〇
 決算總額 一、〇三六、三六九
 差引豫算殘額 一、四九六、三六九

第四款 鐵道作業歲入歲出豫算決算

本年度ニ於ケル鐵道作業收入當初豫算額ハ千五百二十三萬千三百九十一圓餘同作業費ハ九百九十五萬二千四百八十二圓餘ニシテ之ニ本年度收入豫算ノ追加額百八十二萬六千二百四十九圓餘前年度收入未濟額十五萬五千七百六圓餘同支出未濟額五十一萬六千四百五十五圓餘及第一豫備金補充額千八百四十九圓餘ヲ合算スレハ其總額歲入ハ千七百二十一萬三千三百四十七圓餘歲出ハ千四百六十六萬四千九百七十八圓餘トナル之ニ對シ決算シタル金額ハ歲入ノ收入濟額千五百二十八萬七千三百七十六圓餘收入未濟額二千五百九千二百八十三圓餘并ニ歲出ノ支出濟額八百三十八萬八千六百五十五圓餘支出未濟額五十八萬六千六百三十八圓餘ナルヲ以テ差引豫算ノ殘額ハ歲入百六十六萬六千六百八十七圓餘歲出百四十九萬七千七百七十三圓餘ナリトス其詳細ハ左表ノ如シ

鐵道作業歲入豫算決算

科 目 種 別	豫 算	決 算		豫 算	決 算	差 引 豫 算 額
		計	額			
客車收入	五八、〇〇四、四六八	二、九六六、三五六	二、九六六、三五六	二、九六六、三五六	二、九六六、三五六	—
貨車收入	三六、六二二、八七〇	三、五二〇、六八七	三、五二〇、六八七	三、五二〇、六八七	三、五二〇、六八七	—
運輸收入	六五〇〇	五、八九六、六八六	五、八九六、六八六	五、八九六、六八六	五、八九六、六八六	—
合計	九六、八七三、八六八	一、八二六、二四九、〇二二	一、八二六、二四九、〇二二	一、八二六、二四九、〇二二	一、八二六、二四九、〇二二	—
雜收入	一八、二四三、三三六	一、四五一、〇一四	一、四五一、〇一四	一、四五一、〇一四	一、四五一、〇一四	—
工作收入	四〇、五九〇、五九七	五、七三三、七四九	五、七三三、七四九	五、七三三、七四九	五、七三三、七四九	—
合計	五八、八三三、九三三	七、一八四、七六三	七、一八四、七六三	七、一八四、七六三	七、一八四、七六三	—
合計	一五五、七〇六、八〇一	二、五四一、〇一三	二、五四一、〇一三	二、五四一、〇一三	二、五四一、〇一三	—

×印ハ豫算超過額ナリ

鐵道作業歲出豫算決算

科 目 種 別	豫 算	決 算		豫 算	決 算	差 引 豫 算 額
		計	額			
前年度未済額	—	—	—	—	—	—
本年度當初	一、一〇〇、〇〇〇	—	—	—	—	—
第一豫備金補充額	—	—	—	—	—	—
年度現額	—	一、〇五〇、〇〇〇	一、〇五〇、〇〇〇	—	—	—
合計	—	一、〇五〇、〇〇〇	一、〇五〇、〇〇〇	—	—	—
前年度未済額	—	—	—	—	—	—
本年度未済額	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—	—

科 目 別	算 算				決 算		算 算		差引豫算額
	前年度未済額	本年度當額	第一種補充額	年度現額	決算額	支出未済翌年度繰越額	計		
給 及 給	八五二六	三九〇七〇八〇〇〇		五一九四六六六七	五一七七一二六		五一七七一二六	二〇九五九	
退官賜金	二九〇〇〇〇	二二四八二五七		三五四九四一八五	一〇一〇五〇〇		一〇一〇五〇〇	一四六三二四一	
死亡賜金	一九五〇〇〇	一五二九三二六		一七二四三二六	一五二〇〇〇		一五二〇〇〇	一四〇七六五七	
諸 休職俸給				五四六四	三三三三		三三三三	五六三三六	
賞 與				四五四七四〇〇〇	四五四七四〇〇〇		四五四七四〇〇〇	一七三三三	
計	四九三五二六	四六二六七五四七三		四六三二六八九九	四五五〇〇二二八		四五五〇〇二二八	三六六〇〇九七	
死傷手当	一、四一五二七	七四二、七九三、八四九、八四八		一〇、四三三、五七	九八五二七六三		五六〇三九四	一〇、四三三、五七	
賠償金	二五、二二〇	二、〇五四、三二〇		三、四三三、九八一	三、〇八六、五三二		五七四六〇	三、四三三、九八一	
訴訟費		一、八三、一六三		一、八三、一六三	一〇三、二九〇			一〇三、二九〇	
計	二五、二二〇	三、三三七、五三三		三、三三三、六六三	三、一八九、八一		五七四六〇	三、三三三、六六三	
既約外手當		三、一五〇〇〇〇〇		三、一五〇〇〇〇〇	三、一六〇〇〇〇〇			八六四〇〇〇〇	
諸人備外手當		二、一〇〇〇〇〇〇		二、一〇〇〇〇〇〇	一、四〇〇〇〇〇〇			七、一〇〇〇〇〇〇	
諸拂戻金		三、一六〇〇〇〇〇		三、一六〇〇〇〇〇	二、四〇〇〇〇〇〇			九、三六〇〇〇〇〇	
計		一、九六〇〇三、一九〇		一、九六〇〇三、一九〇	一、四六八、九五七、〇七三		六四、〇〇八、五三六	四、二六八、六六三、〇一九	
諸拂戻金		二、一〇三、一〇三		二、一〇三、一〇三	六八七、八一〇			一、三三五、四九四	
計		一、九六二、〇五五、二二二		一、九六二、〇五五、二二二	一、四六九、六四四、八八二		六四、二八八、五二六	四、二八二、一〇一、八三三	

事 業 費	算 算				決 算		算 算		差引豫算額
	前年度未済額	本年度當額	第一種補充額	年度現額	決算額	支出未済翌年度繰越額	計		
總係費	三、三六六、二二二	八五、一四一、五八		八七五〇七、二六九	七〇、二五三、三四三		一、九八九、二二八	一五、二六五、七九九	
保存費	三三〇、四三三、八九四	一、七一九、三三、八六三		一、九四九、六五五、七五七	一、六八七、九二〇、一五二		一、五〇、九六〇、六五七	一一〇、七八四、九四九	
汽車費	一〇九、三九八、八三五	二七六、九二六、三三三		二、九八六、六〇〇、一五五	二、七二二、一〇一、五三三		二、八八九、〇三三、三三二	二九、六三三、八四三	
運輸費	六七、二四九、三三四	一、四二一、九三三、三六		一、四七九、八三三、六四二	一、三九〇、九三九、三六七		七二、六〇一、四七三	一、三六三、五四〇、八五九	
補充費	五九、九四九、七四一	八八二、〇五、三三三		九四一、九六一、〇七四	三二八、二七五、三二六		九〇、九五九、八五〇	一、一五六、四二、七八三	
工 作 費	三三、一六九、三二九	六二五、八五七、九七		五八〇、〇二七、〇五六	三三三、六七五、九〇三		一七、八六九、八八九	五三三、七五、八九八	
計	四九二、五三二、〇二二	七、四八三、四三三、九三三		七、九七五、九九九、九五三	六、四〇〇、五二四、五二二		一、七八六、九八八	二、四五四、八、二六四	
備外手當給	一、〇〇〇、〇〇〇			一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇			二、四九四、五三六、五二六	
諸人備外手當	六〇、〇〇〇			六〇、〇〇〇	六〇、〇〇〇				
諸給計	一、〇六〇、〇〇〇			一、〇六〇、〇〇〇	一、〇六〇、〇〇〇				
諸拂戻金	一、五三六、三〇四			一、五三六、三〇四	一、五三六、三〇四				
計	五、一〇六、四三六、三二七	九九五、二四六、二九四		八、三三三、〇六六、〇一六	八、三三三、〇六六、〇一六		八、三三三、〇六六、〇一六	一、四九〇、七三六、二二八	

以上歳入歳出豫算及決算額ヲ前年度ニ對比スレハ歳入豫算ニ於テ二百二萬四千六百七十八圓餘決算額ニ於テ二百六十八萬七千七百七十八圓餘ヲ増加シ歳出豫算ニ於テ百十四萬五千九百三十六圓餘決算額ニ於テ二十二萬九千九百五十九圓餘ヲ増加セリ如此歳入ノ増加シタル主因ハ客車收入ニ於テ旅客哩ノ減少シタルニ拘ハラス其收入ノ増加シタルハ全ク賃金改正ノ結果ニ外ナラス加之貨車收入ハ噸哩ニ於テ大ニ増加シタルカ爲メ從テ其收入ノ増加シタルニ由ル而シテ歳出ニ於テハ石炭價格ノ低廉ナリシト補充工事費等ヲ節約シタルトニ依リ事業費全體ニ於テハ多少減少シタリト雖モ私設鐵道會社トノ連帶

運輸收入拂戻金の増加セント線路ノ延長及既成線ニ於ケル運輸事業ノ發達ニ伴ヒ職員増加ノ必要アリシカ爲メ其俸給ノ増加シタル等ニ由ルモノナリ

第五款 官設鐵道用品資金歲入歳出豫算決算

本年度ニ於ケル官設鐵道用品資金歲入額ハ八百九萬七千八百二十九圓餘同歳出額ハ八百九萬七千八百二十九圓餘ニシテ之ニ前年度收入未濟額四十八萬五千六百三十五圓餘支出未濟額十五萬四千七百七十圓餘ヲ合算スレハ其總額歳入ハ八百五十八萬三千四百六十四圓餘歳出ハ八百二十五萬九千九百圓餘ナリトス之ニ對シ決算シタル金額ハ歳入ノ收入濟額四百四十七萬九千九百五十圓餘收入未濟額六十萬九千二百九十五圓餘並ニ歳出ノ支出濟額四百十三萬三千三十七圓餘支出未濟額四十五萬三千三百三十二圓餘ナルヲ以テ差引豫算ノ殘餘ハ歳入三百四十九萬四千二百十八圓餘歳出三百六十六萬八千五百三十一圓餘ナリトス其詳細ハ左表ノ如シ

科別	種別	豫算		決算		差引豫算額
		收入未濟前年度繰越額	本年度當額	計	決算額	
官設鐵道用品費拂代收	物品賣拂代	485,327.77	809,782.97	885,346.76	445,529.97	353,078.64
	雜收入				2,749.14	27,491.00
官設鐵道用品費拂代收	雜收入				17,790.60	2,920.50
	差引				5,565.87	5,565.87
合計		485,327.77	809,782.97	885,346.76	445,529.97	353,078.64

× 印ハ豫算超過額ナリ

科別	種別	豫算		決算		差引豫算額
合計		收入未濟前年度繰越額	本年度當額	計	決算額	
合計		485,327.77	809,782.97	885,346.76	445,529.97	353,078.64

官設鐵道用品資金歳出豫算決算

科別	種別	豫算		決算		差引豫算額
		支出未濟前年度繰越額	本年度當額	計	決算額	
官設鐵道用品費	貯藏品購入費	1,480,070.15	7,966,933.79	8,124,903.94	8,060,640.10	3,631,063.33
	諸拂戻金	3,823,634.00	1,308,967.00	2,479,334.77	9,321,992.00	3,750,990.00
合計		1,540,704.15	8,097,829.79	8,553,903.41	4,433,037.12	3,668,533.23

第六款 受拂勘定

第一節 鐵道作業ノ部

本年度ニ於ケル受入ノ總額ハ千六百二十八萬千八百四十三圓餘ニシテ拂出ノ總額ハ九百三十八萬百八

十五圓餘ナリ故ニ差引六百九十萬千六百五十八圓餘ノ益金ヲ生シタリ其内譯左ノ如シ

受 入	
歳入ノ收入濟額	一五、二八七、三七六、三四三
收入未濟額	二五九、二八三、二五六
据置運轉資本ニ屬スル現金ノ持越額	四七〇、三六一、九九五
總生産品ノ價格	二六四、八二二、二一五
合 計	一六、二八一、八四三、八〇九
拂 出	
歳出ノ支出濟額	八、三八八、〇六五、三五一
支出未濟額	五八六、一三八、八三七
据置運轉資本額	二〇〇、〇〇〇、〇〇〇
賣拂代價收入濟物品ノ價格	一九一、七七六、四八五
賣拂代價收入未濟既出物品ノ價格	一四、二〇四、五〇三
合 計	九、三八〇、一八五、一七六
差引益金	六、九〇一、六五八、六三三

右受入及拂出ノ内歳入ノ收入濟額收入未濟額歳出ノ支出濟額支出未濟額ニ對スル詳細ノ内譯ハ作業歳入歳出豫算決算ノ部ニ詳記スルカ如シ而シテ受入ノ部ニ於テ据置運轉資本ニ屬スル現金ノ持越高四十萬三千六百一十一圓餘ハ前年度ヨリ繰越タルモノニシテ玆ニ其計算ヲ示ス左ノ如シ

据置運轉資本 二〇〇、〇〇〇、〇〇〇

支出未濟額

合 計

生産品殘額

收入未濟額

合 計

差引殘即チ現金持越額

總生産品ノ價格二十六萬四千八百二十二圓ノ内譯及之ヲ賣却シテ其差引殘價格ヲ翌年度へ繰越タル詳細ノ内譯ヲ示ス左ノ如シ

前年度ヨリ繰越額	八四、五七六、五七一
本年度製作額	一八〇、二四五、六四四
合 計	二六四、八二二、二一五
内	
官設鐵道用品資金へ	一九一、八二八、四七〇
鐵道建設費へ	八、二七四、〇七二
官設既成鐵道改良費へ	四、一九七、一五四
他向へ	一、六八一、二九二
合 計	二〇五、九八〇、九八八
差引殘翌年度へ繰越額	五八、八四一、二二七

又拂出ノ部ニ於ケル据置運轉資本額二十萬圓ハ本年度ニ於テモ亦別ニ増減ナシ

二百十七

賣拂代價收入濟物品ノ價格十九萬千七百七十六圓餘及賣拂代價收入未濟既出物品ノ價格壹萬四千二百四圓餘ハ共ニ工場ニ於テ製作シタル生産品ヲ賣却セシ價格ニシテ前者ハ徵收濟後者ハ徵收未濟ニ屬スルモノナリ其内譯左ノ如シ

賣却先キ	代價收入濟物品ノ價格	代價收入未濟既	合計
官設鐵道用品資金	一七、七六九、三三四	一四、〇五九、三三六	一九、八八八、四七〇
鐵道建設費	八、三五四、二四八	一九、九三四	八、三四〇、七三
官設既成鐵道改良費	四、〇七、九二一	二五、四三三	四、九七、五五四
他	一、六八二、二九三	—	一、六八二、二九三
合計	一九、七六六、八五五	一四、〇五八、五三三	二〇、五九〇、九八八

本年度ニ於ケル受拂金額及益金額ヲ前年度ニ對比スレハ受入ニ於テ二百七十八萬五千七百五十五圓餘拂出ニ於テ十六萬二千六百四十四圓餘及益金ニ於テ二百六十二萬三千百一十一圓餘ヲ増加セリ又本年度益金ヲ以テ据置運轉資本及價格ヲ改定シタル固定資本トノ合計一億九百七拾萬四千七百九十二圓餘ニ對シ割合ヲ求ムレハ六分三厘弱ニ相當セリ尙價格ヲ改定セサル固定資本及据置運轉資本トノ合計八千四百二十四萬七千七百五十七圓餘ニ對比スレハ八分二厘弱ニシテ之ヲ前年度ニ比シ前者ハ二分後者ハ二分三厘ヲ増加セリ

前記受拂勘定ノ内更ニ本年度末ニ於ケル純資産及負債ヲ示ス左ノ如シ

貸方 (負債ノ部)

据置運轉資本額 二〇〇、〇〇〇、〇〇〇
現金未渡契約入 五八六、一三八、八三七

合計

七八六、一三八、八三七

借方 (資産ノ部)

現金

四六八、〇一四、三五四

生産品

五八、八四一、二二七

代價未納諸品買受人

一五、三二六、三四一

現金未納契約入

二四三、九五六、九一五

合計

七八六、一三八、八三七

第二節 官設鐵道用品資金ノ部

本年度ニ於ケル受入ノ總額ハ千二百六十九萬三千五百四十七圓餘ニシテ拂出ノ總額ハ千二百六十九萬千六百六十五圓餘ナリ故ニ差引二千三百八十一圓餘ノ益金ヲ生シタリ其内譯左ノ如シ

受入

歳入ノ收入濟額

四、四七九、九五〇、七三八

收入未濟額

六〇九、二九五、四四八

資金ニ屬スル現金ノ持越額

四〇三、七七六、六四二

總貯藏物品ノ價格

七、二〇〇、五二四、八七四

合計

一、二、六九三、五四七、七〇二

拂出

歳出ノ支出濟額

四、一三三、〇三七、〇一二

二百十九

支出未済額 四五〇、三三二、二一六
 資金額 二、〇五〇、〇〇〇、〇〇〇
 前受金 九〇三、八〇四、三五九
 代價收入済物品ノ價格 四、五二八、七八八、九七九
 代價收入未済既出物品ノ價格 六〇〇、三七〇、九五四
 損失ニ歸シタル物品ノ價格 二四、八三二、二七五
 合計 一二、六九一、一六五、七九五

差引益金

二、三八一、九〇七

右受入及拂出ノ内歳入ノ收入済額收入未済額歳出ノ支出済額支出未済額ニ對スル詳細ノ内譯ハ官設鐵道用品資金歳入歳出豫算決算ノ部ニ詳記スルカ如シ而シテ受入ノ部ニ於テ資金ニ屬スル現金ノ持越高四十萬三千七百七十六圓餘ハ前年度ヨリ繰越タルモノニシテ其計算ヲ示ス左ノ如シ

据置運轉資本額 二、〇五〇、〇〇〇、〇〇〇
 前受金 一、五四八、一五四、三五一
 支出未済額 一五四、〇七〇、六五二
 合計 三、七五二、二二五、〇〇四
 貯藏物品殘額 二、八六二、八一三、三三五
 收入未済額 四八五、六三五、〇二七
 合計 三、三四八、四四八、三六二
 差引殘即チ現金持越額 四〇三、七七六、六四二

總貯藏物品ノ價格七百二十萬五千二十四圓餘ノ内譯及之ヲ賣却シタル物品ノ價格前受金ニ對シ精算シタル物品ノ價格并ニ損失ニ歸シタル物品ノ價格ヲ控除シ其差引殘價格ヲ翌年度へ繰越タル詳細ノ内譯ハ左ニ示スカ如シ

前年度ヨリ繰越額 二、八六二、八一三、三三五
 本年度中購入額 四、三三五、九〇四、七六六
 不用物品受戻額 一、八〇六、七七三
 合計 七、二〇〇、五二四、八七四

内

鐵道作業費へ 二、二七九、二七九、三六九
 鐵道建設費へ 一、一四二、〇三七、四六四
 官設既成鐵道改良費へ 二四三、七二七、四六一
 淀川新流架橋費へ 一三、七三八、二五九
 計 三、六七八、七七二、五五三

賣却シタル物品ノ價格 鐵道建設費へ 六三三、二九七、三八四
 官設既成鐵道改良費へ 八一七、〇八九、九九六
 計 一、四五〇、三八七、三八〇

前受金ニ對スル精算物品ノ價格 鐵道建設費へ 二四、八三二、二七五
 官設既成鐵道改良費へ 五、一五三、九九二、二〇八
 損失ニ歸シタル物品ノ價格 二、〇四六、五三二、六六六
 合計 二、二〇一、三六〇、一五九

前受金九十萬三千八百四圓餘ハ本年度末ニ於ケル精算未済額ニシテ即チ翌年度へ繰越スヘキモノナリ
其計算左ノ如シ

前受金總額	前年度ヨリ繰越額	官設既成鐵道改其費ノ分	九六九、〇一八、八四四	合計	官設既成鐵道改其費ノ分	一、五四八、一五四、三五二
	本年度中前受額	鐵道建設費ノ分	五七九、一三五、五〇八		鐵道建設費ノ分	八三二、〇八八、〇〇〇
合計	官設既成鐵道改其費ノ分	四一三、一八八、〇〇〇	一、三八一、二〇六、八四四	鐵道建設費ノ分	二、三八〇、二四二、三五二	
	鐵道建設費ノ分	四一九、九〇〇、〇〇〇	九九九、〇三五、五〇八			

内

本年度中 官設既成鐵道改其費へ
精算額 鐵道建設費へ
差引發翌年度へ繰越ヘキ未精算額 鐵道建設費ノ分
代價收入濟物品ノ價格四百五十二萬八千七百八十八圓餘及代價收入未済既出物品ノ價格六十萬三百七十圓餘ハ共ニ貯藏物品ヲ賣却シタル價格ニシテ前者ハ代價徵收済後者ハ徵收未済ニ屬スルモノナリ其内譯左ノ如シ

賣却先キ	代價收入濟物品ノ價格	代價收入未済既出物品ノ價格	合計
	八三一、二五三、八四六	一、四七六、四三七、九九三	
	六四五、一八四、一四七	九〇三、八〇四、三五九	
	五四九、九五二、九九八		
	三五三、八五一、三六一		

鐵道作業費へ	二、〇五〇、一五三、一八三	三三九、二六、一八六	二、三七九、七九、三六九
官設既成鐵道改其費へ	一、〇四三、三七、二七九	一八、三六〇、一七八	一、〇六〇、八〇七、四五七
鐵道建設費へ	一、四三三、一七六、二六七	三、四〇〇、一五八、五六一	一、七五五、三三四、八四八
淀川新流架橋費へ	一、〇一三、一五〇	一、二七〇、六〇九	一、三、七六、二五九
合計	四、五二八、七八九、七九九	六〇〇、三七〇、九五四	五、一二九、一五九、七五三

損失ニ歸シタル物品ノ價格二萬四千八百三十二圓餘ハ本年度ニ於テ貯藏物品中亡失毀損其他ノ爲メ減少シタルモノナリ其内譯左ノ如シ

亡失毀損額	二、一三六、六〇七
不用ニ屬シ損失ニ立タル額	二二、五九五、六六八
合計	二四、八三二、二七五

前記受拂勘定ノ内更ニ本年度末ニ於ケル純資産及負債ヲ示ス左ノ如シ

貸方(負債ノ部)	二、〇五〇、〇〇〇、〇〇〇
資金總額	九〇三、八〇四、三五九
前受金	七、〇八四、四五五
現金未渡契約人	四四三、二四七、七六一
代價未渡諸品賣込人	三、四〇四、一三六、五七五
計	
借方(資産ノ部)	二百二十三

現金	二百二十四
貯藏物品	七四八、三〇八、四六一
代價未納諸品買受人	二、〇四六、五三二、六六六
現金未納契約人	六〇六、三七四、七五七
計	二、九二〇、六九一
	三、四〇四、一三六、五七五

第七款 固定資本

評價固定資本ノ價格ハ前年度ヨリノ繰越額九千八百二十八萬五千八百九十二圓餘ニシテ之ヲ本年度中鐵道財産補充ノ爲メ補充費トシテ決算シタル額三十一萬八千八百十八圓餘此内工作費支辨ノ割掛高五百四十二圓餘ヲ包含ス鐵道建設費ノ決算高七百九十八萬四千五百九十四圓餘官設既成鐵道改良費ノ決算高百七十七萬三千三百六十一圓餘淀川新流架橋費ノ決算高十萬七千六百六十二圓餘建設費概算渡ニ對スル物品代精算高四十七萬五千二百八十四圓餘官設既成鐵道改良費概算渡ニ對スル物品代精算高五十九萬六千二百圓餘陸軍省ヨリ讓受タル大阪驛内舊軍用停車場并ニ大更橋梁一ヶ所ノ價格九百四十九圓餘青森縣廳ヨリ讓受タル土地ノ價格二十六圓餘信越線豐野停車場用地トシテ住田佳一ヨリ獻納シタル土地ノ價格二百六十六圓餘及東海道線中靜岡縣濱名郡淺場村若林字野宮地先キ踏切番所敷地トシテ新村忠次郎外一名ヨリ獻納シタル土地ノ價格九圓餘ヲ合算スレハ其總額一億九百五十四萬二千五百六十七圓餘トナル此内改良及補充工事ニ伴ヒ財産價格ノ減少シタルモノ一萬三千三百七十四圓餘不用地讓渡ノ價格四千七百四十九圓餘火災ノ爲メ燒失シタル物件ノ價格一萬二千六百十八圓餘土地收用法ニ據リ地方廳へ預ケ置タル金額ノ内過剩トシテ返納ヲ受タル額五百五十六圓餘不用ニ歸シタル物件及馬匹ヲ賣却シタルモノノ原價

六千三百七十三圓餘建設所屬物品運搬受負者ニ於テ運搬ノ途中紛失セシメタルモノアルカ爲メ其辨償金トシテ徵收シタル高十三圓餘及建設費改良費ノ内誤拂ニ屬スル返納金八十八圓餘合計三萬七千七百七十四圓餘ヲ控除スレハ其殘額一億九百五十四萬四千七百九十二圓餘トナル是レ本年度末ニ於ケル評價固定資本ノ現額ナリトス

又評價セサル固定資本ノ價格前年度ヨリ繰越額ハ七千二百八十二萬八千八百五十七圓餘ニシテ之ニ本年度ニ於テ増加シタル額千二百二十五萬六千六百七十四圓餘ヲ加フレハ其總額八千四百八萬五千五百三十一圓餘トナル此内本年度中ニ減少シタル額三萬七千七百七十四圓餘ヲ控除スレハ其殘額八千四百四萬七千七百五十七圓餘トナル是レ本年度末ニ於ケル無評價固定資本ノ現額トス其内譯左ノ如シ

一東海道幹枝線

前年度ヨリ繰越高	四一、七七三、四九六、九八六
改良費ニテ	二、〇八〇、〇八九、三九八
本年度增加高	二、四三三、三九三、〇二六
補充費ニテ <small>〔工作費割掛高三百五十七圓四十一錢四厘ヲ包含ス〕</small>	二四五、一八一、七四八
淀川新流架橋費ニテ	一〇七、一六二、二九〇
陸軍省ヨリ讓受物件及人民ヨリ用地獻納	九五九、五九〇
改良費ノ内區間更正ノ爲メ減	六八二、三六一
改良及補充工事ニ伴ヒ減却	一一、八二五、一四八
物品賣却	六、二七〇、二五六
改良費誤拂ノ分	二二、七〇六
本年度高中	一八、八〇〇、四七一
減却高中	四四、一八八、〇八九、五四一
差引現在高	二百二十五

二市街線

前年度ヨリ繰越高
本年度中 改頁費ノ内區間更正ノ爲メ増
増加高 改頁費

合計

三信越線

前年度ヨリ繰越高
改頁費ノ内區間更正ノ爲メ増
本年度中 用地獻納
増加高 改頁費

本年度中減却高

差引現在高

四北陸線

前年度ヨリ繰越高
本年度中 建設費
増加高 補充費

本年度中減却高

差引現在高

二百二十六

六〇、四五二、二三四

一六六、九四一、四五九

二二七、三九二、六九三

六、六六〇、六七八、六〇二

一七三、三四二、五九四

一、五四九、一〇〇

六、八三二、四七二、〇九六

八、三五四、九〇八、〇七一

五五七、六二七、七九五

六二、五一七

八、九一二、四七三、三四九

五奥羽線

前年度ヨリ繰越高
本年度中 用地讓受高
増加高 建設費
補充費

本年度中 用地地方廳へ引渡
減却高 火災焼失ノ分
土地收用法ニ據ル預置金ノ内返納

差引現在高

六中央線

前年度ヨリ繰越高
本年度中増加高 建設費
土地收用法ニ據ル預置金ノ内返納

本年度中 馬匹賣却代
減却高 物品運搬ノ途中紛失ノ分

差引現在高

七篠ノ井線

前年度ヨリ繰越高
本年度中増加高 建設費

七、九〇五、四七九、五九〇

二、一八四、八五五、三六四

二、一七三、七六二、四八一

一一、〇六六、二二三

四、七四九、九五五

一一、六一八、三六一

一〇五、七三二

一七、四七四、〇四八

一〇、〇七二、八六〇、九〇六

五、三七八、四六三、一四八

三、五五七、六八〇、八九〇

四五〇、四四三

一〇三、四五〇

一三、九八〇

五六七、八七三

八、九三五、五七六、一六五

二、六五四、五三八、九三二

一、七四九、五九七、八四九

二百二十七

二百二十八

二、四八〇

四、四〇四、一三四、三〇一

四〇、八四〇、七五一

四三三、九一七、八四二

、六三〇

四七四、七五七、九六三

八鹿兒島線

前年度ヨリ繰越高

本年度中増加高 建設費

本年度中減却高 建設費誤拂

差引現在高

尚ホ之ニ對スル詳細ノ内譯ヲ示ス左表ノ如シ

鐵道固定資本内譯

種目	東海道線	信越線	北陸線	奥羽線	中央線	鹿兒島線	市街線	合計
種目	東海道線	信越線	北陸線	奥羽線	中央線	鹿兒島線	市街線	合計
俸給及諸給	七、八〇〇、〇〇〇	七、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	八、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇、〇〇〇
旅費	五、〇〇〇、〇〇〇	五、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇、〇〇〇
雜給及雜費	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇、〇〇〇
應給及雜費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
線路探測費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
工事監督費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
用地費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇

種目	東海道線	信越線	北陸線	奥羽線	中央線	鹿兒島線	市街線	合計
土木工	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
橋梁	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
コルベト	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
伏降道	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
軌道	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
停車場	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
波車	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
諸車	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
運送	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
建築用汽車	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
建築用具	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
柵垣及境界杭	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
電信	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
總係	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
船費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
運河開鑿費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
水道敷設費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
合計	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇

右ノ内陸軍省其他ヨリ讓受及獻納物件等ノ價格ヲ區分スレハ左ノ如シ

二百二十九

種 目 種 別	軍用線讓受價格				地方應ヨリ讓受價格	人民ヨリ獻納ニ係ル價格	合 計
	品川西南線	程ヶ谷間	名古屋線内支線ニ係ル工費	大阪管内乗降場及支線工費			
用 地 工 地	三、七三、四九九	一、八六、九九九	—	—	二、六六、五〇〇	二、七五、八九〇	一、八九、三四九三
橋 梁	—	三、五四、九九九	—	—	—	—	三、五四、九九九
伏 種	九、九七、八〇〇	九、三二、七〇〇	—	—	—	—	一九、三〇、五〇〇
軌 道	一、七五、〇〇〇	一、五五、〇〇〇	—	—	—	—	三、三〇、〇〇〇
停 車 場	七、九六、三〇〇	三、九三、七五〇	—	—	—	—	一一、九〇、〇五〇
諸 建 物	一、八五、三〇〇	三、三六、九〇〇	—	—	—	—	五、二二、二〇〇
合 計	二、三九、五三、五九九	六、二五、五、六八八	二、八七、六〇〇	八、三三、八〇〇	二、六六、五〇〇	二、七五、八九〇	八、六九、八三、六七一

又開業線路中建設區間ニ對スル起工竣工(北陸線ハ未竣工ナルモ全線開通)ノ年月及之ニ要シタル建設總費額ト其平均一哩ノ費額ト示ス左ノ如シ但シ奥羽線ノ如キ南北兩端ノ一部ツ、運輸ヲ開始セシト雖モ建設工事ハ未タ其半ハニモ達セサルヲ以テ各事項共掲グルニ由ナシ故ニ右等ノ如キハ總テ全線ノ開通ヲ待テ之ヲ明カニスヘシ

各區間建設費額一覽

建設區間	起工及竣工年月	開業哩數	平均一哩ノ費額	總建設費額
東京横濱間	明治三年四月	一八	一五八、五八三、四六六	二、八五四、五〇三、三八八
神戶大津間	同 同 同 同	五六	一三六、〇三三、八三三	七、八八九、三三三、六五七
敦賀大垣間	同 同 同 同	四九	七〇、八六五、一一一	三、四六九、五九〇、三七
高崎直江津間(横川經井澤)	同 同 同 同	一一〇	三三、三三四、二七七	三、七五四、七七〇、五三〇
横濱大垣間(大府武豐間ヲ含ム)	同 同 同 同	二五七	四八、三八一、八五三	一、二、四〇八、四三六、一一〇
大船橋須賀間	同 同 同 同	一〇	四〇、九九七、五〇二	四〇、九九七、五〇二
大津長濱間(米原深谷間ヲ含ム)	同 同 同 同	四六	三三、九七八、二三三	一、五八三、九五〇、三五〇
横川輕井澤間	同 同 同 同	七	二八四、五三三、六〇三	一、九九二、六六五、二二八
敦賀富山間	同 同 同 同	二三	七二、四五三、九八三	一、六八八、七二六、八七一

右ハ單ニ建設費額ヲ示シタルニ過キスト雖モ此他ニ右ノ區間ヲ合併シテ東海道線信越線及北陸線ト改稱シタルモノニ對シ本年度末マテニ費シタル補充費改良費及淀川新流架橋費ト并ニ軍用線其他ノ讓受及獻納物件ノ價格トヲ加ヘテ其總額ヲ示サハ則チ左ノ如シ但シ總額ノ内ヨリ減却高トシテ掲ケタルモノハ其費額元ト建設補充及改良工事ノ孰レニ屬スヘキモノカ判然セス故ニ不得止總額ノ内ヨリ控除スルコト、ナシタリ

補充費	改良費
四、四一九、七三二、九一二	一一〇、一三、七四七、四三九
淀川新流架橋費	一一〇、三六一、三八九
讓受物件ノ價格	八六、六九〇、三一七
總額ノ内ヨリ減却高	五七、一四九、〇六九

二百三十二

信越線	補充費	五二九、九五七、〇五〇
	改良費	五五八、四九八、五七三
	讓受物件ノ價格	二六六、二〇〇
	總額ノ内ヨリ減却高	二、六八五、四六五
北陸線	線一補充費	一、〇八六、〇三六、三五八
		一二三、七五六、四七八

又目下建設中ニ屬スル線路ニ對シ當初ヨリ本年度末マテ決算シタル各費途起工年月及豫定哩數ヲ區分
スルニ即チ左ノ如シ

奧羽線	建設費	一〇、〇二七、七八〇、一七四	豫定哩數	一〇、〇七二、八六〇、九〇六
	補充費	四五、〇五四、〇八二	起工廿六年七月	三百哩三十四鎖
	用地讓受價格	二六、六五〇		
中央線ノ内	八王子	建設費	同	廿九年四月 同 二百二十二哩五十鎖 八、九三五、五七六、一六五
	名古屋間	建設費	同	廿九年四月 同 四十二哩四十鎖 四、四〇四、一三四、三〇一
	篠ノ井	建設費	同	三十年九月 同 九十一哩六十五鎖 四七四、七五七、九六三
	鹽尻間	建設費	同	廿九年四月 同 哩
鹿兒島線	市街線	改良費	同	廿九年四月 同 哩

以上ノ開業線路及建設中ノ線路ニ對シ本年度末マテニ費シタル總金額ノ現在高ニ就キ更ニ各費途及軍
用線其他ノ讓受并ニ獻納物件ノ價格ヲ區分スレハ則チ左ノ如シ但シ左ノ事項中舊建設費トハ中仙道公
債金鐵道費補充公債金及十九年度以降一般歳出中臨時部ヨリ支辨シタル東京橫濱間(支辨ノ分ニ限ル)橫
川輕井澤間等ニ要セシ費額ヲ云ヒ新建設費トハ二十六年以降鐵道公債金ヲ以テ支辨シタル費額ヲ云
フ

興起業費	東京橫濱間	二、八四一、八〇二、三八八
連帶支辨費	神戸大津間	七、八八九、三二三、六五七
	敦賀大垣間	三、〇一一、二四五、〇二七
	東京橫濱間	一一、七〇〇、〇〇〇
	敦賀大垣間工事補足	四五八、二七四、〇〇〇
	高崎直江津間(横川輕井澤間ヲ除ク)	三、七五三、八四四、二二四
	横濱大垣間	一一、四〇八、四三六、一一〇
	大船橫須賀間	四〇九、九七五、〇二一
	大津長濱間	一、五八二、九五〇、三五〇
	横川輕井澤間	一、九九一、六六五、二一八
	總額	一三、七四二、三七一、〇七二

舊建設費	高崎直江津間用地代仕拂未済金追加	九二六、二九六
	敦賀富山間	八、七八八、七一六、八七一
	福島青森間	一〇、〇二七、七八〇、一七四
新建設費	八王子名古屋間	八、九三五、五七六、一六五
	篠ノ井鹽尻間	四、四〇四、一三四、三〇一
	八代鹿兒島間	四、四〇四、一三四、三〇一
	東海道線	四、四一九、七三二、九一二
	信越線	五二九、九五七、〇五〇
	北陸線	一一三、七五六、四七八
	總額	五、一一八、五〇〇、五二二

二百三十三

奥羽線	四五、〇五四、〇八二	二百三十四
東海道線	一一、〇一三、七四七、四三九	
信越線	五五八、四九八、五七三	一一、七九九、六三八、七〇五
市街線	二二七、三九二、六九三	
淀川新流架橋費	東海道線	一一〇、三六一、三八九
軍用線其他ノ 讓受及獻納物 件ノ價格	東海道線	八六、六九〇、三一七
信越線	信越線	二六六、二〇〇
奥羽線	奥羽線	二六、六五〇
合計		八四、一〇七、五九一、五四八
總額ノ内ヨリ減却高		五九、八三四、五三四
差引殘		八四、〇四七、七五七、〇一四

第八款 資本勘定

明治三年三月鐵道創業以來前年度末ニ至ル官設鐵道資本ノ總額ハ七千六百六十二萬七千十一圓餘ニシテ本年度中増加シタル額ハ千六十一萬二千三百二十四圓餘減少シタル額ハ三萬七千七百七十四圓餘ナルヲ以テ差引殘額八千七百二十萬五千五百六十一圓餘ハ即チ本年度末ニ於ケル資本ノ總額ナリ其内譯左ノ如シ

創業以來前年度末迄ノ資本總額
 鐵道建設費ノ支出ヲ受タル高
 八、二三四、五九四、九四二
 七六、六二七、〇一一、六六六

本年度中 增加額	改頁費	同	上	一、九五〇、四九六、五〇一
	淀川新流架橋費	同	上	一〇七、一六二、二九〇
	既成線補充工事費決算高			三二八、八一八、二九二
	陸軍省ヨリ讓受タル物件ノ價格			九四九、九〇〇
	地方廳ヨリ讓受タル土地ノ價格			二六、六五〇
	人民ヨリ獻納ニ係ル土地ノ價格			二七五、八九〇
	建設費及改頁費決算額ノ内誤拂ニ屬スル返納額 改頁及補充工事ニ伴ヒ在來ノ物件不用ニ屬シ撤 去シタル分ノ原價			八八、三三三
	不用土地讓渡價格			一三、三七四、二四八
	火災ノ爲メ燒失シタル物件ノ價格			四、七四九、九五五
	土地收用法ニ據リ地方廳へ預置タル金額ノ内過 剩ノ分返納高			一二、六一八、三六一
	不用物件賣却ノ爲メ減却シタル原價			五五六、一七五
	建設費所屬物品運搬受負者ニ於テ途中紛失ノ爲 メ辨償金徵收高			六、三七三、七〇六
本年度中 減却高				一三、九八〇
差引本年度末資本總額				三七、七七四、七五八
右ノ資本總額ヲ區分スレハ(一)固定資本(二)据置運轉資本(三)官設鐵道用品資金(四)改頁費ニ屬スル概算渡物 品代(五)建設費同上ノ五種トス其金額左ノ如シ				八七、二〇一、五六一、三七三
一 固定資本				八四、〇四七、七五七、〇一四
一 据置運轉資本				二〇〇、〇〇〇、〇〇〇
一 官設鐵道用品資金				二、〇五〇、〇〇〇、〇〇〇
				二百三十五

一 改良費ニ屬スル概算渡物品代
 二百三十六
 五四九、九五二、九九八
 三五三、八五一、三六一
 一 建設費 同 上
 八七、二〇一、五六一、三七三
 合計 八七、二〇一、五六一、三七三

尙ホ之ヲ生利資本ト不生利資本トニ區分スレハ左ノ如シ

生利資本
 固定資本額ノ内
 据置運轉資本額 六七、八三八、五一四、五七六
 官設鐵道用品資金 二〇〇、〇〇〇、〇〇〇
 固定資本額ノ内 二、〇五〇、〇〇〇、〇〇〇
 一六、二〇九、二四二、四三八
 一七、一一三、〇四六、七九七
 改良費ニ屬スル概算渡物品代 五四九、九五二、九九八
 建設費 同 上 三五三、八五一、三六一

不生利資本
 改良費ニ屬スル概算渡物品代 一七、一一三、〇四六、七九七
 建設費 同 上 三五三、八五一、三六一

右生利資本中ノ固定資本六千七百八十三萬八千五百十四圓餘ハ東海道、信越及北陸線資本總額五千九百九十三萬三千三十四圓餘並ニ奧羽線前年度未迄ノ決算額七百九十萬五千四百七十九圓餘ノ合計ニシテ不生利資本中ノ固定資本千六百二十萬九千二百四十二圓餘ハ中央、篠ノ井、鹿兒島及市街線資本總額千四百萬八千八百六十一圓餘並ニ奧羽線本年度中決算額二百十六萬七千三百八十一圓餘ノ合計ナリ尙參照ノ爲メ假ニ奧羽線ニ屬スル生利資本ヲ南北兩線ニ區分スレハ北線ノ價格三百十六萬五千六百二十七圓餘南線ノ價格四百七十三萬九千八百五十一圓餘ナリ

第九款 收益勘定

營業收支 本年度ノ營業收入ハ千三百五十六萬三千四百四圓餘營業費ハ六百三十九萬九百七十五圓餘

差引益金ハ七百十七萬二千四百二十八圓餘ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ營業收入ハ二百四十七萬六千八百八十五圓餘即チ二割二分三厘營業費ハ十五萬二千七百七十二圓餘即チ二分四厘又益金ハ二百三十二萬四千七百七十三圓餘即チ四割七分九厘ヲ増加セリ而シテ營業費ノ營業收入ニ對スル割合ハ四割七分一厘ニシテ前年度ニ比シ九分二厘ヲ減少セリ其然ル所以ハ本年度ニ於テハ前年度未旅客賃金改正ノ結果並ニ貨物數量ノ増加ニ伴ヒ收入ニ於テ著シク増加ヲ來シタルト一方ニ於テハ奧羽南線ノ如キ新線ノ開業アリ又水害復舊工事ニ對シ二十八萬圓ノ費用ヲ要セシニ拘ハラス石炭ノ價格前年度ニ比シ低廉ナリシ等ノ爲メ比較的營業費ノ支出少ナカリシニ由ルモノナリ今營業收支及益金ヲ各線ニ區別セハ左表ノ如シ

鐵道收益勘定表 (×印ハ損失ナリ)

區 間	營 業 收 入				營 業 費			差引益金
	客車收入	貨車收入	雜收入	計	保存費	汽車費	運輸費	
東 海 道 線	七九、三六三、〇九三、 ^四 三六、五九	四三、四〇九、九一七、 ^四 三六、五九	一、六八四、九一七、 ^四 三六、五九	一、二四八、八三三、 ^四 三六、五九	一、〇八二、九四六、 ^四 三六、五九	一、〇八二、九四六、 ^四 三六、五九	一、〇八二、九四六、 ^四 三六、五九	一、六〇一、八八七、 ^四 三六、五九
信 越 線	六五、四〇九、九一七、 ^四 三六、五九	四三、四〇九、九一七、 ^四 三六、五九	一、六八四、九一七、 ^四 三六、五九	一、二四八、八三三、 ^四 三六、五九	一、〇八二、九四六、 ^四 三六、五九	一、〇八二、九四六、 ^四 三六、五九	一、〇八二、九四六、 ^四 三六、五九	一、六〇一、八八七、 ^四 三六、五九
北 陸 線	七九、三六三、〇九三、 ^四 三六、五九	四三、四〇九、九一七、 ^四 三六、五九	一、六八四、九一七、 ^四 三六、五九	一、二四八、八三三、 ^四 三六、五九	一、〇八二、九四六、 ^四 三六、五九	一、〇八二、九四六、 ^四 三六、五九	一、〇八二、九四六、 ^四 三六、五九	一、六〇一、八八七、 ^四 三六、五九
奧 羽 北 線	四三、四〇九、九一七、 ^四 三六、五九	四三、四〇九、九一七、 ^四 三六、五九	一、六八四、九一七、 ^四 三六、五九	一、二四八、八三三、 ^四 三六、五九	一、〇八二、九四六、 ^四 三六、五九	一、〇八二、九四六、 ^四 三六、五九	一、〇八二、九四六、 ^四 三六、五九	一、六〇一、八八七、 ^四 三六、五九
奧 羽 南 線	四三、四〇九、九一七、 ^四 三六、五九	四三、四〇九、九一七、 ^四 三六、五九	一、六八四、九一七、 ^四 三六、五九	一、二四八、八三三、 ^四 三六、五九	一、〇八二、九四六、 ^四 三六、五九	一、〇八二、九四六、 ^四 三六、五九	一、〇八二、九四六、 ^四 三六、五九	一、六〇一、八八七、 ^四 三六、五九
合 計	九、七五九、九一七、 ^四 三六、五九	九、七五九、九一七、 ^四 三六、五九	九、七五九、九一七、 ^四 三六、五九	九、七五九、九一七、 ^四 三六、五九	九、七五九、九一七、 ^四 三六、五九	九、七五九、九一七、 ^四 三六、五九	九、七五九、九一七、 ^四 三六、五九	九、七五九、九一七、 ^四 三六、五九

本年度ニ於ケル各線路營業平均一日ノ收支金額及營業線路一哩ノ收支金額ヲ產出シ之ヲ前年度ニ比較

スレハ左表ノ如シ

鐵道收支金額割合

線路	平均一日ノ營業收支		平均一哩ノ營業收支		平均一日一哩ノ營業收支	
	營業收入	營業費	營業收入	營業費	營業收入	營業費
東海道線	三十二年度 三十一年度	三十二年度 三十一年度	三十二年度 三十一年度	三十二年度 三十一年度	三十二年度 三十一年度	三十二年度 三十一年度
信越線	二九八三 三、四二二	二、五三六 二、五七二	二、〇七九 二、四四七	二、五〇八 二、〇七四	一、〇一五 八、〇〇〇	一、〇三六 八、五〇五
北陸線	三、〇八三 六六九	二、六六七 四、五五	一、八九三 五、四九	一、八六〇 四、七九八	八、〇五八 四、六一	五、九二五 四、四六〇
奥羽北線	二五九 —	— —	— —	— —	— —	— —
奥羽南線	三、七六〇 —	— —	— —	— —	— —	— —
平均	三、七六〇 —	— —	— —	— —	— —	— —

奥羽北線即チ青森大館間ノ内碓ヶ關白澤間十一哩ハ本年六月廿一日ヨリ白澤大館間四哩餘ハ十一月十五日ヨリ運輸ヲ開始シタルヲ以テ二區間ノ營業哩數ヲ十哩トシ之ニ青森碓ヶ關間三十六哩ヲ合シテ同線ノ營業哩總數ヲ四十六哩營業日數ヲ三百三十日トシテ計算シ奥羽南線即チ福島米澤間二十五哩餘ハ五月十五日ヨリ運輸ヲ開始シタルヲ以テ營業哩數ヲ二十二哩營業日數ヲ三百二十一日トシテ計算セリ又本年度未開業哩總數ハ七百四十九哩ナレトモ營業哩總數ハ七百四十二哩ニシテ其内譯左ノ如シ

東海道線四三四 信越線一一七 北陸線一二三 奥羽北線四六 奥羽南線二二

又本年度總收入額及總支出額ヲ其種類ニ依リテ區別シ各總額ニ對スル割合ヲ算出シテ前年度ニ比較スレハ左表ノ如シ

鐵道收入種類別割合

收入種目	種別	鐵道收入種類別割合	
		本年度	前年度
客車收入	客車收入	九七五、九〇四	八八二、四二二
貨車收入	貨車收入	三、六〇〇、六七九	二、七六二、二六五
雜收入	雜收入	一九六、八二二	一四一、八四三
計	計	一三、五三三、四〇四	一〇、六八六、五一九

△印ハ減ヲ示ス以下同シ

又本年度總支出額ヲ各費目ニ區別シ而シテ其總支出額ト總收入額トニ對スル割合ヲ算出シ各之ヲ前年度ニ比較スレハ左表ノ如シ

鐵道支出費目割合

費目	種目	鐵道支出費目割合		總支出ト總收入トニ對スル割合	
		本年度	前年度	本年度	前年度
保存費	保存費	一、七〇〇、九五三	一、五五四、九九九	一、二七〇、〇〇〇	一、二七〇、〇〇〇
汽車費	汽車費	二、九二二、七六二	三、〇七五、九五八	二、四九〇、〇〇〇	二、四九〇、〇〇〇
運輸費	運輸費	一、五三九、〇四七	一、四三七、〇〇九	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇
總計	總計	六、一六九、七七五	六、三三八、二六三	五、〇九〇、〇〇〇	五、〇九〇、〇〇〇

表中割合ノ欄右方ニ掲クルモノハ總支出ニ對スル割合ニシテ左方ニ掲クルモノハ總收入ニ對スル割合ナリ

本表ニ依レハ本年度ノ營業費ハ汽車費ヲ除キ餘ハ悉ク増加セリ其増加ヲ來シタル所以ノモノハ新線ノ増加ト運輸事業發達ニ伴フ増費ニシテ汽車費ノ減少ヲ來シタル所以ハ前段ニ記述セル如ク主トシテ石炭價格低廉ナリシニ由ル今營業收入及營業費ヲ類別シ各適當ノ定率ニ依リ其單位ノ金額ヲ掲ケ最近五ヶ年度ノ分ニ對比スレハ左表ノ如シ

營業收入割合

年度	種別	營業收入			總計
		平均營業	客車收入	貨車收入	
三十三年	營業	七四三	二,一六三	四,八五三	一八,二六〇
三十一年	營業	六九三	二,一八四	三,九九三	一六,〇二一
三十年	營業	六五一	二,一四七	三,三九四	一四,九四三
廿九年	營業	六三三	二,〇三三	二,六九八	一三,二八〇
廿八年	營業	五六六	二,〇五八	三,二七九	一三,六五九

營業費割合

年度	種別	保存費		汽車費		運輸費		總係費	
		營業哩數	同上哩ニ付	運輸哩數	同上哩ニ付	運輸收入額	同上百圓ニ付	總收支金額	同上百圓ニ付
三十三年	營業	七四三	二,三六七	八,三四九	三,四九九	一三,三六六	一,四三九	一九,九五四	一,八九三
三十一年	營業	六九三	二,二四七	七,四九三	四,一一一	一〇,九四四	一,三二五	一七,三三四	一,九八〇
三十年	營業	六五一	一九六六	六,二八五	三,五二一	九,六一六	一,二〇三	一四,五二二	一,九七九
廿九年	營業	六三三	一九三三	五,六六〇	二,八九九	八,二九九	一,〇七六	一二,〇八九	一,九〇一
廿八年	營業	五六六	一,四三五	五,四一五	二,三五〇	七,八七三	八,三六七	一〇,九五七	一,八七六

又本年度水害復舊工事費ハ既ニ前ニ述ブルカ如シト雖モ更ニ附帶補充工事費ヲ併セテ其内譯ヲ示シ而シテ前年度ニ比較スレハ左表ノ如シ

復舊工事費及附帶補充工事費

線路種別	保存費		補充費		總計
	保存費	補充費	補充費	總計	
東海道線	一一,一九一	一,一九七	一,一九七	一三,一六三	
信越線	五,三三九	二,三八一	二,三八一	五,六二〇	
北陸線	一一,三六九	七,三〇〇	七,三〇〇	一八,六六九	
奥羽南線	六,七三三	一	一	六,七三三	
計	二八,五〇九	一〇,六八九	一〇,六八九	三九,二〇八	
前年度	三二,九八四	二七,六〇二	二七,六〇二	六〇,五八六	
比較	減	減	減	減	

益金 本年度ニ於ケル作業益金七百十七萬二千四百二十八圓餘及官設鐵道用品資金益金二千三百八十一圓餘ヲ合計シ而シテ本年度未資本總額八千七百二十萬千五百六十一圓餘并ニ生利資本總額七千八萬八千五百十四圓餘ニ對シ各割合ヲ求メ之ヲ前八ヶ年度ト對比スレハ左表ノ如シ

年 度	純 益		生利資本總額ニ對シ
	總資本總額ニ對シ	割合	
三十二年	〇・八二	一・一〇	一・〇八
三十一年	〇・六三	一・〇三	一・〇九
三十年	〇・七五	一・〇七	一・〇九
廿九年	〇・八七	一・一一	一・〇九
廿八年	〇・八五	一・一一	一・〇九
廿七年	〇・八七	一・一一	一・〇九
廿六年	〇・八四	一・〇九	一・〇七
廿五年	〇・八四	一・〇九	一・〇七
廿四年	〇・八六	一・〇九	一・〇五

本表ニ依レハ本年度ノ總資本總額及生利資本總額ニ對スル割合ハ前年度ニ比シ何レモ増加セリ其所以ハ營業收支ノ部ニ記載シタル事由アルニ由ル
 又年々總資本増加ノ度ト總收入増加ノ度トヲ對比シ前八ヶ年度ニ於ケル資本總額ノ收益勘定ニ及ホス結果ヲ示サンカ爲メ各前年度ヨリ増加シタル哩數及金額并ニ其割合ヲ示シ之ヲ比較スレハ左表ノ如シ

資本及收入増減割合

年 度	營業哩増加	總資本増加	總資本増加ノ割合	總收入ノ増減	總收入ノ割合	總資本ニ對スル總收入ノ割合
三十二年	三、〇〇〇	一〇、五七四、五五〇	二、六六	二、四七六、八八六	二、三三	一、五六
三十一年	三、〇〇〇	一〇、〇一〇、〇一八	二、六八	一、三五九、〇一九	二、四一	一、四五
三十年	三、〇〇〇	一〇、二八三、八九五	二、七六	一、四五三、八三六	二、四一	一、四八
廿九年	三、〇〇〇	一〇、五五〇、四三三	二、七六	二、六九四、二一八	二、四一	一、六二
廿八年	三、〇〇〇	一〇、五五〇、四三三	二、七六	二、六九四、二一八	二、四一	一、六二
廿七年	三、〇〇〇	一〇、五五〇、四三三	二、七六	二、六九四、二一八	二、四一	一、六二
廿六年	三、〇〇〇	一〇、五五〇、四三三	二、七六	二、六九四、二一八	二、四一	一、六二
廿五年	三、〇〇〇	一〇、五五〇、四三三	二、七六	二、六九四、二一八	二、四一	一、六二
廿四年	三、〇〇〇	一〇、五五〇、四三三	二、七六	二、六九四、二一八	二、四一	一、六二

本年度收益勘定ノ益金ハ七百十七萬二千四百二十八圓餘ニシテ受拂勘定ノ部ニ掲出セル益金六百九十萬千六百五十八圓餘ニ比シ二十七萬七百七十圓餘ノ増差アリ其理由ハ各計算法ヲ異ニスルカ爲メニシテ其關係ヲ説明スル左ノ如シ
 一 收益勘定ニ於テ資産及收入ニ編入スルモ受拂勘定ニ於テハ編入セス并ニ收益勘定ニ於テハ損失ニ立テサルモ受拂勘定ニ於テハ損失ニ立ツルモノ

補充費
 前年度收入未済額(工務收入)

三二八、八一八、二九二
 一一五、一一六、〇六四
 二百四十三

本年度支出未済額(工除ク費)

合計

五六八、二六八、九四八

一、〇〇二、二〇三、三〇四

一 受拂勘定ニ於テハ損失ニ立テサルモ収益勘定ニ於テハ損失ニ立ツルモノ並ニ受拂勘定ニ於テハ收入

ニ編入スルモ収益勘定ニ於テハ編入セサルモノ

前年度支出未済額(工除ク費)

四八七、四七六、〇八八

本年度收入未済額(工除ク費)

二四三、九五六、九一五

合計

七三一、四三三、〇〇三

差引収益勘定ノ益金増加額

二七〇、七七〇、三〇一

第十款 鐵道用品ノ購入

第一節 内國購入品

本年度ニ於ケル官設鐵道用内國購入品ノ金額ハ競争契約ニ係ルモノ四百五十一萬五千六百一十一圓餘ニシテ一廉百圓以上ノ隨意契約ニ屬スルモノ三十二萬千百十九圓餘ナリ其品名、數量等ノ詳細ハ左表ノ如シ

官設鐵道用内國購入品調 (競争契約ノ分)

品名	數量	金額	平均單價
木			
椴	八七四〇	一四一、七九一、四〇〇	一六三、三三三、 ^四
椴	一、四八〇	一六、九七、 ^{〇〇〇}	一五、四九五

類	材	數量	金額	平均單價
松	地角	三六八	一、三五四、八〇〇	三、六六二
鹽	地角	七〇〇	二、七一〇、〇〇〇	三、八七一
栗	地角	九〇	三、四八、〇〇〇	三、八六七
杉	丸角	三〇〇	九六三、八五〇	三、二二三
松	丸角	一三三、〇五一	八二、四五、〇〇〇	六、七五
杉	丸角	五五、〇三九	三六、三六、〇〇〇	六、五八
椴	丸角	四一〇	一、〇七、〇〇〇	五、三三九
椴	丸角	六四	一、四九、一〇〇	一、九五六
椴	丸角	二五	四二九、一〇〇	一七、一六四
椴	丸角	一三、七二〇	七、〇〇、一五、 ^{〇〇〇}	五、一三〇
椴	丸角	六四	三、三三、五〇〇	五、六四二
椴	丸角	一八	一、三〇、〇〇〇	一四、六七
椴	丸角	二〇〇	一、一〇、〇〇〇	五、六五〇
椴	丸角	二一、八〇〇	四、〇〇、一、 ^{〇〇〇}	一、五七
椴	丸角	四	一、九、〇〇〇	四、七五〇
椴	丸角	一六	五二、〇〇〇	三、二五〇
椴	丸角	九二	二、〇九、〇〇〇	二、二五〇
椴	丸角	五、六五	六、六三、六二五	一、二一〇
椴	丸角	一一五	九、八、五、 ^{〇〇〇}	八、五七
椴	丸角	七、四六六	一七、〇、五、 ^{〇〇〇}	二、一八四
椴	丸角	四、〇一〇	一、五、三、 ^{〇〇〇}	七、一七

品名	数量	金額	平均單價
切粗石	二四〇、七五〇 ^切	六三、五六七、八一二	二、六四
粗石	四七、二七〇 ^{立坪}	一五、九一四、六三〇	三、三七
間石	九六一 ^{立坪}	二、三九四、九〇〇	二、三六三
割石	六、五九三 ^{面坪}	三、六二九、〇〇五	五、五〇六
砂	一一二 ^{立坪}	四〇、二六〇	三、三五五
形砂	一、三六〇	二、六七二、八〇〇	一、六、四三〇
玉	一、二一〇	四、九五二、〇〇〇	四、〇九二
盛	一〇、五〇八 ^價	一、三九六、〇二七	一、二三三
計	一、五〇〇 ^{立坪}	三、二七〇、〇〇〇	二、一八〇
銅塊	五〇、〇〇〇 ^磅	一七、〇四五、〇〇〇	三、四〇、九〇
錫塊	九、〇〇〇	五、三三六、〇〇〇	六、二六三
鉛塊	二、一〇〇	一、六六六、〇〇〇	七、九五三
亞鉛	一、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
鐵	三、六六三、三五	一、八〇〇、〇〇〇	五、〇〇〇
計		一、八二一、〇八七、四三四	四、七七一

品名	数量	金額	平均單價
銅板	三、四七三	二、三四七、七三三	六、七五九
鉛板	一、一八四	一、一八〇、七五六	九、一七九
銅具	一、〇	六三、七七五	三、四八七五
計		四、七、四三三、九九六	四、三、七五
亞細亞	六、六〇〇 ^磅	四、一四四、〇〇〇	六、三二
亞細亞	四、七〇〇	三、五三八、〇〇〇	七、五一
亞細亞	三、三二五	六、〇五九、四〇〇	一、八七
亞細亞	五、二〇〇 ^磅	六、五三三、二〇〇	一、二八
亞細亞	三、五八一〇	三、二四〇、四四〇	〇、九〇
亞細亞	三、三〇七四	三、三三三、七四〇	一、〇七
亞細亞	七、九八三	一、四九七、四九九	一、八八
計		二八、五五六、四七六	
石炭	二、四八五、〇〇〇 ^斤	一、〇三三、六六〇、〇〇〇	四、一六七六
石炭	五、五〇〇、〇〇〇	二、二七四、五〇〇	四、一三五五
石炭	一、八七五、〇〇〇	一、六九三、三六〇	九、〇二六
石炭	二、八五三、五〇〇 ^價	三、二九六、六九六	八、一〇九
計		一、一、一七〇、二九六	一、〇〇一
薪	三、三三三、一〇〇 ^斤	九四、四二一、四五〇	二、八四二〇
計			

品名	數量	金額	平均單價
白絞油	九三、四〇〇 升	三三、二六、八〇〇	三、四九、一五
重油	九八、一七四〇	一三三、一九二、九九	一三、五六七
計	二、五四九、〇〇〇	三、五八七、四〇〇	一、四〇七
煉瓦	六四、三三三、一〇〇 本	一〇、二七、二六、三〇〇	一五九、八七一
並形煉瓦	一、四八九、九九〇	三、八三、七九〇	一五九、九九九
耐火煉瓦	三、〇二四	四、五八、六四〇	一五、一六七
計		一、〇五、一五〇、一、〇五〇	
セメント	一、二六七、〇〇〇 筒	五、七九、二六、〇〇〇	三、四六二
ダイナマイト	四、五〇三 筒	一〇、八二〇、八七〇	二、四一、六六
雷管	一、二四三、二五〇 發	一〇、六六〇、三三五	八、五七
電氣發火器	三、五二〇	四、〇四八、〇〇〇	一、一五〇
導火管	二、四九八、〇〇〇 尺	一〇、六五三、九五五	四、二六
火藥	二、五五	三、三八一、〇〇〇	一三、二五九
計		一、三七、五三三、〇〇〇	
亞鉛板	一、八四〇、〇〇〇 枚	二、一九四、二九五	一、一九三六
亞鉛板	六五〇	六四、三五〇	九、九〇〇
銅板	五三五	一、二六、二七五	三、一〇〇

品名	數量	金額	平均單價
八番鐵線	二、九七六、二二	一、九四三、五二、三三五	六、五三〇
丹式現字機	一〇、〇〇〇	一、三〇〇、〇〇〇	一、三〇〇
モール式現字機	一九	一〇、九四、〇〇〇	五、七六〇
現字紙	二、七六〇、〇〇〇 卷	一、二八四、四、〇〇〇	五九〇、三
腕木	九七〇〇	二、二七九、五〇〇	二、三五
眞子	一〇、六七〇	七、四六、四〇〇	〇、〇
計	一、二二二、四四	一、五七六、一三〇	〇、一三〇
電線	九、五〇〇 尺	三、八七、七〇〇	四、〇七
保護被覆銅線	九、〇〇〇	二、六七〇、〇〇〇	二、九六六七
東京銅線	五、三四〇〇	八、一四六、二五〇	一、五、三五
銅線	三、〇〇〇	六、六一、五〇〇	二、〇〇〇
裸銅線	一、三〇〇〇	一、八〇、〇〇〇	一、三九〇
カボチン	一、三〇〇 本	四、五、六四〇	二、〇〇〇
弧光電燈	一、二	一、二、二五〇	四、九、〇〇〇
直式發電機	一	五、四〇、〇〇〇	五、四〇、〇〇〇
同上	一	三、〇〇〇	三、〇〇〇
同上	一	五、五〇、〇〇〇	五、五〇、〇〇〇
同上	一	五、五〇、〇〇〇	五、五〇、〇〇〇
同上	一	一、五、二五〇、〇〇〇	一、五、二五〇、〇〇〇
計			

品名	數量	金額	平均單價
摺札器	二組	一、八六〇〇〇	五九三、〇〇〇
ポンプ附石油發動機	一組	八五〇、〇〇〇	八五〇、〇〇〇
測量器	一組	一七、三七〇、〇〇〇	一七、三七〇、〇〇〇
潜水器	一組	一、八八九、〇〇〇	一、八八九、〇〇〇
潜水器附屬品	一組	四九九、五〇〇	四九九、五〇〇
計	五	二、七〇一、五〇〇	九九九、〇〇〇
カーブシユ	五	八二二、六〇八	一、六四三、七三二
オリーブツ	二	七五九、五四〇	三、七八四、七七〇
鐵銻汽關管柱	二	五一九、〇〇〇	二五九、五〇〇
鋼鐵水管	二	一、六九〇、〇〇〇	八四、五〇〇
鋼鐵水管 (ボルト共)	三	八〇一、〇八〇	三六、四二三
水道鐵管	一	一一、二四一、九四四	一一、二七五
車輪車軸	四	五一八、八〇〇	一、二九七、〇〇〇
トロッコ用同上 (屬品共)	九	八、三五八、七〇〇	八、四四三
彈簧機	二	九六五、四〇〇	四、八二七
防衝器	四	六六、四〇〇	一、六六〇、〇〇〇
ボイラー	一	七三〇、〇〇〇	七三〇、〇〇〇
保護軌條	一	一、六六七、五〇〇	一、六六七、五〇〇
計	二〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、六六五、〇〇〇

品名	數量	金額	平均單價
鐵釘 (雜種)	八二、三七〇	六、〇九九、二六八	七四、〇五
犬角頭釘	三、七五〇	一、六六六、〇〇〇	五、〇八七
四角頭	五、七三四	三、六一六、一六	六、八五七
ボルトナット及座鐵共	一四、〇〇〇	七四三、九七〇	五、三〇七
船底釘	二、六六七	一、五九、〇〇〇	五、九六二
四角頭釘	二、八九三	一、七三、〇〇〇	五、九九七
鐵目板 (雜種)	五、〇〇〇	一、四五九、一三五	二、九一八
鐵留波	八、六〇〇	七九九、八〇〇	九、三〇〇
計	二六、二五〇	三、三〇三、四九五	一、二、四〇
東宮御料車室内用器具并裝飾品類	三〇	二、〇五三、〇五	—
同上家根用麻布	五枚	二〇、五六八	四一、一三六
同上窓引揚金具	九	三、七〇、七六〇	四、〇三〇
貨車雨覆	四	二、七〇六、〇〇〇	三、二七六、五
シヨベ	五	六、三六、三五〇	一、二、五〇
客車用屋根ランプ	二	七、六四、〇〇〇	三、八二〇
戸棚	三	六、六四、〇〇〇	二、二、四一九
絨氈敷物	二	一、八〇〇、〇〇〇	九、〇〇〇
赤毛帶	二	一、〇〇〇、〇〇〇	五、〇〇〇
二重革	一	七、四三、五〇〇	一、四、八七
計	五〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、四、八七

品名	數量	金額	平均單價	品													
				被服類	帳類	帳名	驛用	貨切車	列車到著	リユーブ	ウー	土	系	温	藁	藁	藁
被服類	四二	六六八三〇〇〇	—														
帳類	一六三	二九、六五、八四八	—														
帳名	100,000	三、七九、四六一	百枚計														
驛用	110	三九、六〇〇	百枚計														
貨切車	一、六八〇	六三八、四〇〇	—														
列車到著	五八〇〇	八二〇、六四〇	—														
リユーブ	八、九〇〇	七五六、五〇〇	—														
ウー	八、四五一	八、〇五八、七三六	—														
土	六九三、〇〇〇	五三、二二四、二〇〇	百斤計														
系	四〇〇	二、四〇〇、〇〇〇	—														
温	六、〇〇〇	四、一〇〇、〇〇〇	—														
藁	八五〇	四、二五〇、〇〇〇	—														
藁	六、〇〇〇	二、四〇〇、〇〇〇	—														
切	六、〇〇〇	一八七、七四五、一六〇	—														
合計		四、五二〇、五六二、二一〇															

備考 鐵物類中ポイント、グロッシング及保護軌條ハ製作受負ニ係ル分ニシテ材料代ヲ包含セス
被服、帳表類等其種類ノ多キモノハ其ノ品種ニ依ラス之レカ點數ニ就キ掲ケタルヲ以テ平均
單價ヲ示サス

官設鐵道用内國購入品調 (隨意契約ノ分)

品名	數量	金額	平均單價	材 木														
				杉	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
杉板	九二〇	五九三、七五〇	六四四															
杉貫	二八〇〇	三六五、六〇〇	一、三二一															
松丸	八三	四三〇、三〇〇	五、二四八															
松丸	六八	七五七、六九〇	一一、一四三															
松丸	四、六一	一、六三三、四四四	三、五一															
松丸	一、八八二	一、二九六、九六〇	六八六															
松丸	四一	四五九、七〇〇	一一、二二二															
松丸	七六〇	一、三四五、三〇〇	一、七七															
松丸	五五	一、〇〇四、八三〇	一八、三六九															
松丸	一、二七	二、四二二、三六〇	一八、九九五															
松丸	四八	五、四六五、三〇〇	一一、三六六															
松丸	七六	八七二、六三〇	一一、四六九															
松丸	一〇五	一、四五二、〇〇〇	一三、八一九															
松丸	五一	二、〇五七、八二五	四〇、三五〇															
松丸	一	一、三六、〇〇〇	一三八、〇〇〇															
計		一、四一三、七〇、一九	一、〇六四															
計		一、二七六、三三七	〇、六四															

品名	數量	金額	平均單價
ローモア鐵丸	六、六三九	四、九〇、三九一	〇、七〇
銅同	三、七九九	一、七六四、四三〇	〇、五五
銅同	七、一九九	五、九七、七四二	〇、八三
銅同	三、四四一	八、三九、九三五	二、三七
銅同	八、五八五	一、六三、三五四	一九〇
銅同	二、八三六	一、五四九、二四〇	五、四六
銅同	一、〇五五	四〇、一、四二八	三、八一
銅同	一九、〇四六	六、三四〇、〇九〇	三、三三
銅同	五、四七八六	五、三三五、八九八	〇、九七
銅同	五、五〇〇	一、九五九、五〇〇	三、五六
銅同	四、四三三	七、七三、一九〇	一、七四
銅同	一、〇〇〇	一、一五、〇〇〇	一、一五
銅同	一、三六七八	一、四〇七、四六九	一、〇三
銅同	七、四、五〇四	五、三六、一九三	〇、七二
銅同	一、三三〇	一、三三〇、〇〇〇	一、〇〇
銅同	一、七五、五五四	一〇、六五、二〇五	〇、六一
銅同	一、二、一五九	八七〇、二〇三	〇、七一
銅同	一九、〇四三	八、八八、四七〇	〇、四七
銅同	一、六、九二〇	五、六四、六一〇	〇、四八
銅同	二、二、三八六	一、一三、九六〇	〇、五三

品名	數量	金額	平均單價
同	一、一〇四	五五〇、六五〇	四、五七
同	一、四七四	四七、七、五一八	三、三四
同	三、七九、八四七	七、九九、五五〇	二、〇二
同	五、〇〇七	一、二五八、一三六	二、五二
同	六、七三三	三、八一、六一七〇	五、六八
同	六、〇〇〇	一、〇一〇、〇〇〇	一、六七
同	二、〇〇〇	三、四〇、〇〇〇	一、七〇
同	二、五〇〇	一、二、二五〇	四、五〇
同	一、四、九〇〇	三、四、二三〇、〇〇〇	二、三九
同	四、八〇〇	四、二八、〇〇〇	〇、八九
同	三、二、一六〇	四、〇九、三、二一〇	一、三三
同	四、九六	六〇九、〇八〇	一、二三
同	二、七五〇	二、〇三、四、五〇〇	七、四〇
同	四、七六〇	五、八六、三、六〇〇	一、二三
同	三、三、四〇〇	二、九三、八、八〇〇	八、八〇
同	六、二、八八	五、六八、一、六〇〇	九、〇四
同	九、〇〇〇	五、三三、〇〇〇	五、八〇

品名	数量	金額	平均單價
繪具(樽、朱)	三〇〇	一三五〇〇	四五〇
同 (チーキグレイン)	四〇〇	五三七、五〇	一、三四三
同 (チーキグランド)	五六〇	三、五〇〇	四、五〇
同 (チーキグランド)	三、〇〇〇	一、五〇〇、〇〇	三、九一
同 (クリムソンレーキ)	一、四〇〇	一〇四、三〇〇	七、四五〇
同 亞麻	一、二八〇	二、五二、一六〇	一九七
同 亞麻	一〇、四八〇	一九八〇、六四〇	一八九
計		三四、四、三四五〇	
丹 酸	二〇、五七〇	二、一九四、一三	一〇七
ア 化	六〇〇	一八九、〇〇〇	三、三五
計	五〇〇	一〇〇、〇〇〇	二〇〇
薪 種	一一、〇〇〇	四〇〇、〇〇〇	〇、三六
同	一、五〇〇	四、三四九、五〇	二、八二
同	三、六〇〇	五、七二、七五〇	一、四三
同	五、五〇〇	一、五九、三三〇	二、九〇
同	二〇、〇〇〇	二、八九、一五〇	一、四四
同	一、〇〇〇	四五、〇〇〇	四、五〇
炭 脂			
油			
石 獸			
油			
計			
藥 品			
薪 種			
炭 脂			
油			
石 獸			
油			

品名	数量	金額	平均單價
繪具(樽、朱)	三〇〇	一三五〇〇	四五〇
同 (チーキグレイン)	四〇〇	五三七、五〇	一、三四三
同 (チーキグランド)	五六〇	三、五〇〇	四、五〇
同 (チーキグランド)	三、〇〇〇	一、五〇〇、〇〇	三、九一
同 (クリムソンレーキ)	一、四〇〇	一〇四、三〇〇	七、四五〇
同 亞麻	一、二八〇	二、五二、一六〇	一九七
同 亞麻	一〇、四八〇	一九八〇、六四〇	一八九
計		三四、四、三四五〇	
丹 酸	二〇、五七〇	二、一九四、一三	一〇七
ア 化	六〇〇	一八九、〇〇〇	三、三五
計	五〇〇	一〇〇、〇〇〇	二〇〇
薪 種	一一、〇〇〇	四〇〇、〇〇〇	〇、三六
同	一、五〇〇	四、三四九、五〇	二、八二
同	三、六〇〇	五、七二、七五〇	一、四三
同	五、五〇〇	一、五九、三三〇	二、九〇
同	二〇、〇〇〇	二、八九、一五〇	一、四四
同	一、〇〇〇	四五、〇〇〇	四、五〇
炭 脂			
油			
石 獸			
油			
計			
藥 品			
薪 種			
炭 脂			
油			
石 獸			
油			
繪 圖	九	一六、一〇〇	一、七八〇
楹 側	五	二、六五〇	五、三〇
銀 袖	一五	一、九四、一〇〇	一、二九四
胴 脚	二〇〇	一、八四、〇〇〇	九、二〇
温 脚	一四〇	七、三六、〇〇〇	五、二七一
温 脚	一五〇	一、九四、五五〇	一、二九七
通 脚	一七	一三〇、〇五〇	七、六五〇
置 煖	八〇〇	二、八四、七五〇	三、五五九
ラ ン	一〇〇	六、六〇〇	三、三〇〇
同 (側面燈)	二〇	三九、〇〇〇	三、九〇〇
同 (尾面燈)	一〇	二、五、八〇〇	二、五八〇
同 荷	一〇	五、六、三三〇	六、〇〇
同 示	三	八、二、五〇〇	二、七五〇
同 衡	三	三、七、五〇〇	一、二五〇
計		一四、七、三、八一八〇	
系 屑			
毛 計	一〇五	一、二、九、一、五六七	一、五九六
同	六六九	三〇、四、七、四五	四、五六
同	六六三	二、七、四、一八〇	四、一四
同	一、二〇、八、二、四	一、二、三、五、〇、九三	一〇、一

品名	数量	金額	平均單價
電信用品 鐵製金庫	五個	一,三三六〇〇	二六,七二〇
木製同	九個	九五九,〇〇〇	一〇六,五五六
書卷 尺 (六十六呎)	一〇	一一八,〇〇〇	一一,八〇〇
同 尺 (百呎)	三〇〇	一,〇三三,五〇〇	三,四四二
鋼卷 尺 (六十六呎)	六	一一一,六〇〇	一八,六〇〇
同 尺 (百呎)	八四	二〇六,七〇〇	二,四六一
敷物 (絨氈)	三	三七,五〇〇	一二,五〇〇
ラッセン (ウエルス)	四	七四,〇〇〇	一八,五〇〇
計	四四〇	五,六〇〇,〇〇〇	一四,〇〇〇
備品			
金筒	一	二,五七一〇	二,五七一〇
活版印刷機	一	七二八,六七四	六六,二四三
杭打字器	一	四一〇,〇〇〇	四一〇,〇〇〇
現話機	三	四五四,〇〇〇	一四八,三三三
電機機	二	一,八四〇,七五〇	五五七,六一〇
機	四	四七四,七九〇	一六,二一九
機	二	九五〇,〇〇〇	四七五,〇〇〇
計	一四	一,八五〇,〇〇〇	一三二,一五〇
器			
發音機	一	一三九,一五〇	一三九,一五〇
同	一	三二九,〇〇〇	三二九,〇〇〇
同 (二重)	四	一三四,〇〇〇	三三,五〇〇
同 (ホーローチズル)	一〇	三五七,〇〇〇	三五七,〇〇〇
計	二〇	一,〇九八,一四四	五四,九〇七
械			
トローリ (車輪共)	一〇	三七五,五〇〇	三七,五五〇
ドリル (鑿岩機用)	五〇	一八二,五〇〇	三,八五〇
同 アイズ	三三	四四四,〇〇〇	一三,四四四
鋼管 (鑿岩機用)	一七,七六五	一,〇四五,五〇〇	五九二
ボイント及 (輕便鐵道用)	三六	一,二〇一,六〇〇	二九,四七八
車輪并ニ車軸 (同)	五	二八七,九六〇	五七,五九二
シヨウベル	三〇〇	三〇〇,〇〇〇	一,〇一〇
ジャクトラベル	一四	五五五,〇〇〇	四〇,三五七
潜水服	二	四七七,六〇〇	二三六,八〇〇
同 ゴム	七	三三〇,〇〇〇	五七,〇〇〇
計	一七	一,一七〇,〇〇〇	六八,八〇〇
器具			
圖道工具	二	五五四,〇〇〇	二七七,〇〇〇
計	三五	一,一三四,〇〇〇	三三,〇八三

品名	數量	金額	平均單價	具道圖製并量	
				品	量
インセグトルス	一點四	五、〇〇〇	一、四〇〇		
トランスイト	一	四、〇〇〇	四、〇〇〇		
セチャドワイ	三	一、〇八四、〇〇〇	三、六一四、六六六		
レベ	三	八、九二〇、〇〇〇	一、七〇六、六六六		
ボ	七、一六〇	三、六一、〇〇〇	四、二八〇		
土管 (二尺五寸)	一、二四	三〇、一〇〇	二、四二七		
同 (二尺五寸)	四、七六	七二、五八〇	一、五二四		
同 (二尺)	一、〇五	四三、七七〇	四、一七〇		
同 (七寸五分)	三、七	三、八五〇	一、〇四〇		
同 (三寸五分)	三、七	一、二二〇	三、二七〇		
同 旋具 針	三〇〇	四〇〇、五〇〇	一、三三三		
同 鐵 針	二〇〇	三、五〇〇、〇〇〇	一、七五〇		
同 枕木 (二等品)	三、五〇〇	八、五三〇、〇〇〇	二、四四〇		
同 枕木 (ポイント用)	一、〇九	二、九五六、八三三	二、六九〇		
同 (橋上用)	六、五四	二、一三三、三三〇	三、三五四		
同 合圖器柱 (停車場并遠方)	一、五	六、〇二〇、〇〇〇	四、〇一三		
計		九、五〇七、四八五	四、五八二		
チヨック (木)	六、五〇〇	七、四九〇、〇〇〇	一、一五		

橋、ウ、エ、ル、カ、ー、ア、及、附、屬、品、共

品名	數量	金額	平均單價	諸車并用品	
				品	量
色革	三、八	一、二五〇、〇〇〇	二、九六〇、五		
ボデー	四〇〇	二、九六〇、〇〇〇	七、四〇〇		
覆 (腰掛蒲團用)	六、九	一、二九四、五〇〇	一、八六〇		
彈機 (ゴムバッファ)	一、三	三、三三三、〇〇〇	二、四九一		
煉瓦石 (機關車用)	六、七	一、二四二、三六〇	一、八二		
窓 硝子板	三、〇	六、九三九、九三〇	二、三九一		
ゴム管 (給水用)	三、六	二、七六七、〇〇〇	六、三三四		
同 (バキユームブレイキ用)	六、八	三、七四九、一五〇	五、四七七		
アラウソレックス	二、〇	四、四一五、〇〇〇	二、二〇五		
アラヤノート	六、七	二、九三六、一九五	四、三六		
麻糸製籠	五、〇	五、九八、〇〇〇	一、一九六		
絹糸製籠	七、一	一〇、一〇〇、〇〇〇	一、四五二		
毛糸製籠	七、一	四、四三、四〇〇	〇、六二		
絹糸製籠	七、一	六、三三、四〇〇	〇、五六		
床敷物	一、一	九〇三、〇〇〇	一、二九		
窓用受	一、一	六、六九、〇〇〇	五、三五		
ウアキリムブレイキ	二、一	一、五〇三、三三〇	〇、七二		
ローキリムブレイキ	一、四	二、六四、二〇〇	一、六六〇		
計		六、三八九、二〇〇	七、五〇		

雜										品 用 物 建							
小	物	同	丁	乙	同	同	甲	同	丙	乙	竹	家	煙	同	煖	疊	
荷	品	十	八	廿	十	七	四	一	八	五	計	屋	筒	上	爐	表	計
物	請	號	號	號	號	號	號	號	號	號	板	(機	關	庫	品	(備	
受	求	切	簿	簿	簿	簿	簿	簿	簿	簿	用)	庫	用)	煙	後)		
渡	原	符	大	大	簿	簿	符	符	簿	簿	(鐵)	用)	用)	筒			
簿	簿	大	大	簿	簿	簿	符	符	簿	簿							
一八三〇〇	一三三〇〇	九三	六三	二三八	四〇四	一六〇	三六〇	三〇	二七六二	七六八	九五五	一四、四〇〇	三、〇三〇	九〇	二、三〇〇	一、三〇〇	一、〇〇〇
一六七、四〇〇	三三、三〇〇	三九、一九三	二八、四七六	四五、四〇一	一一、七一六	六三、五六〇	二八、五二〇	五、四九〇	二、九七、三五一	一六三、五八四	二六〇、三九七〇	二、八三四、七八〇	九二〇、五〇〇	三、〇七、一四〇	六三〇、四〇〇	七四、五八〇	二二、一九六〇
〇、九三	〇、三七	四、三六	四、五三	三、九	〇、三九	一、九一	三、五七	一、八三	三、五	二、三	二、七四	〇、六四	一、〇一	五、五三	八、三九	一、六一	五、三〇

二百六十三

類 材 石				類 鉦 釘				品			品					
砂	同	煉	切	ス	眞	銅	フ	座	ナ	係	リ	ボ	貨	リ	チ	品
同	瓦	石	知	計	テ	銻	レ	ン	ツ	ッ	ベ	ー	車	ユ	ウ	名
(異	(並	石	石	ル	ブ	ル	ン	鐵	ト	(同	(同	(鐵	覆	ー	ブ	名
形)	形)	石	石	ル	ブ	ル	ン	鐵	ト	(同	(同	(鐵	覆	ー	ブ	名
四、二九〇	七、〇〇〇	一、〇四〇	一九〇	四、二六〇	一、五〇	二〇〇	三、七五〇	一、〇〇〇	一、二二三〇	六、〇〇〇	一、二、一五七	二、三、五九三	二〇、二〇〇	二、九〇〇	二、九〇〇	數
二、八七、九六〇	七、〇〇、〇〇〇	一、〇四、〇〇〇	一九、〇〇〇	六、四七六、〇八九	一、九六、八八〇	一、〇四、七〇〇	一、三五、六〇〇	一、九〇、三三〇	一、〇三、〇〇〇	一、五七、七八〇	三、〇四、二〇〇	一、六〇〇、五四六	三、四七、三八、九三五	二、五四、二〇〇	三、三三、三八三〇	金
八、九九九	〇、一七	〇、一五	四、三二	〇、四六	六、八九	六、七八	〇、五一	一、〇三	一、〇四	〇、五一	〇、七二	〇、七一	三、七七六	二、六五	〇、四五	平均單價

二百六十二

品名	數量	金額	平均單價
汽罐車保管簿	三五冊	二九五〇〇	三七〇〇
附屬品一號切符	一〇〇	一九四〇〇	一九四〇
現出納簿	一三三	一〇六四〇〇	八〇〇
同內譯簿	一三五	一一四七五〇	八五〇
同注文簿	四三〇	一五四八〇〇	一三六〇
收目簿	一三五	二二七五六五	一〇一九
同材料受拂簿	一四六	二二二五八	一五三三
各目受拂簿	三〇〇	四七九八四〇	一五〇〇
物工明細簿	七〇	一〇一、五〇〇	一四五〇
竣品受拂簿	一三七	二二四、六八〇	一六四〇
現埃キ綴切符	八五	一三四、〇〇〇	一五七六
貨物中繼簿	四、三〇〇	四九〇、一〇〇	一、一四
電報用紙	四、五〇〇	一七〇、一〇〇	三七八
公衆電報着送紙	七、四一九〇〇〇	二、三四〇、六三二	〇、三〇
諸金拂込用紙	二、五八、九〇〇	二、五六、六四四	〇、九九
鐵道拂込用紙	六八三、二五三	五、四一、六六五	〇、七九
現道拂込用紙	一六六、六〇〇	二、三三、〇五三	一、三四
臺帳用紙	一、五〇〇〇	一〇九、五〇〇	七、〇〇
日報用紙	六、〇〇〇	三九八、〇〇〇	六、六三
因州美濃紙	六、〇〇〇	三、〇〇〇	五〇〇

品名	數量	金額	平均單價
板紙(ダブルエレファント)	二七、〇〇〇	五、三六、〇〇〇	〇、一九
同(白大)	九〇〇	二、四七、一〇〇	二、七五
袋(洋紙)	五〇〇〇〇〇	四、六五、〇〇〇	〇、九三
乘車切符	三、九八〇、〇〇〇	八、七五、六〇〇	〇、二二
合圖旗	四、四一〇	八六八、一七〇	〇、二〇
針金(銅)	七、〇〇〇	一八三、七五〇	二、六
帆木綿	五、五九三	二、〇五〇、一九〇	三、六七
砥石(金剛)	八、五七〇	六、五九、六九〇	〇、七七
トローリーベヤリング	九四〇	四、四二、五〇	四、六八
眞鍮海老錠	九、九六〇	八、九六、四〇〇	九、五四
チエツキ	三、〇〇〇	九八三、五〇〇	三、二八
繪圖寫布	一、〇〇〇	三、六四、〇〇〇	三、六四
埴布	九卷	一〇七、〇〇〇	一、二八
輪ゴム	一〇〇	二、七五、〇〇〇	二、七五
鐵具(鑄)	一、五〇	三、四一、五〇〇	二、二七
活字	一、四、八三〇	四、一四、〇〇〇	二、八九
燈心	一、八〇〇〇	二、九七、九六六	一、五九
海綿	一、〇〇〇	三、三二、〇〇〇	三、二八
麻繩	一〇、〇〇〇	三、三二、八〇〇	三、三二
繩	一〇、〇〇〇	四、〇六、五〇〇	四、〇六

品名	數量	金額	平均單價
瓦管	六〇〇	三、八八〇	三九八
帆布	九〇	一〇、九八〇	一、三三〇
鐵製	三三三	一〇、五三四	三三六
銅製	七四四	三、七四〇	五〇三
葛籠	一八〇	一〇、五八〇	六四〇
通信用	二六	一、五二〇	六四〇
合圖	一〇〇	六、六〇〇	二、四五〇
同	一三、八五〇	三、七三〇	〇、二九
同	四、七五〇	一、九四〇	一、九四〇
同	七、七三六	五、五〇五	一、一六
同	三、三〇〇	六、一三五	〇、七九
同	五、一七〇	四、七八〇	一、四五
同	九、九八三	五、九四九	一、一五
同	二、〇〇〇	八、七二〇	〇、八七
同	六、五〇〇	二、〇〇〇	一、〇〇
同	一、九〇〇	二、一六五	〇、三三
同	一〇〇	七、〇〇〇	三、六九
同	三、〇、九九六	一、七九〇	一、七九〇
同	七、五、三九	四、一三、七九四	一、三三
錐石	一、五、六	二、九八、八五〇	〇、四〇
(工場機械用)		二、五九、七二〇	一、六六五

品名	數量	金額	平均單價
輕石	四、〇七五	一、五四八	三、八〇
同(塊)	六〇〇	一〇、八〇〇	一、八〇
同(粉)	一、二五	九、五九六	八、六二
同(重)	六〇〇	六〇、八九〇	九九八
同(單)	二〇〇	六、五四九	三、二七四
同(リングベルト)	一、八〇〇	五、一六〇	二、八七
火(水中)	三、四四	一、四一〇	四、一〇
導火	一、七五	一、二六一	〇、七〇
炭(熊野)	三、〇〇〇	四、四八〇	一、四九
木炭	二、一四六	九、九五八	〇、八七
同(松)	六、七五〇	五、六九七	〇、八四
同(桤)	六〇〇	一〇、二〇〇	一、七〇
同	一〇、〇〇〇	一、五〇〇	〇、一五
同	一、〇〇〇	一、五四、四〇〇	七、七三〇
同	二、五、一五三	三、三六三	一、三〇七
同	三、四、一二	五、〇〇四	一、五三
同	五、〇〇〇	二、四五〇	〇、四九
同	二、〇〇〇	四、二〇〇	二、一五五
同	四、二、四四	二、五〇九	五、九一
同	二、九、七	九、六、八五	七、四二

品名	數量	金額	平均單價
磨服	三、六〇〇枚	九六、〇〇〇	二六、六六六
制（機關方用）	一九	一六、〇〇〇	八三三、三三三
同（ヤードメン用）	三〇	二四、〇〇〇	八〇〇
同（驛夫用）	五	四、〇〇〇	八〇〇
同（助役用）	九	四〇、〇〇〇	四、〇〇〇
同（車長用）	六	七三、〇〇〇	一、二一六、六六六
同（ポイントメン用）	八	三六、〇〇〇	四、五〇〇
雨衣	一七	七三、〇〇〇	四、二九四
同（並）	一	三、七〇〇	三、七〇〇
同（並）	一	七、〇〇〇	七、〇〇〇
同（並）	一	八、七〇〇	八、七〇〇
頭巾	三六	四八、〇〇〇	一、三三三
同（並）	一	四、〇〇〇	四、〇〇〇
同（並）	一	四、八〇〇	四、八〇〇
行囊	一〇	四八、〇〇〇	四、八〇〇
刷毛（工場用）	一	一一、〇〇〇	一一、〇〇〇
帽子	三	二八、〇〇〇	九、三三三
ボシチープブレイト	三	三六、〇〇〇	一、二〇〇
赤毛布	一三	七〇、七五〇	五、三二五
臭氣止	五	一四、六三四	二、九二八
臭氣（寫取）	一	一七、七五〇	一七、七五〇
イオン	一	三九、九〇〇	三九、九〇〇
石炭	七	三五、〇〇〇	五、〇〇〇
石炭（寫取）	一	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇
合計	一〇	三三、二二九、三九九	三、三二二、三三三

品名	數量	金額	平均單價
カ	一	二七、六二二	二七、六二二
水	一	一、九〇〇	一、九〇〇
合計	二	二九、五二二	一、四七六、一〇〇

第二節 外國輸入品

本年度ニ於ケル官設鐵道用外國輸入品ノ總金額ハ九十三萬八千二百二十七圓餘ニシテ其品名數量等ノ詳細ハ左表ノ如シ

官設鐵道用外國輸入品調

品名	數量	購入諸費			
		外國貨幣	日本貨幣換算額	海關稅	合計
軌條、平底、鋼（六十噸）	二七、九四四噸	五、五〇九、二〇六	五、四、五三、三〇〇	一、六四四、二九四	五、六、一七、五九四
繼目板、平底、鋼	六、〇六八枚	四、六三三、一一〇	四、五八八、二一〇	四、四〇、七五一	五、〇二、八七一
ボールト、平底、繼目板用	四、五九四個	三、九七一、八〇九	三、九三六、三三〇	三、八二、三〇三	四、三、五、五三三
座鐵、ロツクナツツ	四、八〇〇	八、四一八、〇〇〇	八、四〇〇、二五〇	一、五九、一八六	九九、九、四三六
犬釘	二、七四八、一五本	一、三六四、一七〇	一、三、五八〇、〇〇〇	一、二七、九〇八	一、四、七、七、一六六
機關車	一八輛	四、五、二、八八、〇〇〇	四、四、四、一、六一、〇四七	—	四、四、四、一、六一、〇四七

品名	數量	購入諸費			合計
		外國貨幣	日本貨幣換算額	海關稅	
機關車輛備品	價目 一	三,〇〇〇.〇〇	二,四七四.六		二,四七四.六
ロッド	二本	一三,〇〇〇.〇〇	一三,〇〇〇.〇〇		一三,〇〇〇.〇〇
ヘッド	二個	一八,〇〇〇.〇〇	一七,五七〇.〇		一七,五七〇.〇
コンネクション	四本	一八,〇〇〇.〇〇	一七,五七〇.〇		一七,五七〇.〇
ロッド	二個	一四,〇〇〇.〇〇	一三,六五六.〇		一三,六五六.〇
同	一個	一〇〇,〇〇〇.〇〇	九七,六一五.〇		九七,六一五.〇
同	一個	一五〇,〇〇〇.〇〇	一四六,四一七.三		一四六,四一七.三
同	一個	一五〇,〇〇〇.〇〇	一四六,四一七.三		一四六,四一七.三
同	一個	三,三八八.〇〇	三,三五八.七〇		三,三五八.七〇
同	一個	四四,九〇〇.〇〇	四〇,七七一.〇		四〇,七七一.〇
同	一個	一五六,〇〇〇.〇〇	一五三,〇六八.〇		一五三,〇六八.〇
同	一個	五四,〇〇〇.〇〇	五三,一六九.〇		五三,一六九.〇
同	一個	二,一八二,〇〇〇.〇〇	二,一五〇,一二〇.〇		二,一五〇,一二〇.〇
同	一個	一,一六,一四〇.〇	一,一四九,三六〇.〇		一,一四九,三六〇.〇
同	一個	五,四一九,七〇七.〇〇	五,三三七八,七三五.〇		五,三三七八,七三五.〇
同	一個	四四,九〇〇.〇〇	四四,四三九.〇		四四,四三九.〇
同	一個	四五,一八二.〇〇	四四,四三九.〇		四四,四三九.〇
同	一個	一七八〇.〇〇	八八〇,六四六.〇	一五,九六九.〇	八九六,六一五.〇

品名	數量	購入諸費			合計
		外國貨幣	日本貨幣換算額	海關稅	
外輪 (客車并貨車)	八〇〇	三,〇〇六,一三〇.〇〇	一,九六九,六七五.〇		一,九六九,六七五.〇
床敷物	九六三	三,九〇八.〇〇	二,三五〇.九〇		二,三五〇.九〇
タシユミヤ、タベストリー	一七五〇	一八二,〇五二.〇〇	一七九,二七三.〇〇		一七九,二七三.〇〇
紐子 (客車用)	二八〇	一六〇,六〇八.〇〇	一六〇,〇〇〇.〇〇		一六〇,〇〇〇.〇〇
蒲團 (同上)	六枚	五七,〇〇〇.〇〇	五五,九七九.〇〇		五五,九七九.〇〇
彈簧 (ゴムバフアー)	五四〇	二二八,一六〇.七〇	二,四四九.〇七〇		二,四四九.〇七〇
同 (ゴム、ボギー)	二〇	五九,〇八五.〇〇	五八,三〇〇.〇〇		五八,三〇〇.〇〇
麻布 (家根用ベーター)	四一〇〇〇	六五,一〇六.〇〇	六三,九六三.九五		六三,九六三.九五
黒布	一六六	二七,〇一八.〇〇	二六,六六〇.〇〇		二六,六六〇.〇〇
色革	八六	三,七四〇.五〇〇	三,六八二.〇九〇		三,六八二.〇九〇
フアーヤノート	七〇〇	六五,一二〇.六〇	六四,六一五.〇〇		六四,六一五.〇〇
絹糸製笹線	一〇,八〇〇	三,二一〇,〇〇〇.〇〇	三,二一,二六四.〇〇		三,二一,二六四.〇〇
ボデーパッド	一三〇〇	一九五,〇〇〇.〇〇	一九一,五〇九.〇〇		一九一,五〇九.〇〇
馬窓引揚金具 (彈簧附)	五〇〇	四七五,〇〇〇.〇〇	四,六四九,九六〇.〇〇		四,六四九,九六〇.〇〇
彈簧 (楕圓形)	一〇〇	四〇,〇〇〇.〇〇	三,九三六,四六〇.〇〇		三,九三六,四六〇.〇〇
緩急車及客車窓硝子	三,三七八	四三九,〇七〇.九	四,三二六,二八〇.〇		四,三二六,二八〇.〇
カープリング、リング	一七五	一五七,一〇〇.〇〇	一,五五七,七六〇.〇		一,五五七,七六〇.〇
車輪車軸 (客車并貨車)	二九六	二,八七二,二七〇.六	一,八四三,〇七五.〇		一,八四三,〇七五.〇
防衝器	六〇〇	四二四,〇八〇.〇〇	四,〇〇〇,二四〇.〇		四,〇〇〇,二四〇.〇
彈簧 (貨車用)	六〇〇	四,五〇〇,〇〇〇.〇〇	四,四三〇,七六〇.〇		四,四三〇,七六〇.〇

品名	數量	購入諸費			合計
		外國貨幣	日本貨幣換算額	海關稅	
品計	三〇〇	九二八四〇九〇四	四七九七〇六	二六七三三九	四九八七三九
防護管(ウァキニウムアプレート用)	八二〇本	二七三〇〇〇〇	二、六八、二七		二、六八、二七
ウァキニウムプレート用	六〇〇	二、〇五〇〇〇	二〇八、七〇〇		二〇八、七〇〇
ワイヤトリ	五〇	二、〇五〇〇〇	二〇八、七〇〇		二〇八、七〇〇
リリング	五〇	三二五、〇〇〇	三、〇九、五三七		三、〇九、五三七
刷毛(グレーナー鋼製)	二〇二	二、九〇六	二九、三〇〇		二九、三〇〇
穿孔器(ステール用)	一組	一、六〇〇、一一	一五七、五八五		一五七、五八五
ステールボルト	一	二〇、四七〇	四〇、九四〇		四〇、九四〇
管	一	五、四七〇、六〇	一〇、九四〇、二〇		一〇、九四〇、二〇
ラシヤ	一	一、五八、五〇〇	一、五五〇、一六〇		一、五五〇、一六〇
螺旋切	一	一、〇〇〇	一、二四、九〇〇		一、二四、九〇〇
機	二	一、〇〇〇	一、二四、九〇〇		一、二四、九〇〇
鐵管(鑿岩機械用)	一	五、三六、九〇〇	一〇、五、六六三		一〇、五、六六三
ウァイス(鑿岩機械管)	一	一、六、四〇〇	三、三、五五〇		三、三、五五〇
鑿岩器具	一	二、七三〇	二、四、〇八〇		二、四、〇八〇
ワイヤ	三	一、九、六九〇	五九、六八〇		五九、六八〇
ワイヤ	四	三、〇〇〇	七、三、六八〇		七、三、六八〇
ワイヤ	一	一、〇〇〇	一、〇〇〇		一、〇〇〇
ワイヤ	一	一、〇〇〇	一、〇〇〇		一、〇〇〇
ワイヤ	一	一、〇〇〇	一、〇〇〇		一、〇〇〇

品名	數量	購入諸費			合計
		外國貨幣	日本貨幣換算額	海關稅	
品計	一五〇	一、七、七六、二七六	五、七、七六、五〇		五、七、七六、五〇
銅鐵板	一〇、三、三、六二七	五、四、四、一八〇〇	五、三、五、九、四二五		五、三、五、九、四二五
銅鐵類	四〇、一、九三、四	一、七、五、四、一、二〇七	一、七、六、九、〇二五		一、七、六、九、〇二五
鐵板	一、五、三、八、七三六	三、〇、七、〇、〇〇〇	二、九、四、〇、七三〇		二、九、四、〇、七三〇
鐵板	一、八、六、六三	二、〇、六、〇、〇	二、〇、九、九、六〇		二、〇、九、九、六〇
計		一、六、一、六八、〇三、四	一、五、八、六、五、一、三〇		一、五、八、六、五、一、三〇
銅鐵類	一、七、七、二、七六	五、九、三、〇、〇〇〇	五、七、七、六、五〇〇		五、七、七、六、五〇〇
銅鐵類	一、〇、三、三、六二七	五、四、四、一、八〇〇	五、三、五、九、四二五		五、三、五、九、四二五
銅鐵類	四〇、一、九三、四	一、七、五、四、一、二〇七	一、七、六、九、〇二五		一、七、六、九、〇二五
鐵板	一、五、三、八、七三六	三、〇、七、〇、〇〇〇	二、九、四、〇、七三〇		二、九、四、〇、七三〇
鐵板	一、八、六、六三	二、〇、六、〇、〇	二、〇、九、九、六〇		二、〇、九、九、六〇
計		一、六、一、六八、〇三、四	一、五、八、六、五、一、三〇		一、五、八、六、五、一、三〇
及機	一	一、八、五、九〇	三、八、八、四、七、〇		三、八、八、四、七、〇
發電機	一	一、九、三、五〇〇	三、九、〇、九、〇〇		三、九、〇、九、〇〇
輕便鐵道	一	二、三、四、〇〇〇	四、六、七、四、〇〇		四、六、七、四、〇〇
水車	一	一、七、六、〇〇〇	三、五、六、七、六七〇		三、五、六、七、六七〇
鋸(金切)	一	一、〇、六〇〇	一、二、七、七〇		一、二、七、七〇
ギヤ	一	六、〇〇〇〇〇	五、八、九、三〇		五、八、九、三〇
空氣壓機	一	一、六、〇〇〇〇〇	三、三、九、三、九四〇		三、三、九、三、九四〇
空氣罐(突撃機用)	一	六、四、九、〇〇〇	一、三、二、七、六〇		一、三、二、七、六〇
鑿岩機	一	二、五、〇〇〇	四、五、四、五〇		四、五、四、五〇
鑿岩機	一	一、六、一、五、七、一五〇	三、八、八、四、七、〇		三、八、八、四、七、〇
鑿岩機	一	一、五、〇、〇〇五	四、五、四、五〇		四、五、四、五〇

品名	數量	購入		海關稅	合計
		外國貨幣	日本貨幣換算額		
ゴールド、サイズ	五八八六	二七五、一八〇	二七〇、九六五		二七〇、九六五
亞麻仁油類	二、五四三	二六四、三〇一	二、五九九、一五六		二、五九九、一五六
計	一四七六〇	一九六、〇〇七	一九三、五九九		一九三、五九九
ナツ	一、九三六	九三、〇五三	九一七、三三〇		九一七、三三〇
鐵釘 (螺旋角并六角頭)	二六七八	四六、〇五〇	四五五、三五六		四五五、三五六
鐵釘 (螺)	一、二六〇	一一、一八四	一、二〇〇、二一〇		一、二〇〇、二一〇
鐵釘 (同上)	二、六三五	九八、〇八九	九六八、二〇三		九六八、二〇三
計	二六四八二	一五五、〇三六	一、〇三三、一〇〇		一、〇三三、一〇〇
鐵家根板 (鋪留)	二、四〇〇	九、〇〇〇	八八、三九九		八八、三九九
鐵管 (パイプ用鐵製)	一、〇四五	三六、一七〇	三、六八六、〇七〇		三、六八六、〇七〇
手剛砥	三、三五〇	一、〇三三、一〇〇	三〇七、五三〇		三〇七、五三〇
金剛砥	六	六五、〇五八	六四一、一五〇		六四一、一五〇
毛具 (繪具)	二、四〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇、〇九〇		三、〇〇〇、〇九〇
毛具 (ベイント)	二、四〇〇	八、〇〇〇	八八、三九九		八八、三九九
計	二、四〇〇	八、〇〇〇	八八、三九九		八八、三九九

品名	數量	購入		海關稅	合計
		外國貨幣	日本貨幣換算額		
同 (サッシュツール)	一、五三〇	五三、〇〇〇	五三〇、五〇六		五三〇、五〇六
同	三	六、一〇〇	一一、五三〇		一一、五三〇
同	三	二七、七〇〇	一、八〇七、八三三		一、八〇七、八三三
同	三	二五、〇〇〇	五八九、二五七		五八九、二五七
同	九	六〇、〇〇〇	三、一九四、七〇〇		三、一九四、七〇〇
同	九	三三、〇〇〇	九三三、一〇四		九三三、一〇四
同	二	一三、一〇八	一、三〇二、八八九		一、三〇二、八八九
同	二	六、一〇〇	六四四、一〇〇		六四四、一〇〇
同	二	三、〇五〇	三三、〇〇〇		三三、〇〇〇
同	二	六、〇〇〇	五八、九三五		五八、九三五
同	二	六、〇〇〇	五九、〇七〇		五九、〇七〇
同	二	四、一六四	四七、三〇四		四七、三〇四
同	二	一八九、一〇〇	一、八四二、六三〇		一、八四二、六三〇
同	二	一四、一七〇	一四六、〇九一		一四六、〇九一
同	二	二六、〇五〇	二五七、八〇〇		二五七、八〇〇
同	二	一、二六三、三〇八	一三、一五九、四五七		一三、一五九、四五七
同	二	三六、七五〇	三六六、七五〇		三六六、七五〇
同	二	八九、三〇一	九三、七五六、三九七		九三、七五六、三九七
同	二	二、二七九、九〇〇	七〇七、一八四		七〇七、一八四
同	二	二、二七九、九〇〇	九三、〇八七、四八一		九三、〇八七、四八一

備考 海關稅ノ記入ナキ分ハ同費ヲ購入契約代價ニ包含セシムルニ依ル
 *印アルハ日本通貨ニテ契約セシモノニ係ルヲ以テ外國貨幣ヲ掲ケス

第十一款 保證金出納ノ狀況

明治卅二年六月廿四日公達第三百十九號ヲ以テ遞信省所管出納官吏身元保證金取扱規程ヲ改正セラレ從來本省ニ於テ保管シタル出納官吏ノ身元保證金ハ改正ト同時ニ長官ノ保管ニ移サレタリ然ルニ出納官吏取扱ニ關スル事務ハ元來當部ノ主管ニ屬スルヲ以テ實際上便宜ノ爲メ保證金ノ保管及出納ニ關スル事務ヲ部長ニ委任セラレンコトヲ具申シ尋テ同年七月廿五日長官達第五十一號ヲ以テ部長委任條項中へ左ノ二項ヲ追加セラル

一出納官吏身元保證金寄託通知書ヲ發行スル事

一身元保證金ノ受渡及該領收證書ノ授受并ニ金庫ニ向ツテ取扱廳變更ノ手續ヲ爲ス事

玆ニ於テ出納官吏身元保證金ノ保管及出納ノ事務ハ全然部長ノ權限ニ移リタルヲ以テ庶務掛ニ保管證書出納主任及立會人ヲ新設シ從來購買掛取扱ニ係ル物品購入契約保證金ノ保管及出納ノ事務ヲモ併セテ庶務掛ノ主管ニ屬セシメタリ

第一節 出納官吏身元保證金

出納官吏身元保證金取扱規程改正ノ結果ニ依リ明治卅二年十一月二日日本省ヨリ引繼テ受ケタル金額ハ二萬千六百六十二圓餘ニシテ其ノ詳細左ノ如シ

保管證書金高 一六、五五九、七一三
 土地ノ書入金高 一九七、〇〇〇
 保證金免除金高 四、九〇六、〇〇〇

合計

二一、六六二、七一三

本年度内身元保證金受入總額ハ一萬八千二百八十四圓餘拂戻總額五百九十九圓ニシテ差引年度末現在額一萬七千六百八十五圓餘之レニ土地書入金額百九十七圓保證金免除金額四千九百六圓ヲ加フレハ年度末保證金ノ總額ハ二萬二千七百八十八圓餘ナリトス
 今本年度内身元保證金受拂月別ノ詳細ヲ舉クレハ左表ノ如シ

月	別	受 入 額	拂 戻 額	每月末保管金現在高
六	月	10,000	—	10,000
七	月	1,011,000	—	1,110,000
八	月	300,000	—	1,410,000
九	月	1,980,000	1,600,000	1,230,000
十	月	400,000	—	1,630,000
十	月	115,000	500,000	1,235,000
一	月	1,000	500,000	1,735,000
二	月	20,000	300,000	1,755,000
三	月	133,000	300,000	1,768,000
合 計	月	1,626,000	599,000	1,768,000

備考 明治卅二年六月規程ノ改正ニ依リ當部ニ於テ保證金ノ受拂ヲ爲スコト、ナリタルヲ以テ

同月以降ノ保管及出納額ヲ掲ク又十一月ニ於テ受入高ノ巨額ナルハ同月二日本省ヨリ保證金ノ引繼ヲ受ケタルヲ以テナリ

第二節 物品購入契約保證金

鐵道用物品購入契約保證金保管高ハ前年度ヨリノ繰越額五十一萬千五百八十五圓餘ニシテ之レニ本年度中ノ受入額百十三萬三千二百十八圓餘ヲ加フレハ其ノ總額百六十四萬四千八百三圓餘トナル此内本年度中ノ拂戻額七十六萬三千三百四十九圓餘ナルヲ以テ差引年度末保管現在額八十八萬千四百五十四圓餘ナリトス尙ホ其ノ詳細ヲ示セハ左表ノ如シ

取扱部所名	前年度繰越保管高	本年度受入額	本年度拂戻額	年度末保管現在高
本 部	四七〇、二六三、〇八八	九七四、六二七、六九七	六五四、〇八四、七六五	七九〇、八二六、〇〇〇
靜岡 出納事務所	—	三〇四、〇〇〇	三〇四、〇〇〇	—
名古屋 同上	一一、九四七、〇〇〇	一七、一八八、四九六	一九七、四七、四九六	九三、三八八、〇〇〇
神戸 同上	七、一〇五、〇〇〇	五三、六九六、〇〇七	三三、五六〇、六七七	二六、三三四、〇〇〇
長野 同上	三、〇〇〇、〇〇〇	一八、七三六、〇〇〇	一六、四四四、〇〇〇	五、三三四、〇〇〇
金澤 同上	三、七六六、〇〇〇	五、三三八、〇〇〇	五、八六四、四四二	三、〇〇九、五五六
青森 同上	二二七、〇〇〇	一〇、八〇四、〇〇〇	四、四三三、〇〇〇	六、五六八、〇〇〇
福島 同上	三六〇、〇〇〇	一一、三三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇	一〇、六四九、〇〇〇
八王子 同上	六七、五〇〇	三、三三九、〇〇〇	三、四四四、〇〇〇	二四、九〇〇、〇〇〇

取扱部所名	前年度繰越保管高	本年度受入額	本年度拂戻額	年度末保管現在高
篠ノ井 同上	六、五二一、〇〇〇	—	六、五二一、〇〇〇	—
鹿兒島 同上	—	四、五五〇、〇〇〇	一八四、〇〇〇	四、三六六、〇〇〇
合 計	五、二五八、五〇八	一、三三二、八八〇	七六三、四九三、〇〇〇	八六二、四五四、五六八

附屬

職員及使用人

明治三十三年三月末日現在

職名	區分		人員	月給額料	人員	月給額料	人員	月給額料	人員	月給額料	人員	月給額料	人員	月給額料	人員	月給額料	人員	月給額料	人員	月給額料	人員	月給額料	人員	月給額料
	建設部	工務部																						
長官	計	鐵道技師	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
部長	計	鐵道事務官	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
技師	計	鐵道技師	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
技師	判任	鐵道書記	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
書記	判任	鐵道技師	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
書記	判任	鐵道書記	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
書記	判任	鐵道書記	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
書記	判任	鐵道書記	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
書記	判任	鐵道書記	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
書記	判任	鐵道書記	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
書記	判任	鐵道書記	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
書記	判任	鐵道書記	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
書記	判任	鐵道書記	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
書記	判任	鐵道書記	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
書記	判任	鐵道書記	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
書記	判任	鐵道書記	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0
書記	判任	鐵道書記	1	2,920	1	2,500	1	2,100	1	1,800	1	1,500	1	1,200	1	900	1	600	1	300	1	0	1	0

職名	區分	建設部		工務部		汽車部		運輸部		計理部		主記課		合計		前年度計		比較増減	
		人員	月給額	人員	月給額	人員	月給額	人員	月給額	人員	月給額	人員	月給額	人員	月給額	人員	月給額	人員	月給額
合圖方																			
シグナルメン																			
ポイントメン																			
ヤードメン																			
ノンパーメン																			
ブレーキメン																			
ボリスメン																			
諸取締																			
驛夫世話役																			
驛番人																			
諸番人																			
機關方																			
諸火夫																			
火夫見習																			
掃除夫																			
給水夫																			

職名	區分	建設部		工務部		汽車部		運輸部		計理部		主記課		合計		前年度計		比較増減	
		人員	月給額	人員	月給額	人員	月給額	人員	月給額	人員	月給額	人員	月給額	人員	月給額	人員	月給額	人員	月給額
石炭夫																			
轉車夫																			
注油夫																			
諸職工																			
職工手傳																			
定雇坑夫																			
建築工夫取締																			
建築助手																			
線路工夫長																			
諸工夫																			
筆生																			
定雇人夫																			
守衛																			
小使																			
馬丁																			
合計																			

備考 保線助手ハ前年度迄使用人タリシモ本年度ヨリ雇員トシテ任用セリ

×印ハ兼官者ニシテ鐵道技師ヨリ部長ヲ兼子タルモノ四人遞信書記官ヨリ鐵道事務官ヲ兼子タルモノ一人遞信技師ヨリ鐵道技師ヲ兼子タルモノ四人ナリトス

明治三十三年十月廿五日印刷
明治三十三年十一月一日發行

鐵道作業局

印刷者 東京市京橋區宗十郎町十五番地 山口竹二郎

印刷所 東京市京橋區宗十郎町十五番地 合資會社東京國文社

終

